

資料 8 - 1

国際ボランティア貯金寄附金配分について

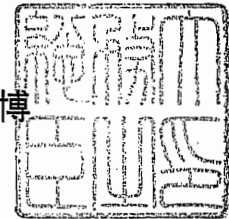
(諮問第1031号)



諮問第 1031 号  
平成 22 年 3 月 10 日

情報通信行政・郵政行政審議会  
会長 高橋 温 殿

総務大臣  
原 口 一 博



諮 問 書

独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構理事長平井正夫から、平成 22 年 2 月 8 日付け機構第 3690 号で郵政民営化法等の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 17 年法律第 102 号。以下「整備法」という。）附則第 23 条第 1 項の規定によりなおその効力を有するものとされる同法第 2 条の規定による廃止前の郵便貯金の利子の民間海外援助事業に対する寄附の委託に関する法律（平成 2 年法律第 72 号。以下「旧寄附委託法」という。）第 7 条の 2 第 1 項の規定に基づき、国際ボランティア貯金に係る配分団体及び当該団体ごとの配分すべき額並びに配分団体が守らなければならない事項の認可申請があった。（概要は別紙 1 のとおり。）

これらについて審査した結果は別紙 2 のとおりであり、整備法附則第 21 条第 1 項及び第 22 条第 1 項の規定に適合していると認められる。よって、旧寄附委託法第 7 条の 2 第 1 項の規定により認可することといたしたい。

上記について諮問する。

認可申請された平成21年度の国際  
ボランティア貯金に係る配分団体等

- 配分団体及び当該団体ごとの配分すべき額（別紙1-1）
- 配分団体が守らなければならない事項（別紙1-2）

## 配分団体及び当該団体ごとの配分すべき額

団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
特定非営利活動法人 アプカス (北海道)	千円 11,493	①地滑り被災者に対する住宅建設資材、農地、家畜、ミシンの 交付、農業振興センターの建設 (スリランカ・中部州ヌワラエリヤ県ワラパネ郡 ニルダンダーヒンナ、エゴラカンダ、ウダマードウラ、 デッコワッテ、ロックランド)
	3,956	②井戸建設、雨水貯蔵タンクの設置、フッ素除去設備の設置、 水と健康・水環境保全に関する啓発活動 (スリランカ・北中部州アヌラーダプラ県メダワッチエ郡、 ケビティゴッレーワ郡、ガレンビドゥヌウェワ郡、 ポロンナルワ県メディリギリヤ郡)
特定非営利活動法人 どさんこ海外保健協力会 (北海道)	1,831	識字教育、出産技術のトレーニング、小学校の運営自立支援 (カンボジア・ラタナキリ州オンドン・メア郡ニャン集合村 ダル村、ボンカム村及びタンセー村)
特定非営利活動法人 プロ・ワークス十和田 (青森県)	737	幼稚園の備品の配備及び教員養成指導 (ベトナム・バクザン省イエンズン県タンクオン村)
岩手県インドネシア友好協会 (岩手県)	3,885	持続可能型農業の技術指導及び牛銀行の実施 (インドネシア・南スラウエシ州ワジョー県パンマナ郡 シンプルシア村、シヨッペン県 ドンリドンリ郡トットング村)
宮城国際支援の会 (宮城県)	3,891	保健衛生等に関するワークショップの実施、学校給食の配布 (ネパール・バグマティ県ヌワコット郡オカルパウワ地区 カガチ村、トウロチトレ村)
特定非営利活動法人 アロアシャ・プロジェクト (山形県)	3,943	生ゴミ堆肥化に係る分析調整室の建設、運営及びプラントの建 設 (バングラデシュ・ラシャヒ市)
福島県障害児・者の動作学習研究会 (福島県)	2,342	障がい者、その保護者及び施設スタッフに対する研修及び巡回 指導 (マレーシア・セランゴール州、ネグリスンビラン州、 ジョホール州、ケダ州及びトレンガル州)
財団法人 日本国際親善厚生財団 (茨城県)	9,094	タイ国を中心とするGMS諸国(タイ、ミャンマー、ラオス、ベトナム 、カンボジア、中国雲南省)の医療従事者に対する集合研修 (タイ・チェンライ県メーサイ地区)
アジア・アフリカと共に歩む会 (埼玉県)	9,901	基礎教育支援のための図書配布、本棚・コンテナ図書室の配 備 (南アフリカ・クワズールーナタール州イレンベ郡 ンドウエドゥエ地域)
特定非営利活動法人 東方科学技術協力会 (埼玉県)	3,847	牧草の栽培、羊草とアルファルファの混合栽培、農業講習の実 施 (中国・吉林省大安市大崗子鎮双崗山村)

団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
特定非営利活動法人 民族フォーラム (埼玉県)	1,119	初等教育の点字教材の作成及び教員養成 (ベトナム・ハノイ市バーディエン区)
特定非営利活動法人 NPOアジアマインド (埼玉県)	5,139	ろう学校生徒への補聴器及び機材配備、研修会の開催 (ミャンマー・ヤンゴン特別区及びマンダレー県)
内モンゴル沙漠化防止植林の会 (千葉県)	8,518	収入を得るための果樹の植林 (中国・内モンゴル自治区興安盟ホルチン右翼中旗 ダチンタラ鎮ハグ村他2村)
特定非営利活動法人 ASACカンボジアに学校を贈る会 (千葉県)	1,868	識字教育の実施及び識字教師の育成 (カンボジア・コンポンチャム州バティエイ郡 バティエイ地区及びトムノ地区)
梅本記念歯科奉仕団 (神奈川県)	2,577	歯科巡回診療、口腔衛生教育、医療関係者技術指導及び機材 提供 (ラオス・ビエンチャン県ヒンフープ郡ソムソヌーク村、 ルアンパバーン県チョンペット郡パクルム村、 チャンパサック県パトゥポーン郡ラクサムシップ村 及びカムワン県マハサイ郡シービーライ村)
特定非営利活動法人 神奈川歯科大学南東アジア支援団 (神奈川県)	3,569	口唇口蓋裂手術の実施 (フィリピン・ビサヤ地方ネグロス島ドゥマケッティ市)
特定非営利活動法人 草の根援助運動 (神奈川県)	7,254	漁民の生活向上のための禁漁区の設置、漁民によるパトロー ルの実施、植林、植草 (フィリピン・バターン州オリオン町、カビテ州ナイク町、 テルナテ町、ロサリオ町、マラゴンドン町サンタ メルセデス村及びブラカン州ハゴノイ町ブガッド村)
特定非営利活動法人 国際交流は子どもの時から・アジアの 会 (神奈川県)	910	図書館の運営支援 (モンゴル・ウランバートル市バヤンズル区)
中国内モンゴ沙丘・草原緑化研究会 (神奈川県)	2,992	植林、食害防止用牧柵の設置及び飛沙防止用草方格の作成 (中国・内モンゴル自治区赤峰市翁牛特旗烏蘭敖都)
特定非営利活動法人 ラブ グリーン ジャパン (神奈川県)	6,801	植林、バイオガス装置の建設、対象村の組織化 (ネパール・カブレ郡パンチカール村、アナニコット村、 バルワ村、パトレケット村及びラビオピ村)
CRI-チルドレンズ・リソース・インター ナショナル (神奈川県)	6,066	出産、育児及び性に関する教育の実施及び教育施設の建設 (ブラジル・セアラ州フォルタレーザ市及びアラカチ市 カノア・ケブラーダ地区)
ハイチ友の会 (山梨県)	3,351	簡易水道施設の建設及び植林 (ハイチ・ルフェス県レオガン郡オランジェ村カブカ地区)

団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
特定非営利活動法人 アジア教育友好協会 (東京都)	4,398	①小学校の増築 (ベトナム・タイニン省ユオン・ミン・チャウ郡 チャラ地区ラン村)
	1,472	②中学校の増築 (ラオス・サラワン県タオイ地区パチュドン村)
特定非営利活動法人 アジア地域福祉と交流の会 (東京都)	1,950	障がい者のためのデイセンター運営とトイレ・シャワーの建設 (マレーシア・サラワク州(ボルネオ島)シブ郡 カノウィット町バワン地区)
特定非営利活動法人 アジア・レインボー (東京都)	6,231	職業訓練センター建設及び運営指導 (カンボジア・プノンペン市トゥクトラカンセンソック地区)
特定非営利活動法人 幼い難民を考える会 (東京都)	2,096	①織物技術の巡回指導 (カンボジア・タケオ州バティ郡クランリウ地区 及びサムロン郡カンチャーン村)
	380	②染色技術の研修 (カンボジア・タケオ州バティ郡及びサムロン郡)
	7,102	③幼児教材の配布及び使い方を教えるワークショップの開催 (カンボジア・全国23州及び1特別市の公立幼稚園、 10州の公立地域保育所、支援先の地域保育所)
特定非営利活動法人 環境修復保全機構 (東京都)	15,916	植林、有機農業の指導、堆肥加工センターの建設及び運営指 導、環境教育の実施 (タイ・ナン県プア地区)
社団法人 銀鈴会 (東京都)	2,114	喉頭摘出者のための食道発声指導及び発声指導員の育成 (フィリピン・マニラ)
特定非営利活動法人 グリーンフォーラム (東京都)	11,408	小水力発電設備の設置 (ラオス・ホアパン県ヴィエンサイ郡ナファ村)
特定非営利活動法人 国際開発フロンティア機構 (東京都)	8,435	家畜飼育及びソーセージ作りの技術指導、ココナツ再利用のロ ープ・ネット作成技術指導、営農改善技術指導、作業場・倉庫・ 研修施設の建設 (フィリピン・ビコール地方アルバイ州ギノバタン町 ドニヤメルセデス村、マカッシリ村、 カルサダ村、ティウイ町ホロワン村)
特定非営利活動法人 国際子ども権利センター (東京都)	6,619	人身売買及び児童労働に関する意識啓発研修、牛銀行の実施 、農業指導、学校トイレ等の建設 (カンボジア・スバイリエン州チャントリア郡、 バベット市及びコンボンロー郡)

団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
特定非営利活動法人 国境なき子どもたち (東京都)	7,254	①識字訓練及び職業訓練の実施、社会参加のための心理ケアの実施 (カンボジア・バタンバン州バタンバン地区 (プレック・プレサダック地区チャムカール・ルセイ村))
	6,867	②識字訓練及び職業訓練の実施、社会参加のための心理ケアの実施 (フィリピン・カオロカン市バゴンシーラ地区、 タラ地区、サガンダーン地区、モニュメント地区、 パリンタワック地区及びケソン市パタヤス地区)
特定非営利活動法人 ジャパン バングラデシュ ファンデー ション (東京都)	5,354	井戸建設及び未就学者を対象とした二部制学校の運営 (バングラデシュ・パプナ地方チャットマハル アムリタクンダ村、バドラ村)
特定非営利活動法人 ジャパンハート (東京都)	1,693	手術の実施及び現地医師への医療技術指導 (ミャンマー・ザガイン管区ザガインヒル)
特定非営利活動法人 シャブラニール＝市民による海外協 力の会 (東京都)	4,722	住民グループ結成・研修の実施、識字学級の運営、児童教育 の実施、障がい者支援、自治組織の育成 (バングラデシュ・ノルシンディ県ライプーラ郡、 ベラボー郡及び隣接地域)
スランガニ基金 (東京都)	11,097	障がい児、障がい者のためのセンターの建設 (スリランカ・ウバ州モナラーガラ県ブッタラ地区)
社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン (東京都)	8,709	障がい児及び家族のための研修及び支援活動 (モンゴル・ウランバートル市チンゲルテイ地区、 バヤンゴル地区、スフバートル地区、 ソングノハイルハン地区、 ハンオール地区及びバヤンズルフ地区)
特定非営利活動法人 チベット高原初等教育・建設基金会 (東京都)	10,563	小学校校舎、教員宿舎等の耐震補強工事 (中国・四川省涼山イ族自治州甘洛県里克郷ネアト村)
特定非営利活動法人 2050(ニセンゴジュウ) (東京都)	371	養蚕及び絹製品の生産指導及び作業場の建設 (フィリピン・パラワン島プリンセサ市)
特定非営利活動法人 日本カンボジア友好協会 (東京都)	8,379	熱帯性熱病予防のための巡回指導及び特殊蚊帳、医薬品の配布 (カンボジア・バタンバン州内の13県)
社会福祉法人 日本国際社会事業団 (東京都)	5,233	識字教育、職業教育、衛生教育、給食配給等の実施 (カンボジア・プノンペン市ウナロム寺院内)

団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター (東京都)	5,512	①巡回保健指導及び健康診断の実施 (パレスチナ・東エルサレム北部から中部の9地域、 分離壁の西岸側5地域及び南部の4地域)
	6,846	②教員を対象とする環境教育ファシリテーターの養成、児童・ 農民に対する環境教育及び環境教育のための資料・情報 センター、コミュニティ資料センターの運営 (カンボジア・シェムリアップ県チークリエン郡、 ソトニコム郡、プノンペン特別市)
日本・バングラデシュ文化交流会 (東京都)	15,103	女性を対象とした手工芸品、大豆加工食品製造の職業訓練の 実施 (バングラデシュ・ジェソール県シャシャ郡)
特定非営利活動法人 日本フィリピンボランティア協会 (東京都)	617	農業セミナーの開催 (フィリピン・ミンダナオ島ダバオ市マリログ地区マラハン)
財団法人 日本フォスター・プラン協会 (東京都)	8,975	トイレ設置、ごみ回収システムの導入、住民への衛生指導及び 地方政府職員への管理指導 (ベトナム・ソンクン県内23村)
特定非営利活動法人 パルシック (東京都)	4,091	農業生産者組合の組成及び運営指導 (スリランカ・南部州マータレ県デニヤヤ郡)
特定非営利活動法人 パレスチナ子どものキャンペーン (東京都)	11,214	子どもへの読み書きの教育、家族に対する心理ケアの実施及 びソーシャルワーカー、指導員の育成 (レバノン・ベイルート市、トリポリ市 及びエルバス町内難民キャンプ7箇所)
特定非営利活動法人 ヒマラヤ保全協会 (東京都)	3,681	ゴミ収集施設の建設及び環境教育 (ネパール・ダウラギ県ミヤグディ郡スワタ地区、 パウダル地区、ドバ地区及びベガ地区 ナルチャンレク村、キバン村)
特定非営利活動法人 ヒューマンライツ・ナウ (東京都)	4,919	タイに居住するミャンマー人難民に対する人権・個人の尊厳に 関する教育の実施 (タイ・タク県メイソット)
マングローブ植林行動計画 (東京都)	2,794	植林及び環境教育 (ミャンマー・イワラジ管区ボガレ郡アマ地区)
ラリグラス・ジャパン (東京都)	8,367	ホームレスHIV感染者のケアセンターへの備品配備及び運営経 費の補助、識字教育 (インド・マハラシュトラ州テーン地区ボイスアル市)
特定非営利活動法人 ADRA Japan (東京都)	10,104	初等学校校舎の建設及び施設管理に関する研修 (ペルー・イカ州ピスコ区サンクレメンテ区)



団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
特定非営利活動法人 AMURT Japan (東京都)	4,986	井戸の設置及び農業指導 (ニジェール・ティラベリ州ワラム県内14箇所)
特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会 (東京都)	15,799	小学校3校の老朽化に伴う校舎及びトイレの建設 (カンボジア・バンティアイミエンチェイ県モンコルボレイ郡 コーバリンコミュンチャートウマイ村、バットンバン県 サンカエ郡コンポンプレンコミュンソンボックオー村、 プルサット県バカン郡クナートウトンコミュンコースワイ村)
特定非営利活動法人 NGOアフリカ友の会 (東京都)	3,707	栄養失調児への給食実施及びHIV感染者雇用による運営 (中央アフリカ・バング市ブエラブ区、ゴボンゴ区)
NPOカムカムクメール (東京都)	1,055	子ども・保育者に対する歯科検診の実施及び歯磨きの指導を 中心とした健康教育 (カンボジア・プノンペン市、コンポンチュナン州 及びカンダール州内の7箇所)
インドネシア教育振興会 (富山県)	10,663	①小学校の建設及び教育法人設立の指導 (インドネシア・バンテン州南タンゲラング市セテユ郡 カランガン区コチェアク村)
	2,597	②図書館への図書配備及び図書館運営の指導 (インドネシア・西ジャワ州バンドン市マレベレウタラ地区)
特定非営利活動法人 アジア日本相互交流センター(ICAN) (愛知県)	12,754	①ストリートチルドレンに対するカウンセリング、教育、通学支 援、保健・医療活動、栄養改善活動及び対象者の組織化によ るコアグループの育成 (フィリピン・マニラ市及びケソン市)
	6,289	②小学校の給食配給、菜園作り、家畜飼育、教材・学用品の配 布、環境教育及び家庭での手工芸品の技術訓練の実施 (フィリピン・ミンダナオ島ジェネラルサントス市 ファティマ町バランガイサンホセ)
特定非営利活動法人 イカオ・アコ (愛知県)	2,633	植林及び環境教育 (フィリピン・ボホール島ウバイ市シナンディカン村、 ファティマ村及びトリニダット市タグムサール村)
特定非営利活動法人 オアシス (愛知県)	2,812	小学校の教室増築、教員養成指導及び授業実施 (カンボジア・シェムリアップ州シェムリアップ市 コクチョーク・コミュン区アンコールクラウ村落)
自立のための道具の会・TFSR Japan (愛知県)	915	大工職人に対する匏(かんな)の作成・使用方法及び家具製作 に関する職業訓練 (スリランカ・南部州マータラ地区デニヤヤ)
スリヤールワ スリランカ (愛知県)	1,341	農業所得向上のためのドラゴンフルーツ栽培指導 (スリランカ・ハンバントタロード マダエリア ウンガマ)

団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
特定非営利活動法人 日本医学歯学情報機構 (愛知県)	6,496	①口唇口蓋裂手術の実施 (ベトナム・ホーチミン市、ベンチエ省、ニンビン省、ハノイ市)
	4,581	②口唇口蓋裂手術、口腔衛生指導の実施及び言語訓練センターの建設 (モンゴル・ウランバートル市、オルホン県エルデネト市、ヘンティ県)
	1,960	③口唇口蓋裂手術の実施 (エチオピア・アジスアベバ市)
特定非営利活動法人 日本口唇口蓋裂協会 (愛知県)	3,687	①口唇口蓋裂手術の実施 (インドネシア・西ジャワ州バンドン市口唇口蓋裂センター、スラウェシ島マカッサル)
	6,349	②口唇口蓋裂手術の実施及び医療機材の配備 (ラオス・ビエンチャン県セタティラート病院並びにラオス健康科学大学、ウドムサイ県総合病院)
	2,905	③口唇口蓋裂手術、歯科治療の実施 (ミャンマー・サガイン地区、カロー地区)
ハイチの会 (愛知県)	5,124	農業用資機材、農機具、苗の提供、苗生産場の設置 (ハイチ・中央県エンシュ市ボナビ村)
クマリプロジェクト (三重県)	1,862	学校校舎の補修、孤児院の運営支援 (ネパール・パタン市チャンピ郡チャンピ村、カトマンズ市シナマンガル村)
特定非営利活動法人 タランガ フレンドシップ グループ (三重県)	612	農業経営研修及び畜産研修 (スリランカ・北西部州)
DIFAR (三重県)	15,600	有機堆肥の販売ルート確立、堆肥場建設及び運営、市民グループ組織化及びゴミリサイクルに関する講習会の実施 (ボリビア・サンタクルス市、MMカバジェロ郡及びコマバラ市)
アイユーゴー—途上国の人と共に— (大阪府)	3,395	①有機栽培農法の指導、植栽の実施 (マダガスカル・アナマランガ郡ソアナベラ区)
	1,825	②農業情報支援センターの設備増築及び有機農法指導 (ベトナム・ラムドン県カチェン郡)
	4,598	③小学校の増築及び教材の配布 (ラオス・サバナケート県サイフウトン郡ブンナディ村)
	2,135	④農作物用貯蔵庫の建設 (タイ・メーホンソン県パンマパー郡タムロート区)
社団法人 アジア協会アジア友の会 (大阪府)	3,520	バイオガスプラントの建設、ガス燃料作成のための牛銀行の実施、環境保全・生活改善指導の実施 (ネパール・バグワティ県バクタプール郡スダール村、バゲスワリ村、カブレパランチョーク郡トゥクチャ村)

団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
アジア保育教育交流推進実行委員会 (大阪府)	2,536	スラム地区の保育園での公開保育、保育園・図書館スタッフ研修及び住民の意識向上目的の講習の実施 (タイ・バンコク市内15箇所の保育所、図書館)
特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか (大阪府)	1,071	①ココヤシ栽培技術指導者の育成 (フィリピン・ミンダナオ島 ミサミスオリエンタル州カガヤン・ デ・オロ市アロワナ・インダストリアルパーク 及びタゴロアン町カシンロット区)
	700	②診療所の運営指導 (ネパール・ジャナクプール県シンズリ郡ドダウリ村)
ネパールの星 (大阪府)	13,615	鉄橋の建設、診療所・サポートセンターの境界壁の建設 (ネパール・ラメチャップ郡ソロンブ村とその周辺)
特定非営利活動法人 緑の地球ネットワーク (大阪府)	3,093	緑化のための植林 (中国・山西省大同市大同県聚楽郷聚楽村)
特定非営利活動法人 モンゴルパートナーシップ研究所 (大阪府)	4,373	遠隔地の小中学校への黒板の配布及び教員への技術指導 (モンゴル・オブス県、ホブド県、ザブハン県及びセレンゲ県)
ラルパテの会 (大阪府)	1,922	障がい児のためのリハビリテーションの技術指導、障がい児保護者とのワークショップの開催 (ネパール・カトマンズ市バラジュ地区)
特定非営利活動法人 ギブ (兵庫県)	1,465	女性を対象とした衛生・栄養・家庭教育及び手芸に関する研修の実施 (カザフスタン・アルマティ市エンベフィカザフスキ地区 サイマサイ村)
日本国際救急救助技術支援会 (兵庫県)	1,922	援助地内病院での救急活動指導及び救急隊員の養成 (カンボジア・プノンペン)
特定非営利活動法人 アフリカ児童教育基金の会 (奈良県)	14,474	医療機材の配備、エイズ予防講習会の実施、HIV感染者に対する職業訓練及びカウンセリングの実施 (ケニア・エンブ県ルニエンジェス市エナ地区)
特定非営利活動法人 ハート・オブ・ゴールド (岡山県)	3,141	現地教員に対する保健科授業の実施 (カンボジア・スバイリエン州)
特定非営利活動法人 AMDA社会開発機構 (岡山県)	7,255	①産婦人科医療関係者への研修、妊産婦の周産期ケアの人材研修及び医療機材の配布 (ネパール・中西部ルンビニ県ルパンデヒ郡プトワル市)
	7,867	②農場経営指導、農畜産物の販売支援及び結核患者への栄養補給 (ザンビア・ルカサ州ルカサ市ジョージ地区)

団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
徳島ネパール友好協会 (徳島県)	17,349	農産物運搬用索道の建設及びメンテナンス体制確立のための指導 (ネパール・ラムジュン郡ブジュン村)
特定非営利活動法人 DANKA DANKA (鹿児島県)	6,167	職業訓練、職業訓練設備の設置、識字教育及び農業技術指導 (セネガル・ティエス県クルサイ村及びメディナファル村)

計 100事業 542,820 千円

## 配分団体が守らなければならない事項

整備法附則第 2 2 条第 1 項の規定に基づく配分団体が守らなければならない事項

### 1 配分金の使途の制限

配分金は、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構（以下「機構」という。）が当該配分金を配分する旨を決定した援助事業の実施計画（以下「実施計画」という。）以外の使途に使用してはならない。

### 2 実施計画の変更等

- (1) 実施計画は、やむを得ない事由がある場合を除き、変更してはならない。やむを得ない事由により実施計画を変更しなければならないときは、あらかじめその旨を機構に別紙様式 1 の実施計画変更承認申請書により申請し、その承認を受けなければならない。
- (2) 実施計画に係る援助事業について、予定の期日に着手することができず若しくは予定の期日までに完了することができなくなったとき又は事業の遂行が困難となったときは、速やかに機構に届出を行い、その指示を受けなければならない。
- (3) 実施計画に係る寄附金配分申請書の記の第 1 の申請団体の名称等欄の記載事項及び定款又は寄附行為（法人格のない団体にあつては、これらに準じた規約等）に変更がある場合は、速やかに機構に届け出なければならない。
- (4) 実施計画の変更等について、機構が配分金を配分する旨の決定を行うに当たっての判断要素の重大な変更等に該当すると認めるときは、機構の指示するところにより、速やかに交付を受けた配分金を返還しなければならない。

### 3 配分金の経理等

- (1) 配分金は、他の資金と区別して経理し、常にその使途状況を明らかにしておかなければならない。
- (2) 配分金に係る援助事業が完了した際、配分金に余剰金が生じたときは、機構の指示するところにより、速やかに余剰に係る金額を返還しなければならない。
- (3) 配分金によって取得又は効用等の増加した財産については、援助事業完了後も配分金交付の目的に沿って、その効率的及び効果的運用を行わなければならない。

#### 4 配分金に係るものであることの表示等

配分金に係る施設、機材その他の設備及び物資には、寄附金によるものであることを援助事業の実施地域における公用語により表示しなければならない。

ただし、この表示が困難と思われる場合については、実施地域において報道発表する等適宜の方法により公表すること。

#### 5 完了報告

配分金に係る援助事業が完了したときは、別紙様式 2 の完了報告書により速やかに機構に報告しなければならない。

#### 6 その他

偽りその他不正の手段により配分金の交付を受けた場合には、機構の指示するところにより、交付を受けた配分金を返還しなければならない。

#### (参考)

郵政民営化法等の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律  
附則

第 22 条 機構は、配分金（前条第 1 項及び旧郵便貯金利子寄附委託法第 4 条第 2 項に規定する配分金をいう。以下この条において同じ。）の用途の適正を確保するため必要があると認めるときは、配分団体（前条第 1 項及び旧郵便貯金利子寄附委託法第 4 条第 2 項に規定する配分団体をいう。以下この条において同じ。）が守らなければならない事項を定めることができる。

2 機構は、配分団体に対し配分金の用途についての監査をするものとする。

3 機構は、配分団体が前条第 1 項若しくは旧郵便貯金利子寄附委託法第 4 条第 2 項の決定に係る事業の全部若しくは一部を行わないとき、又は第 1 項若しくは同条第 3 項に規定する配分団体が守らなければならない事項に違反したときは、交付した配分金の全部又は一部の返還を求めるものとする。

(記 番 号)  
平成 年 月 日

独立行政法人  
郵便貯金・簡易生命保険管理機構  
理事長 殿

(団 体 名)  
(代 表 者 役 職 名)  
(氏 名 [登録印])

国際ボランティア貯金に係る寄附金による援助事業の実施計画変更承認申請書  
(機構第※※※※号 (H※. ※. ※) 関連)

標記について、下記の理由により援助事業の内容を変更したいので、承認申請をします。

記

1 援助事業名 (対象国・地域)

( )

2 計画変更の内容

変更前の実施計画	変更後の実施計画

3 計画変更の理由

【記入上の注意等】

- 1 記3の計画変更の理由は、その根拠、背景等を具体的に記入してください。
- 2 変更申請の承認手続は、変更予定の事業に着手する前に行ってください。

(記 番 号)  
平成 年 月 日

独立行政法人  
郵便貯金・簡易生命保険管理機構  
理事長 殿

(団 体 名)  
(代 表 者 役 職 名)  
(氏 名 [登録印])

国際ボランティア貯金に係る寄附金による援助事業の完了報告書  
(機構第※※※※号 (H※.※.※) 関連)

標記について、下記のとおり報告します。

記

1 援助事業名 (対象国・地域)

\_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )

2 配分額

配分額	_____	千円
(内訳)	受領額	_____ 千円
	未受領額	_____ 千円

3 配分事業の総費用額等

総費用額	_____	円
(内訳)	自己資金額 (総費用額－受領額)	_____ 円
	自己資金額の割合 (自己資金額÷総費用額×100)	_____ %

4 援助事業の実施状況及び効果





料については、原本の提出が困難である事情を具体的に記載した理由書の提出をいただき、その事情について当機構がやむを得ないと判断した場合を除き、すべて原本を添付してください。

- 3 記7の現地の人々の反響・意見は、現地の人々の率直な意見等を記入してください。また、写真等で現地の状況が分かるものを添付してください。

## 国際ボランティア貯金に係る配分団体等の認可申請に関する審査結果

当該申請は、郵政民営化法等の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律（平成 17 年法律第 102 号。以下「整備法」という。）附則第 21 条により独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構（以下「機構」という。）が設けた審査基準による機構内の審査等を経て、総務省に申請があったものである。

総務省でその審査基準、審査基準に基づく審査のあり方、そして機構法第 22 条に基づき機構が設けた「配分団体が守らなければならない事項」について審査したところ、以下のとおり、審査基準は適正なものであること、また、申請された平成 21 年度の国際ボランティア貯金に係る配分団体及び当該団体ごとの配分すべき額（以下「配分額」という。）については、適正な審査内容によって団体を選ばれ、配分が決定していること、さらに、配分団体が守らなければならない事項については、その内容が整備法の規定に適合するものであること等から、当該申請に係る機構の審査は適当であると判断される。したがって当該申請は認可することが適当と認められる。

### I 配分団体及び配分額

※ 下表で使用される法令名については、以下のとおりとする。

- ・ 郵政民営化法等の施行に伴う関係法令の整備に関する法律（平成 17 年法律第 102 号）第 2 条第 6 号により廃止される前の郵便貯金の利子の民間海外援助事業に対する寄附の委託に関する法律（平成 2 年法律第 72 号）  
→ 旧郵便貯金利子寄附委託法
- ・ 郵政民営化法等の施行に伴う関係法令の整備に関する法律（平成 17 年法律第 102 号）第 2 条第 1 号により廃止される前の郵便貯金法（昭和 22 年法律第 144 号）  
→ 旧郵便貯金法

関連条文	審査結果	理由
<p><b>【整備法附則第 21 条第 1 項前段】</b></p> <p>機構は、配分期間ごとに、旧郵便貯金利子寄附委託法第 2 条第 1 項の委託があった通常郵便貯金（旧郵便貯金法第 7 条第 1 項第 1 号に規定する通常郵便貯金をいう。）につき旧郵便貯金利子寄附委託法第 4 条第 1 項の規定により控除した利子を合計した金額（前条第 1 項又は旧郵便貯金利子寄附委託法第 2 条第 2 項の規定により返還した利子を除く。）とその配分期間に係る旧郵便貯金利子寄附委託法第 5 条及び第 6 条第 2 項（附則第 23 条第 1 項の規定によりなおその効力を有するものとされる場合を含む。）の金額の合計額（以下この項において「寄附金」という。）について、旧郵便貯金利子寄附委託法第 2 条第 1 項に規定する民間海外援助事業の実施に必要な費用に充てるため寄附金の配分を希望する同項に規定する民間海外援助団体を公募し、その申請を受けた上、旧郵便貯金利子寄附委託法第 1 条に規定する旧郵便貯金利子寄附委託法の目的に適合するよう、当該寄附金を配分すべき団体（以下この項において「配分団体」という。）及び当該配分団体ごとの配分すべき額を決定</p>	適	<p>1 配分団体及び配分額に係る審査基準</p> <p>機構では、整備法附則第 21 条第 1 項前段の規定を踏まえ、配分団体に係る審査基準及び配分額に係る審査基準をあらかじめ定めている。</p> <p>(1) 配分団体に係る審査基準</p> <p>配分団体に係る審査基準は「I 形式検査」、「II 団体要件」、「III 事業要件」を骨子としており、主な審査項目として次のようなものが挙げられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要書類の全てが提出されていること (I 形式検査)</li> <li>・ 海外援助に関する事業を実施する非営利民間団体であること (II 団体要件)</li> <li>・ 地域実態を踏まえた BHN（基礎的生活分野）の充足に資する事業であること (III 事業要件)</li> </ul> <p>これら審査項目を満たす団体は、旧郵便貯金利子寄附委託法第 1 条の目的に適合するものであると認められることから、本審査基準は適切なものであると認められる。</p>

関連条文	審査結果	理由
<p>し、その内容を公表するものとする。</p> <p>※旧郵便貯金利子寄附委託法第1条 この法律は、民間の発意に基づく開発途上にある海外の地域の住民の福祉の向上に寄与する等のための援助の充実に資するため、郵便貯金の預金者がその利子の寄附を日本郵政機構に委託する制度を実施することを目的とする。</p> <p>※旧郵便貯金利子寄附委託法第2条第1項 郵便貯金法（昭和22年法律第144号）第7条第1項第1号に規定する通常郵便貯金の預金者は、この法律で定めるところにより、当該貯金から生ずる利子（既に生じている利子であって元金に加えられていないものを含む。）の全部又は一部を、当該貯金の元金に加えることに代えて、<u>民間の発意に基づく開発途上にある海外の地域の住民の福祉の向上に寄与するための援助</u>（天災その他非常の災害が生じた場合におけるその災害を受けた海外の地域の住民の緊急の需要を満たすための援助を含む。）に関する事業（以下「民間海外援助事業」という。）を行う営利を目的としない法人その他の団体（以下「民間海外援助団体」という。）に寄附することを日本郵政公社（以下「公社」という。）に委託することができる。</p>		<p>(2) 配分額に係る審査基準 機構では、上記(1)の審査で適正と認められた団体の事業について、配分申請額を費目別に分類して査定を行うとともに、過年度の事業評価等を勘案して配分額を決定することとしている。 この配分方法で決定された金額は、旧郵便貯金利子寄附委託法第1条の目的に適合するものであると認められることから、本審査基準は適切なものであると認められる。</p> <p>2 配分団体及び配分額の決定 機構は、配分申請のあった104団体128事業のうち、上記1(1)の審査基準を満たすことが確認された83団体100事業について、上記1(2)の配分方法に基づき配分額を決定しており、適正な手続に則って配分団体及び配分額を決定していると認められる。</p>

## II 配分団体が守らなければならない事項

関連条文	審査結果	理由
<p>【整備法附則第22条第1項】 機構は、配分金（前条第1項及び旧郵便貯金利子寄附委託法第4条第2項に規定する配分金をいう。以下この条において同じ。）の用途の適正を確保するため必要があると認めるときは、配分団体（前条第1項及び旧郵便貯金利子寄附委託法第4条第2項に規定する配分団体をいう。以下この条において同じ。）が守らなければならない事項を定めることができる。</p>	適	<p>配分団体が守らなければならない事項については、その内容として、配分金の用途制限、実施計画の変更、配分金の経理に関するもの等が定められており、配分金の用途の適正を確保するため必要なものであると認められることから、整備法附則第22条第1項の規定に適合し、妥当なものであると認められる。</p>



機構第3690号  
平成22年2月8日

総務大臣  
原口 一博 様

独立行政法人  
郵便貯金・簡易生命保険管理機構

理事長 平 井 正 夫



### 平成21年度国際ボランティア貯金に係る寄附金配分認可申請書

平成21年度の国際ボランティア貯金に係る寄附金の配分に当たり、郵政民営化法等の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成17年法律第102号）附則第23条第1項の規定によりなおその効力を有するものとされる同法第2条の規定による廃止前の郵便貯金の利子の民間海外援助事業に対する寄附の委託に関する法律（平成2年法律第72号。以下「法」という。）第7条の2第1項の規定に基づき、下記のとおり認可申請します。

#### 記

##### 1 申請内容

- (1) 寄附金を配分すべき団体及び当該団体ごとの配分すべき額等…… 別紙1
- (2) 配分団体が守らなければならない事項…………… 別紙2

##### 2 添付資料

- (1) 配分団体ごとの配分すべき額の算出方法…………… 別紙3
- (2) 法第5条及び第6条第2項の規定により寄附金に充てられた金額等…………… 別紙4

## 寄附金を配分すべき団体及び当該団体ごとの配分すべき額等

団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
特定非営利活動法人 アブカス (北海道)	千円 11,493	①地滑り被災者に対する住宅建設資材、農地、家畜、ミシンの 交付、農業振興センターの建設 (スリランカ・中部州ヌワラエリヤ県ワラパネ郡 ニルダンダーヒンナ、エゴラカンダ、ウダマードウラ、 デッロワッテ、ロックランド)
	3,956	②井戸建設、雨水貯蔵タンクの設置、フッ素除去設備の設置、 水と健康・水環境保全に関する啓発活動 (スリランカ・北中部州アヌラーダプラ県メダワッチエ郡、 ケビティゴッレーワ郡、ガレンビドゥヌウエワ郡、 ポロナルワ県メディリギリヤ郡)
特定非営利活動法人 どさんこ海外保健協力会 (北海道)	1,831	識字教育、出産技術のトレーニング、小学校の運営自立支援 (カンボジア・ラタナキリ州オンドン・メア郡ニヤン集合村 ダル村、ボンカム村及びタンサー村)
特定非営利活動法人 プロ・ワークス十和田 (青森県)	737	幼稚園の備品の配備及び教員養成指導 (ベトナム・バクザン省イエンズン県タンクオン村)
岩手県インドネシア友好協会 (岩手県)	3,885	持続可能型農業の技術指導及び牛銀行の実施 (インドネシア・南スラウエシ州ワジョー県パンマナ郡 シンプルシア村、シヨッペン県 ドンリドンリ郡トットング村)
宮城国際支援の会 (宮城県)	3,891	保健衛生等に関するワークショップの実施、学校給食の配布 (ネパール・バグマティ県ヌワコット郡オカルパウワ地区 カガチ村、トウロチトレ村)
特定非営利活動法人 アロアシャ・プロジェクト (山形県)	3,943	生ゴミ堆肥化に係る分析調整室の建設、運営及びプラントの建 設 (バングラデシュ・ラシヤヒ市)
福島県障害児・者の動作学習研究会 (福島県)	2,342	障がい者、その保護者及び施設スタッフに対する研修及び巡回 指導 (マレーシア・セランゴール州、ネグリスンビラン州、 ジョホール州、ケダ州及びトレンガル州)
財団法人 日本国際親善厚生財団 (茨城県)	9,094	タイ国を中心とするGMS諸国(タイ、ミャンマー、ラオス、ベトナム 、カンボジア、中国雲南省)の医療従事者に対する集合研修 (タイ・チェンライ県メーサイ地区)
アジア・アフリカと共に歩む会 (埼玉県)	9,901	基礎教育支援のための図書配布、本棚・コンテナ図書室の配 備 (南アフリカ・クワズールーナタール州イレンベ郡 ンドウエドゥエ地域)
特定非営利活動法人 東方科学技術協力会 (埼玉県)	3,847	牧草の栽培、羊草とアルファルファの混合栽培、農業講習の実 施 (中国・吉林省大安市大崗子鎮双崗山村)

団 体 名(所在地)	配分類	配分対象援助事業(実施国)
特定非営利活動法人 民族フォーラム (埼玉県)	1,119	初等教育の点字教材の作成及び教員養成 (ベトナム・ハノイ市バーディエン区)
特定非営利活動法人 NPOアジアマインド (埼玉県)	5,139	ろう学校生徒への補聴器及び機材配備、研修会の開催 (ミャンマー・ヤンゴン特別区及びマンダレー県)
内モンゴル沙漠化防止植林の会 (千葉県)	8,518	収入を得るための果樹の植林 (中国・内モンゴル自治区興安盟ホルチン右翼中旗 ダチンタラ鎮ハグ村他2村)
特定非営利活動法人 ASACカンボジアに学校を贈る会 (千葉県)	1,868	識字教育の実施及び識字教師の育成 (カンボジア・コンボンチャム州バティエイ郡 バティエイ地区及びトムノ地区)
梅本記念歯科奉仕団 (神奈川県)	2,577	歯科巡回診療、口腔衛生教育、医療関係者技術指導及び機材 提供 (ラオス・ビエンチャン県ヒンフープ郡ソムソヌーク村、 ルアンパバーン県チョンペット郡パクルム村、 チャンパサック県パトゥポーン郡ラクサムシップ村 及びカムワン県マハサイ郡シービーライ村)
特定非営利活動法人 神奈川歯科大学南東アジア支援団 (神奈川県)	3,569	口唇口蓋裂手術の実施 (フィリピン・ビサヤ地方ネグロス島ドゥマケッティ市)
特定非営利活動法人 草の根援助運動 (神奈川県)	7,254	漁民の生活向上のための禁漁区の設置、漁民によるパトロー ルの実施、植林、植草 (フィリピン・バターン州オリオン町、カビテ州ナイク町、 テルナテ町、ロサリオ町、マラゴンドン町サンタ メルセデス村及びブラカン州ハゴノイ町プガッド村)
特定非営利活動法人 国際交流は子どもの時から・アジアの 会 (神奈川県)	910	図書館の運営支援 (モンゴル・ウランバートル市バヤンズル区)
中国内蒙古沙丘・草原緑化研究会 (神奈川県)	2,992	植林、食害防止用牧柵の設置及び飛沙防止用草方格の作成 (中国・内モンゴル自治区赤峰市翁牛特旗烏蘭敖都)
特定非営利活動法人 ラブ グリーン ジャパン (神奈川県)	6,801	植林、バイオガス装置の建設、対象村の組織化 (ネパール・カブレ郡パンチカール村、アナイコット村、 バルワ村、パトレケット村及びラビオピ村)
CRIーチルドレンズ・リソース・インター ナショナル (神奈川県)	6,066	出産、育児及び性に関する教育の実施及び教育施設の建設 (ブラジル・セアラ州フォルタレーザ市及びアラカチ市 カノア・ケブラーダ地区)
ハイチ友の会 (山梨県)	3,351	簡易水道施設の建設及び植林 (ハイチ・ルフェス県レオガン郡オランジェ村カブカ地区)

団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
特定非営利活動法人 アジア教育友好協会 (東京都)	4,398	①小学校の増築 (ベトナム・タイニン省ユオン・ミン・チャウ郡 チャラ地区ラン村)
	1,472	②中学校の増築 (ラオス・サラワン県タオイ地区パチュドン村)
特定非営利活動法人 アジア地域福祉と交流の会 (東京都)	1,950	障がい者のためのデイセンター運営とトイレ・シャワーの建設 (マレーシア・サラワク州(ボルネオ島)シブ郡 カノウィット町パワン地区)
特定非営利活動法人 アジア・レインボー (東京都)	6,231	職業訓練センター建設及び運営指導 (カンボジア・プノンペン市トゥックトラカンセンソック地区)
特定非営利活動法人 幼い難民を考える会 (東京都)	2,096	①織物技術の巡回指導 (カンボジア・タケオ州バティ郡クランリウ地区 及びサムロン郡カンチャーン村)
	380	②染色技術の研修 (カンボジア・タケオ州バティ郡及びサムロン郡)
	7,102	③幼児教材の配布及び使い方を教えるワークショップの開催 (カンボジア・全国23州及び1特別市の公立幼稚園、 10州の公立地域保育所、支援先の地域保育所)
特定非営利活動法人 環境修復保全機構 (東京都)	15,916	植林、有機農業の指導、堆肥加工センターの建設及び運営指 導、環境教育の実施 (タイ・ナン県プア地区)
社団法人 銀鈴会 (東京都)	2,114	喉頭摘出者のための食道発声指導及び発声指導員の育成 (フィリピン・マニラ)
特定非営利活動法人 グリーンフォーラム (東京都)	11,408	小水力発電設備の設置 (ラオス・ホアパン県ヴィエンサイ郡ナファ村)
特定非営利活動法人 国際開発フロンティア機構 (東京都)	8,435	家畜飼育及びソーセージ作りの技術指導、ココナツ再利用のロ ープ・ネット作成技術指導、営農改善技術指導、作業場・倉庫・ 研修施設の建設 (フィリピン・ビコール地方アルバイ州ギノバタン町 ドニヤメルセデス村、マカッシリ村、 カルサダ村、ティウイ町ホロワン村)
特定非営利活動法人 国際子ども権利センター (東京都)	6,619	人身売買及び児童労働に関する意識啓発研修、牛銀行の実施 、農業指導、学校トイレ等の建設 (カンボジア・スバイリエン州チャントリア郡、 バベット市及びコンポンロー郡)



団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
特定非営利活動法人 国境なき子どもたち (東京都)	7,254	①識字訓練及び職業訓練の実施、社会参加のための心理ケアの実施 (カンボジア・バタンバン州バタンバン地区 プレック・プレサダック地区チャムカール・ルセイ村)
	6,867	②識字訓練及び職業訓練の実施、社会参加のための心理ケアの実施 (フィリピン・カオロカン市バゴンシーラ地区、 タラ地区、サガンダーン地区、モニュメント地区、 バリンタワック地区及びケソン市パタヤス地区)
特定非営利活動法人 ジャパン バングラデシュ ファンデー ション (東京都)	5,354	井戸建設及び未就学者を対象とした二部制学校の運営 (バングラデシュ・パプナ地方チャットマハル アムリタクンダ村、バドラ村)
特定非営利活動法人 ジャパンハート (東京都)	1,693	手術の実施及び現地医師への医療技術指導 (ミャンマー・ザガイン管区ザガインヒル)
特定非営利活動法人 シャプラニール＝市民による海外協 力の会 (東京都)	4,722	住民グループ結成・研修の実施、識字学級の運営、児童教育 の実施、障がい者支援、自治組織の育成 (バングラデシュ・ノルシンディ県ライプーラ郡、 ベラボー郡及び隣接地域)
スランガニ基金 (東京都)	11,097	障がい児、障がい者のためのセンターの建設 (スリランカ・ウバ州モナラーガラ県ブッタラ地区)
社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン (東京都)	8,709	障がい児及び家族のための研修及び支援活動 (モンゴル・ウランバートル市チンゲルテイ地区、 バヤンゴル地区、スフバートル地区、 ソングノハイルハン地区、 ハンオール地区及びバヤンズルフ地区)
特定非営利活動法人 チベット高原初等教育・建設基金会 (東京都)	10,563	小学校校舎、教員宿舎等の耐震補強工事 (中国・四川省涼山イ族自治州甘洛県里克郷ネアト村)
特定非営利活動法人 2050(ニセンゴジュウ) (東京都)	371	養蚕及び絹製品の生産指導及び作業場の建設 (フィリピン・パラワン島プリンセサ市)
特定非営利活動法人 日本カンボジア友好協会 (東京都)	8,379	熱帯性熱病予防のための巡回指導及び特殊蚊帳、医薬品の配 布 (カンボジア・バタンバン州内の13県)
社会福祉法人 日本国際社会事業団 (東京都)	5,233	識字教育、職業教育、衛生教育、給食配給等の実施 (カンボジア・プノンペン市ウナロム寺院内)

団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター (東京都)	5,512	①巡回保健指導及び健康診断の実施 (パレスチナ・東エルサレム北部から中部の9地域、 分離壁の西岸側5地域及び南部の4地域)
	6,846	②教員を対象とする環境教育ファシリテーターの養成、児童・ 農民に対する環境教育及び環境教育のための資料・情報 センター、コミュニティ資料センターの運営 (カンボジア・シェムリアップ県チークリエン郡、 ソトニコム郡、プノンペン特別市)
日本・バングラデシュ文化交流会 (東京都)	15,103	女性を対象とした手工芸品、大豆加工食品製造の職業訓練の 実施 (バングラデシュ・ジェソール県シャシャ郡)
特定非営利活動法人 日本フィリピンボランティア協会 (東京都)	617	農業セミナーの開催 (フィリピン・ミンダナオ島ダバオ市マリログ地区マラハン)
財団法人 日本フォスター・プラン協会 (東京都)	8,975	トイレ設置、ごみ回収システムの導入、住民への衛生指導及び 地方政府職員への管理指導 (ベトナム・ソンクン県内23村)
特定非営利活動法人 パルシック (東京都)	4,091	農業生産者組合の組成及び運営指導 (スリランカ・南部州マータレ県デニヤヤ郡)
特定非営利活動法人 パレスチナ子どものキャンペーン (東京都)	11,214	子どもへの読み書きの教育、家族に対する心理ケアの実施及 びソーシャルワーカー、指導員の育成 (レバノン・ベイルート市、トリポリ市 及びエルバス町内難民キャンプ7箇所)
特定非営利活動法人 ヒマラヤ保全協会 (東京都)	3,681	ゴミ収集施設の建設及び環境教育 (ネパール・ダウラギ県ミヤグディ郡スワタ地区、 パウダル地区、ドバ地区及びベガ地区 ナルチャンレク村、キバン村)
特定非営利活動法人 ヒューマンライツ・ナウ (東京都)	4,919	タイに居住するミャンマー人難民に対する人権・個人の尊厳に 関する教育の実施 (タイ・タク県メイソット)
マングローブ植林行動計画 (東京都)	2,794	植林及び環境教育 (ミャンマー・イワラジ管区ボガレ郡アマ地区)
ラリグラス・ジャパン (東京都)	8,367	ホームレスHIV感染者のケアセンターへの備品配備及び運営経 費の補助、識字教育 (インド・マハラシュトラ州テーン地区ボイスアル市)
特定非営利活動法人 ADRA Japan (東京都)	10,104	初等学校校舎の建設及び施設管理に関する研修 (ペルー・イカ州ピスコ区サンクレメンテ区)

団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
特定非営利活動法人 AMURT Japan (東京都)	4,986	井戸の設置及び農業指導 (ニジェール・ティラベリ州ワラム県内14箇所)
特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会 (東京都)	15,799	小学校3校の老朽化に伴う校舎及びトイレの建設 (カンボジア・バンティアイミエンチェイ県モンコルボレイ郡 コーバリンコミュニンチャートウマイ村、バットンバン県 サンカエ郡コンポンプレンコミュニンソックオー村、 プルサット県バカン郡クナートウートンコミュニンコースワイ村)
特定非営利活動法人 NGOアフリカ友の会 (東京都)	3,707	栄養失調児への給食実施及びHIV感染者雇用による運営 (中央アフリカ・バング市ブエラブ区、ゴボンゴ区)
NPOカムカムクメール (東京都)	1,055	子ども・保育者に対する歯科検診の実施及び歯磨きの指導を 中心とした健康教育 (カンボジア・プノンペン市、コンポンチュナン州 及びカンダール州内の7箇所)
インドネシア教育振興会 (富山県)	10,663	①小学校の建設及び教育法人設立の指導 (インドネシア・バンテン州南タンゲラング市セテユ郡 カランガン区コチェアク村)
	2,597	②図書館への図書配備及び図書館運営の指導 (インドネシア・西ジャワ州バンドン市マレベレウタラ地区)
特定非営利活動法人 アジア日本相互交流センター(ICAN) (愛知県)	12,754	①ストリートチルドレンに対するカウンセリング、教育、通学支 援、保健・医療活動、栄養改善活動及び対象者の組織化によ るコアグループの育成 (フィリピン・マニラ市及びケソン市)
	6,289	②小学校の給食配給、菜園作り、家畜飼育、教材・学用品の配 布、環境教育及び家庭での手工芸品の技術訓練の実施 (フィリピン・ミンダナオ島ジェネラルサントス市 ファティマ町バランガイサンホセ)
特定非営利活動法人 イカオ・アコ (愛知県)	2,633	植林及び環境教育 (フィリピン・ボホール島ウバイ市シナンディカン村、 ファティマ村及びトリニダット市タグムサール村)
特定非営利活動法人 オアシス (愛知県)	2,812	小学校の教室増築、教員養成指導及び授業実施 (カンボジア・シェムリアップ州シェムリアップ市 コクチョーク・コミュニン区アンコールクラウ村落)
自立のための道具の会・TFSR Japan (愛知県)	915	大工職人に対する鉋(かんな)の作成・使用方法及び家具製作 に関する職業訓練 (スリランカ・南部州マータラ地区デニヤヤ)
スリヤールワ スリランカ (愛知県)	1,341	農業所得向上のためのドラゴンフルーツ栽培指導 (スリランカ・ハンバントタロード マダエリア ウンガマ)

団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
特定非営利活動法人 日本医学歯学情報機構 (愛知県)	6,496	①口唇口蓋裂手術の実施 (ベトナム・ホーチミン市、ベンチエ省、ニンビン省、ハノイ市)
	4,581	②口唇口蓋裂手術、口腔衛生指導の実施及び言語訓練センターの建設 (モンゴル・ウランバートル市、オルホン県エルデネト市、ヘンティ県)
	1,960	③口唇口蓋裂手術の実施 (エチオピア・アジスアベバ市)
特定非営利活動法人 日本口唇口蓋裂協会 (愛知県)	3,687	①口唇口蓋裂手術の実施 (インドネシア・西ジャワ州バンドン市口唇口蓋裂センター、スラウェシ島マカッサル)
	6,349	②口唇口蓋裂手術の実施及び医療機材の配備 (ラオス・ビエンチャン県セタティラート病院並びにラオス健康科学大学、ウドムサイ県総合病院)
	2,905	③口唇口蓋裂手術、歯科治療の実施 (ミャンマー・サガイン地区、カロー地区)
ハイチの会 (愛知県)	5,124	農業用資機材、農機具、苗の提供、苗生産場の設置 (ハイチ・中央県エンシュ市ボナビ村)
クマリプロジェクト (三重県)	1,862	学校校舎の補修、孤児院の運営支援 (ネパール・パタン市チャンピ郡チャンピ村、カトマンズ市シナマンガル村)
特定非営利活動法人 タランガ フレンドシップ グループ (三重県)	612	農業経営研修及び畜産研修 (スリランカ・北西部州)
DIFAR (三重県)	15,600	有機堆肥の販売ルートの確立、堆肥場建設及び運営、市民グループ組織化及びゴミリサイクルに関する講習会の実施 (ポリビア・サンタクルス市、MMカバジェロ郡及びコマパラ市)
アイユーゴー—途上国の人と共に— (大阪府)	3,395	①有機栽培農法の指導、植栽の実施 (マダガスカル・アナマラン郡ソアナベラ区)
	1,825	②農業情報支援センターの設備増築及び有機農法指導 (ベトナム・ラムドン県カチエン郡)
	4,598	③小学校の増築及び教材の配布 (ラオス・サバナケート県サイフウトン郡ブンナディ村)
	2,135	④農作物用貯蔵庫の建設 (タイ・メーホンソン県パンマパー郡タムルート区)
社団法人 アジア協会アジア友の会 (大阪府)	3,520	バイオガスプラントの建設、ガス燃料作成のための牛銀行の実施、環境保全・生活改善指導の実施 (ネパール・バグワティ県バクタプール郡スタール村、バゲスワリ村、カブレパランチョーク郡トウクチャ村)

団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
アジア保育教育交流推進実行委員会 (大阪府)	2,536	スラム地区の保育園での公開保育、保育園・図書館スタッフ研修及び住民の意識向上目的の講習の実施 (タイ・バンコク市内15箇所の保育所、図書館)
特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか (大阪府)	1,071	①ココヤシ栽培技術指導者の育成 (フィリピン・ミンダナオ島 ミサミスオリエンタル州カガヤン・デ・オロ市アロワナ・インダストリアルパーク及びタゴロアン町カシンロット区)
	700	②診療所の運営指導 (ネパール・ジャナクプール県シンズリ郡ドダウリ村)
ネパールの星 (大阪府)	13,615	鉄橋の建設、診療所・サポートセンターの境界壁の建設 (ネパール・ラメチャップ郡ソロンブ村とその周辺)
特定非営利活動法人 緑の地球ネットワーク (大阪府)	3,093	緑化のための植林 (中国・山西省大同市大同県聚楽郷聚楽村)
特定非営利活動法人 モンゴルパートナーシップ研究所 (大阪府)	4,373	遠隔地の小中学校への黒板の配布及び教員への技術指導 (モンゴル・オブス県、ホブド県、ザブハン県及びセレンゲ県)
ラルパテの会 (大阪府)	1,922	障がい児のためのリハビリテーションの技術指導、障がい児保護者とのワークショップの開催 (ネパール・カトマンズ市バラジュ地区)
特定非営利活動法人 ギブ (兵庫県)	1,465	女性を対象とした衛生・栄養・家庭教育及び手芸に関する研修の実施 (カザフスタン・アルマティ市エンベフィカザフスキ地区サイマサイ村)
日本国際救急救助技術支援会 (兵庫県)	1,922	援助地内病院での救急活動指導及び救急隊員の養成 (カンボジア・プノンペン)
特定非営利活動法人 アフリカ児童教育基金の会 (奈良県)	14,474	医療機材の配備、エイズ予防講習会の実施、HIV感染者に対する職業訓練及びカウンセリングの実施 (ケニア・エンブ県ルニエンジェス市エナ地区)
特定非営利活動法人 ハート・オブ・ゴールド (岡山県)	3,141	現地教員に対する保健科授業の実施 (カンボジア・スバイリエン州)
特定非営利活動法人 AMDA社会開発機構 (岡山県)	7,255	①産婦人科医療関係者への研修、妊産婦の周産期ケアの人材研修及び医療機材の配布 (ネパール・中西部ルンビニ県ルパンデヒ郡プトワル市)
	7,867	②農場経営指導、農畜産物の販売支援及び結核患者への栄養補給 (ザンビア・ルカサ州ルカサ市ジョージ地区)

団 体 名(所在地)	配分額	配分対象援助事業(実施国)
徳島ネパール友好協会 (徳島県)	17,349	農産物運搬用索道の建設及びメンテナンス体制確立のための指導 (ネパール・ラムジュン郡ブジュン村)
特定非営利活動法人 DANKA DANKA (鹿児島県)	6,167	職業訓練、職業訓練設備の設置、識字教育及び農業技術指導 (セネガル・ティエス県クルサイ村及びメディナファル村)

計 100事業 542,820 千円

## 配分団体が守らなければならない事項

郵政民営化法等の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律附則第22条第1項の規定に基づき配分団体が守らなければならない事項

### 1 配分金の使途の制限

配分金は、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構（以下「機構」という。）が当該配分金を配分する旨を決定した援助事業の実施計画（以下「実施計画」という。）以外の使途に使用してはならない。

### 2 実施計画の変更等

- (1) 実施計画は、やむを得ない事由がある場合を除き、変更してはならない。やむを得ない事由により実施計画を変更しなければならないときは、あらかじめその旨を機構に別紙様式1の実施計画変更承認申請書により申請し、その承認を受けなければならない。
- (2) 実施計画に係る援助事業について、予定の期日に着手することができないとき若しくは予定の期日までに完了することができなくなったとき又は事業の遂行が困難となったときは、速やかに機構に届出を行い、その指示を受けなければならない。
- (3) 実施計画に係る寄附金配分申請書の記の第1の申請団体の名称等欄の記載事項及び定款又は寄附行為（法人格のない団体にあつては、これらに準じた規約等）に変更がある場合は、速やかに機構に届け出なければならない。
- (4) 実施計画の変更等について、機構が配分金を配分する旨の決定を行うに当たっての判断要素の重大な変更等に該当すると認めるときは、機構の指示するところにより、速やかに交付を受けた配分金を返還しなければならない。

### 3 配分金の経理等

- (1) 配分金は、他の資金と区別して経理し、常にその使途状況を明らかにしておかなければならない。
- (2) 配分金に係る援助事業が完了した際、配分金に余剰金が生じたときは、機構の指示するところにより、速やかに余剰に係る金額を返還しなければならない。
- (3) 配分金によって取得又は効用等の増加した財産については、援助事業完了後も配分金交付の目的に沿って、その効率的及び効果的運用を行わなければならない。

#### 4 配分金に係るものであることの表示等

配分金に係る施設、機材その他の設備及び物資には、寄附金によるものであることを援助事業の実施地域における公用語により表示しなければならない。

ただし、この表示が困難と思われる場合については、実施地域において報道発表する等適宜の方法により公表すること。

#### 5 完了報告

配分金に係る援助事業が完了したときは、別紙様式 2 の完了報告書により速やかに機構に報告しなければならない。

#### 6 その他

偽りその他不正の手段により配分金の交付を受けた場合には、機構の指示するところにより、交付を受けた配分金を返還しなければならない。

#### (参考)

郵政民営化法等の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律  
附則

第 22 条 機構は、配分金（前条第 1 項及び旧郵便貯金利子寄附委託法第 4 条第 2 項に規定する配分金をいう。以下この条において同じ。）の用途の適正を確保するため必要があると認めるときは、配分団体（前条第 1 項及び旧郵便貯金利子寄附委託法第 4 条第 2 項に規定する配分団体をいう。以下この条において同じ。）が守らなければならない事項を定めることができる。

2 機構は、配分団体に対し配分金の用途についての監査をするものとする。

3 機構は、配分団体が前条第 1 項若しくは旧郵便貯金利子寄附委託法第 4 条第 2 項の規定に係る事業の全部若しくは一部を行わないとき、又は第 1 項若しくは同条第 3 項に規定する配分団体が守らなければならない事項に違反したときは、交付した配分金の全部又は一部の返還を求めるものとする。



(記 番 号)  
平成 年 月 日

独立行政法人  
郵便貯金・簡易生命保険管理機構  
理事長 殿

(団 体 名)  
(代 表 者 役 職 名)  
(氏 名 [登録印])

国際ボランティア貯金に係る寄附金による援助事業の実施計画変更承認申請書  
(機構第※※※※号 (H※.※.※) 関連)

標記について、下記の理由により援助事業の内容を変更したいので、承認申請をします。

記

1 援助事業名 (対象国・地域)

\_\_\_\_\_ ( . )

2 計画変更の内容

変更前の実施計画	変更後の実施計画

3 計画変更の理由

【記入上の注意等】

- 1 記3の計画変更の理由は、その根拠、背景等を具体的に記入してください。
- 2 変更申請の承認手続は、変更予定の事業に着手する前に行ってください。

(記 番 号)  
平成 年 月 日

独立行政法人  
郵便貯金・簡易生命保険管理機構  
理事長 殿

(団 体 名)  
(代 表 者 役 職 名)  
(氏 名 [登録印])

国際ボランティア貯金に係る寄附金による援助事業の完了報告書  
(機構第※※※※号 (H※.※.※) 関連)

標記について、下記のとおり報告します。

記

1 援助事業名 (対象国・地域)

\_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )

2 配分額

配分額	千円
(内訳)	
受領額	千円
未受領額	千円

3 配分事業の総費用額等

総費用額	円
(内訳)	
自己資金額 (総費用額－受領額)	円
自己資金額の割合 (自己資金額÷総費用額×100)	%

4 援助事業の実施状況及び効果



料については、原本の提出が困難である事情を具体的に記載した理由書の提出をいただき、その事情について当機構がやむを得ないと判断した場合を除き、すべて原本を添付してください。

- 3 記7の現地の人々の反響・意見は、現地の人々の率直な意見等を記入してください。また、写真等で現地の状況が分かるものを添付してください。

## 配分団体ごとの配分すべき額の算出方法

## 1 配分審査の客観性・透明性の確保

- (1) 審査基準として設けられている団体の要件、事業の要件に合致していることを確認
- (2) 配分申請額の精査、過年度事業の実施状況の評価結果の反映
- (3) 機構で実施する配分審査会による審査

## 2 審査基準

## (1) 団体の要件

- ① 日本国内に事務所を置き、かつ、代表者が定められ、意思決定及び活動の責任の所在が明確な団体であること。
- ② 海外援助に関する事業を実施する営利を目的としない民間の団体であること。
- ③ 適正な会計処理が行われていること。
- ④ 他の援助団体に対して、助成を行っていないこと。
- ⑤ 過去の援助事業実施に当たって、重大な問題がないこと。

## (2) 事業の要件

- ① 援助事業の対象地域の状況や住民のニーズを十分把握し、BHN (basic human needs: 基礎生活分野) を充足させる事業であること。
- ② 申請団体が主体となって計画・実施する事業であること。
- ③ 申請時点で援助事業の実施方法などの事業計画が明確になっていること。
- ④ 申請団体がスタッフや専門家を援助地域に派遣し、現地の人々と直接顔を合わせ、両者が協力して活動を展開する「お互いの顔の見える援助」であること。
- ⑤ 援助事業の対象地域の住民に技術を指導するなど、当該地域の住民の自立を支援するものであること。
- ⑥ 援助事業の実施期間が配分対象期間内のものであること。
- ⑦ 継続して配分を受けている事業の場合、5年目以下であること。
- ⑧ 活動内容に政治的又は宗教的行為（類似行為を含む）が含まれていないこと。
- ⑨ 国や地方公共団体などの公的な助成機関に重複して申請していないこと。
- ⑩ 事業実施に当たって、現地政府や住民等と十分な調整を行っていること。
- ⑪ 申請時点で、外務省が発表している「海外危険情報」により、事業実施地域について「退避に関する情報」が発出されておらず、現地での活動に対する邦人の十分な安全が確保されていること。

### 3 配分審査手順

#### (1) 配分申請書の形式審査

##### ア 到着検査

配分申請書の提出が申請期間内（平成21年7月1日から同年9月30日まで）となっているかを送付された封筒の消印で確認する。

##### イ 形式検査

提出された配分申請書及び添付資料（規約など）をもとに、平成21年度配分審査チェックシート（別添1）の「I 形式検査」をすべて満たしていることを確認する。

#### (2) 団体の審査

提出された配分申請書及び添付資料（規約など）をもとに、平成21年度配分審査チェックシートの「II 団体要件」をすべて満たしていることを確認し、要件をすべて満たしていない場合は、非配分とする。

#### (3) 事業内容の審査

提出された配分申請書及び添付資料（規約など）をもとに、平成21年度配分審査チェックシートの「III 事業要件」をすべて満たしていることを確認し、要件をすべて満たしていない場合は、非配分とする。

#### (4) 配分項目の審査

提出された配分申請書に含まれる「配分希望額調書」について、以下の基準により項目及び金額を精査する。

##### ア 以下の項目のみについて、配分対象とする。

- ・ 物資・資機材の調達費
- ・ 現地での研修関係費
- ・ 建設費、建造物の工事費
- ・ 現地事務所経費（事務所借料、光熱費、水道料など）
- ・ 現地における雇用費（専門家、スタッフ及び作業員など）
- ・ スタッフや専門家の派遣費（航空運賃、現地交通費、滞在費、日当）

イ 配分対象経費であっても、事業計画の精査の結果、配分の趣旨に合わない経費は除外する。

ウ 項目ごとの査定基準（次表）により、各項目を精査する。

項 目		査定方法・上限単価等
【物件費】	物資・資機材購入費、建設費・建造物工事費、医薬品購入費等	配分申請額×一律 90% ※配分される寄附金に依存し、継続して配備しているような耐久消費財は非配分。事業実施に必要不可欠なものに絞る。
	高額医療関係器材費	配分申請額×一律 80% ※単品で 50 万円以上の物品を対象とする。50 万円以下の場合には医薬品として査定。 ※見積書を確認する。 ※寄附金配分に依存した継続申請のある物品は非配分。事業に必要不可欠なものに絞る。
	現地事務所経費等（賃借費用、光熱費等を含む。）	新規、既存、継続団体を問わず、3 万円/月、36 万円/年を上限とする。
	現地での研修関係費	食事代を含め 300 円/1 日を上限とする。 ※中身を精査し、現地の自立を促すようなものだけに配分。 ※短期間でフォーラムなどを開催するのみの事業は非配分。
【物件費特殊】	航空運賃	エコノミー価格の 50% ※滞在 14 日以上の上の渡航に限る（複数回に分かれる場合はその合計。移動日等、活動を行わない日数は含めない）。 ※現地での活動内容を精査し、視察、打合せ、式典参加等を目的とした派遣については非配分。
	現地交通費	配分申請額×一律 90%
	滞在費	3,000 円/日、90,000 円/月を上限とする。 ※（滞在日数－1 日）分として配分（泊数での配分とする）。 ※月額 は 30 日/月として算出。 ※滞在 14 日以上に限る（複数回に分かれる場合はその合計。移動日等、活動を行わない日数は含めない）。
【人件費】	現地雇用費 ※月額は営業日を 25 日/月として算出	
	技術者・専門家	900 円/日、22,500 円/月を上限とする。
	運転手・事務員	600 円/日、15,000 円/月を上限とする。
	作業員・警備員	300 円/日、7,500 円/月を上限とする。
	専門家派遣日当（日当はスタッフには配分しない）	3,000 円/日、75,000 円/月を上限とする。 ※滞在 14 日以上に限る（複数回に分かれる場合はその合計。移動日等、活動を行わない日数は含めない）。 ※月額は営業日を 25 日/月として算出。

#### 4 過年度事業の評価の反映

##### (1) 監査結果の反映

- ア 平成 19 年度下期事業の監査結果を反映する。
- イ 平成 19 年度上期以前の事業の監査結果については反映しない。
- ウ 監査結果において「不適正」とされた事業は「E（非配分）」とする。
- エ 平成 20 年度事業については、事業実施中のため原則として評価対象外とする。ただし、平成 20 年度事業において、明らかに不適正事例が発生した団体については「E（非配分）」とする。

(2) 評価基準

19年度 下期評価	20年度 評価	評価基準	評価率
A	—	活動内容が高く評価できる。	1.03
B	—	概ね計画どおりに実施、特段の問題は認められない。	1.00
C	—	事業は実施できたが、一部改善事項がある。	0.97
E	E	重大な問題があった。	0.00
F	—	新規団体及び19年度下期に配分のなかった団体	1.00

(3) 配分額の算出

次の算出式により、事業ごとの「配分額」を算出する。

$$\text{配分額} = \text{配分申請額（精査後）} \times \text{過年度事業評価率}$$

## 5 配分保留額の考え方

- (1) 平成21年度の配分原資は、平成20年度の配分残額の繰越額等で、7億3,085万円となった。
- (2) 20年度と同じ条件（1団体当たりの申請上限額は「2,000万円」（新規団体を除く）、1団体当たりの申請可能事業数を「複数事業」の申請を可とする等。）により公募したところ、104団体から128事業の申請があり、申請総額は10億834万円（平成20年度10億3,791万円）となった。
- (3) 申請事業のうち、配分対象となる事業の申請書の内容審査、団体へのヒアリング等により事業内容を確認の上、必要経費について配分し、83団体の100事業に対して5億4,282万円の配分案を作成した。
- (4) その結果、配分残額は1億8,803万円となるが、これについては、次回の配分のために保留することとする。

## 6 配分案の確定

配分団体（事業）ごとの内訳は別添2のとおり。

配分残額については、次回配分の配分原資として保留する。

- ・ 配分原資額①……………730,852,123円
- ・ 配分予定額②……………542,820,000円
- ・ 寄附金から控除した特に要した費用③……………0円
- ・ 次回配分用の配分原資として保留①－②－③……………188,032,123円



## 平成21年度配分審査チェックシート

団体名： \_\_\_\_\_

形式 検査	実施日	検査者

審 査	実施日	審査者	確認者

審査結果	<input type="checkbox"/> 配 分 <input type="checkbox"/> 非配分
------	--

事業概要	実施地域：
派遣予定	

### I 形式検査

確認項目・方法	検査者	整備状況
以下の書類がすべて提出され、不備がないことの確認		
1 配分申請書本文		
(1) ホームページに掲載した様式を使用し、ページ、項目に記入漏れがない		
(2) 申請名義人が、団体を代表する者として定められた役職の者である		
2 別記1 「申請援助事業に要する費用総額調書」		
配分申請書本文第3の「費用総額」に記載されている金額と一致している		
3 別記2 「申請援助事業に係る寄附金配分希望額調書」		
(1) 申請上限額を超えていない (新規申請団体 100万円(海外援助事業の実績がない団体) / 200万円(相応の実績がある団体、既配分団体 2,000万円 / 1団体当たり)		
(2) 費用総額を超えていない		
(3) 配分申請書の本文第3の「配分希望額」に記載されている金額と一致している		
4 添付資料の1 団体の定款、寄附行為 (法人格のない団体にあつては、これに準じた組織の規約)、会則、規約、その他これに準ずるもの		
5 添付資料の2 団体役員名簿 (様式適宜)		
6 添付資料の3 団体代表者の印鑑登録証明書		

(1) 申請年月日以前、3か月以内に発行された印鑑証明書又は印鑑登録証明書の原本である		
(2) 申請書の代表者氏名欄の印影が、印鑑証明書又は印鑑登録証明書の印鑑と符合する		
(3) 法人の場合、地方法務局発行の印鑑証明書で、法人名称、主たる事務所、代表者名が配分申請書の記載と一致している		
7 添付資料の4 団体の最近2年間の収支決算書（様式適宜）		
8 添付資料の5 団体の最近2年間の収支状況を団体の構成員等に報告したことが分かる資料（総会、報告会の会議録等、様式適宜）		
9 添付資料の6 援助事業実施期間に係る団体の収支予算書（様式適宜）		
10 添付資料の7 援助事業を実施期間に係る団体の事業計画書（様式適宜）		
11 添付資料の8 援助事業の実施地域を示す地図（様式適宜、調査地及び実施地が特定できる）		
12 添付資料の9 日本国内での調達がある場合は、見積書及び日本で調達しなければならない理由書（様式適宜）		

注 形式検査において△又は×とされた項目について、その後の整備状況を確認し、整備状況欄に記入する。

<b>II 団体要件の審査</b>			
確認項目・方法		審査者	確認者
<b>1 日本国内に事務所を置き、代表者が定められ、意思決定及び活動の責任者の所在が明確であることの確認</b>			
(1) 団体事務所所在地は日本国内か	ア 申請書に記載されている事務所所在地が日本国内である		
	イ 規約・定款に所在地に関する記述がある場合は、申請書の記載内容と一致している		
	ウ 郵便調査の結果、実態のある団体であることが確認されている		
(2) 意思決定機関が定められているか	規約・定款に意思決定方法に関する記述があること、又は代表者・責任者に関し明記されている		
<b>2 海外援助に関する事業を実施する営利を目的としない民間の団体であることの確認</b>			
(1) 営利目的で活動する団体でないか	規約・定款に営利目的である旨が記載されていない		
(2) 海外での国際協力活動を行う団体か	ア 規約・定款の設立目的あるいは事業内容に、「海外での国際協力活動」が含まれている		
	イ 規約・定款上、特定国のみで国際協力活動を行う旨定められている場合には、申請援助事業の実施地域と一致している		
(3) 政治活動及び宗教活動を行う団体でないか	ア 規約・定款の設立目的あるいは事業内容に、政治活動及び宗教活動が含まれていない		
	イ 印鑑証明書に「宗教法人」と記載されていない		
	ウ 政治団体ではない（別途調査）		
<b>3 適正な会計処理が行われていることの確認</b>			
(1) 収支決算書が適正に作成されており、会員に周知した年月日・方法が記載されている又は会報誌に掲載されている			
(2) 予算書が適正に作成されており、事業計画の内容と一致している			

4 他の援助団体に対する助成を行っていないことの確認		
(1) 収支決算書の支出の部に他のNGOへの資金提供が掲載されていない		
(2) 規約・定款及び今年度の事業計画に他の援助団体に対する助成を実施する旨が記載されていない		
5 過去の援助事業実施に当たって、重大な問題がないこと		
過去の援助事業実施に当たり重大な問題がない及び債権管理団体となっていない		
<b>III 事業要件の審査</b>		
1 援助事業の対象地域の状況や住民のニーズを十分把握し、BHNを充足させる事業であり、成果が明確であることの確認		
(1) 配分申請書の第2の2に記載されている事前調査について	ア 申請団体のスタッフが実際に現地に赴いて調査している (マスコミ報道、現地カウンターパートからの聞き取りなど、調査の実態がない場合は×)	
	イ 調査実施日が平成20年6月以降である	
	ウ 事前調査の内容が具体的である (誰が、いつ、何を、どのように調査し、その結果、現地のニーズは明確か等)	
(2) BHNを充足させる事業であるか	ア 衣食住、水、必要最低限の医療、教育など、日常生活を営む上で必要不可欠なものを充足させるなど、開発途上地域の人々の生活改善に直接結びつく内容の事業であり、事前調査の結果を踏まえた事業である	
	イ 目的が「人々の福祉の向上」になっている(新たな作物栽培の実験、調査研究などが目的の場合は×)	
(3) 援助事業の目的・目標が明確に示されている		
2 申請団体が主体となって計画し実施する事業であることの確認		
(1) 申請団体(関連団体を除く)が主体となって計画した事業である		
(2) 申請団体(カウンターパートを除く)が主体となって実施する事業である		
3 申請時点で援助事業の実施方法などの事業計画が明確になっていることの確認		
(1) 事業計画に申請事業そのものに係る調査や実行計画策定のための渡航計画等が含まれていない(事業実施に係る打合せ、調整等の渡航はよい。)		
(2) 事業の実施内容が具体的に記載されている(いつ、どこで、何を、誰に対して、どのように行うのか等)		
4 申請団体がスタッフや専門家を援助地域に派遣し、現地の人々と直接顔を合わせ、両者が協力して活動を展開する「お互いの顔の見える援助」であることの確認(配分申請書の第2の5)		
(1) 申請団体が事業のためにスタッフや専門家を現地に派遣する		
(2) 現地にスタッフが駐在し、他に派遣の予定がない場合は、そのスタッフが申請団体に所属している(現地カウンターパートや関連組織(申請団体の現地法人など)の場合は×)		
(3) 申請団体が派遣するスタッフや専門家の現地活動期間が2週間(14日間)以上である 2週間に満たない場合は、正当な理由があること(継続して実施してきた事業で、現地の自立のためにフォロー程度の訪問を行うなど)		
(4) 現地での活動期間のうち、視察、調査、表敬訪問、式典への参加、モニタリング、事務処理など、直接的な活動とはいえない部分が主となっていない		
5 申請援助事業の対象地域の住民に技術を指導する等、当該地域の住民の自立を支援するものであることの確認(配分申請書の第2の4)		

日本からの技術指導等を伴う事業である（人々の生活に関わる直接的緊急支援事業を除く）			
<b>6 援助事業の実施期間が配分対象期間内のものであることの確認</b>			
配分申請書の第2の4に記載されている事業の期間が、平成22年4月1日から平成23年3月31日までの範囲内である			
<b>7 継続して配分を受けている事業の場合、5回(年)目以下であることの確認</b>			
同一地域で実施する同一分野の事業として、これまでの配分年数が通算で5回(年)未満である			
<b>8 活動内容に政治的又は宗教的行為が含まれていないことの確認</b>			
(1) 政治的な活動を伴う事業でない			
(2) 宗教的な活動を伴う事業でない			
<b>9 国や地方公共団体など他の公的な助成機関に対し、同じプロジェクトを重複申請していないことの確認（別途調査）</b>			
重複申請は、原則認めない。			
<b>10 現地政府へのNGO登録の確認（配分申請書の第2の6）</b>			
現地政府へのNGO登録について、「要」「不要」「済」「未済」が記載されている（「要」「未済」であっても非配分とはしない。）			
<b>11 現地政府や住民と事前の調整を行っていることの確認</b>			
現地政府や住民と事前の調整を行っていること。調整を行っていない場合は、正当な理由が存在する			
<b>12 援助事業が危険地域での活動ではないことの確認</b>			
外務省が発表している「海外安全ホームページ」により、事業実施地域に「退避を勧告します。渡航は延期してください。」との情報が発出されていない及び現地での活動に対する邦人の十分な安全が確保されている（「海外安全ホームページ」の情報により確認）			

### 不備項目に関する説明

項目No.	理 由	備 考

## 特定非営利活動法人 アプカス

配分総額 15,449 千円

○ 地滑り被災者に対する住宅建設資材、農地、家畜、ミシンの交付、農業振興センターの建設 [スリランカ]

(配分額 11,493 千円)

[項目]

生計向上活動用養蜂セット購入費(20セット) (21,825円×20セット)	437千円
生計向上活動用キノコ栽培セット購入費(10セット) (30,555円×10セット)	306千円
生計向上活動用キノコ培地製造費(一式) (87,300円×1式)	87千円
生計向上活動用乳牛購入費(5頭) (48,015円×5頭)	240千円
生計向上活動用養鶏購入費(50羽) (2,619円×50羽)	131千円
生計向上活動用野菜栽培セット購入費(100セット) (6,111円×100セット)	611千円
生計向上活動用ヤギ購入費(5頭) (39,285円×5頭)	196千円
生計向上活動用種栽培セット購入費(60セット) (11,349円×60セット)	681千円
生計向上活動用農地借り上げ費(3ヘクタール:12か月) (43,650円×12か月)	524千円
現地農業技術指導専門家人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
生活向上活動用ミシン購入費(5台) (34,920円×5台)	175千円
農業振興センター建設費(一式) (1,309,500円×1式)	1,310千円
生活向上活動用袋詰め器購入費(1台) (42,646円×1台)	43千円

生活向上活動用食品加工用乾燥機械購入費(1台) (929,483円×1台)	929千円
現地住宅建設作業員人件費(1人×12か月) (7,275円×1人×12か月)	87千円
住宅建設用コンクリートブロック材料費(1,000個×30家族) (48円×1,000個×30家族)	1,440千円
住宅建設用セメント購入費(8袋×30家族) (917円×8袋×30家族)	220千円
住宅建設用砂購入費(30立方メートル) (9,428円×30立方メートル)	283千円
住宅建設用ブロック輸送費(10回) (17,460円×10回)	175千円
住宅建設用屋根材木購入費(30家族分) (6,984円×30家族)	210千円
現地事務所賃借料(12か月) (14,550円×12か月)	175千円
現地アシスタントマネジャー人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地フィールドオフィサー人件費(1人×12か月) (19,400円×1人×12か月)	233千円
自動二輪車借上げ費(12か月) (8,730円×12か月)	105千円
車両借上げ費(燃料費込み:12か月) (65,475円×12か月)	786千円
日本人プロジェクトマネジャー滞在費(150人日) (2,910円×150人日)	437千円
日本人スタッフ滞在費(20人日) (2,910円×20人日)	58千円
日本人スタッフ航空運賃(日本-スリランカ:5回) (135,800円×1人×5回)	679千円
現地英語講師人件費(5人×52日) (873円×5人×52日)	227千円
現地ポジティブシンキングワークショップ講師人件費(10回) (873円×10回)	9千円
子ども会施設整備費(いす、机、ホワイトボード、修繕費:4か所) (43,650円×4か所)	175千円
※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。	

○ 井戸建設、雨水貯蔵タンクの設置、フッ素除去設備の設置、水と健康・水環境保全に関する

る啓発活動 [スリランカ]

(配分額 3,956 千円)

[項目]

フッ素除去システム導入経費(8基) (69,840円×8基)	559千円
井戸建設費(1基) (261,900円×1基)	262千円
貯水タンク経費(5基) (17,460円×5基)	87千円
貯水タンク基礎建設費(5基) (39,285円×5基)	196千円
動力ポンプ経費(4基) (26,190円×4基)	105千円
雨水貯蔵タンク建設費(一式) (436,500円×1式)	437千円
水環境保全に関するブックレット製作費(400冊) (437円×400冊)	175千円
水・健康・環境啓発ラジオプログラム経費(4回) (26,190円×4回)	105千円
水環境の保全に関するワークショップ経費(16回) (17,460円×16回)	279千円
水と健康に関するワークショップ経費(8回) (17,460円×8回)	140千円
現地事務所賃借料(12か月) (12,610円×12か月)	151千円
現地アシスタントマネジャー人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地フィールドオフィサー人件費(1人×12か月) (20,370円×1人×12か月)	244千円
車両借上げ費(燃料費込み:12か月) (48,015円×12か月)	576千円
日本人プロジェクトマネジャー滞在費(130人日) (2,910円×130人日)	378千円

特定非営利活動法人 どさんこ海外保健協力会

配分総額 1,831 千円

○ 識字教育、出産技術のトレーニング、小学校の運営自立支援 [カンボジア]

[項目]

日本人現地代表者日当(120人日) (3,000円×120人日)	360千円
日本人短期専門家日当(20人日) (3,000円×20人日)	60千円
日本人派遣者航空運賃(日本-カンボジア:日本国内移動費を含む1回) (120,000円×1人×1回)	120千円
日本人派遣者航空運賃(日本-カンボジア:日本国内移動費を含む4回) (80,000円×1人×4回)	320千円
現地スタッフ人件費(2人×12か月) (22,500円×2人×12か月)	540千円
識字教育教材作成費(12か月) (4,140円×12か月)	50千円
伝統産婆トレーニング参加費(16人) (300円×16人)	5千円
伝統産婆トレーニング講師人件費(2回) (900円×2回)	2千円
伝統産婆トレーニング教材費(8人) (2,484円×8人)	20千円
現地事務所賃借料(水道光熱費を含む:12か月) (22,080円×12か月)	265千円
バイクレンタル代(60日) (497円×60日)	30千円
ガソリン代(12か月) (2,484円×12か月)	29千円
バス代(プノンペン往復:12回) (2,484円×12回)	30千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。



配分総額

737 千円

○ 幼稚園の備品の配備及び教員養成指導 [ベトナム]

[項目]

日本人専門家日当(26人日)	
(3,000円×26人日)	78千円
日本人専門家滞在費(25人日)	
(1,000円×25人日)	25千円
オルガン購入費(1台)	
(64,800円×1台)	65千円
指導用教材費(折り紙、ノート、色鉛筆、画用紙等:一式)	
(27,000円×1式)	27千円
日本人派遣者航空運賃(日本-ベトナム:2回)	
(150,000円×1人×2回)	300千円
園児用学習用机・いす購入費(50セット)	
(2,646円×50セット)	132千円
園児用寝具購入費(台・布団:25組)	
(3,672円×25組)	92千円
園児用遊具収納棚購入費(20本)	
(900円×20本)	18千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 3,885 千円

○ 持続可能型農業の技術指導及び牛銀行の実施 [インドネシア]

[項目]

牛銀行貸付用雌牛費(15頭) (52,380円×15頭)	786千円
日本人専門家航空運賃(日本ーインドネシア:5人×1回) (92,150円×5人×1回)	461千円
日本人専門家国内交通費(5人×1回) (29,298円×5人×1回)	146千円
日本人専門家滞在費(130人日) (2,910円×130人日)	378千円
日本人専門家日当(125人日) (2,910円×125人日)	364千円
日本人専門家現地交通費(93日) (3,929円×93日)	365千円
現地通訳人件費(30人日) (582円×30人日)	17千円
現地スタッフ人件費(90人日) (582円×90人日)	52千円
つなぎ牛舎建設資材(900平方メートル×150平方メートル:1棟) (117,855円×1棟)	118千円
堆肥舎経費(2,790平方メートル×100平方メートル:1棟) (243,567円×1棟)	244千円
半地下サイロ経費(1,790平方メートル×50平方メートル:1基) (78,134円×1基)	78千円
飼料カッター経費(1台) (138,807円×1台)	139千円
草刈り機購入費(4台) (39,285円×4台)	157千円
脱穀機購入費(1台) (133,133円×1台)	133千円
一輪車購入費(5台) (3,056円×5台)	15千円

運搬費(2回)	
(16,151円×2回)	32千円
プロジェクター購入費(1台)	
(85,379円×1台)	85千円
ノートパソコン購入費(1台)	
(85,554円×1台)	86千円
スクリーン購入費(1セット)	
(13,095円×1セット)	13千円
発電機・変圧器購入費(1台)	
(29,027円×1台)	29千円
ワイヤレス購入費(1台)	
(17,460円×1台)	17千円
研修教材費(2セット)	
(10,913円×2セット)	22千円
研修材料費(ビニール、堆肥粹等:一式)	
(51,507円×1式)	52千円
圃場借上げ費(2か所)	
(13,095円×2か所)	26千円
とうもろこし専用肥料購入費(20袋)	
(1,423円×20袋)	28千円
とうもろこし種子購入費(15キログラム)	
(1,833円×15kg)	27千円
展示用看板購入費(2か所)	
(7,421円×2か所)	15千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 3,891 千円

○ 保健衛生等に関するワークショップの実施、学校給食の配布 [ネパール]

[項目]

カガチ村中学校現地教師人件費(4人×12か月) (5,456円×4人×12か月)	262千円
カガチ村中学校給食費(24回) (16,599円×24回)	398千円
カガチ村中学校現地交通費(12か月) (14,755円×12か月)	177千円
カガチ村診療所現地医師人件費(144人日) (873円×144人日)	126千円
カガチ村診療所収入向上計画現地講師人件費(48人日) (873円×48人日)	42千円
カガチ村診療所ワークショップ給食費(24回) (3,689円×24回)	89千円
マカハリ小学校現地教師人件費(2人×12か月) (7,400円×2人×12か月)	178千円
マカハリ小学校給食費(12回) (12,911円×12回)	155千円
マカハリ小学校現地交通費(12か月) (3,689円×12か月)	44千円
文具費(ノート・鉛筆:3校分) (32,461円×3校)	97千円
日本人専門家航空運賃(日本-ネパール:9回) (221,160円×1人×9回)	1,989千円
日本人専門家国内交通費(9回) (12,047円×9回)	108千円
日本人スタッフ滞在費(39人日) (2,910円×39人日)	113千円
日本人スタッフ日当(39人日) (2,910円×39人日)	113千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 3,943 千円

○ 生ゴミ堆肥化に係る分析調整室の建設、運営及びプラントの建設 [バングラデシュ]

[項目]

分析調整室建設費(3階躯体:柱、梁、天井:189平方メートル) (857,304円×1式)	857千円
分析調整室建設費(3階外装:壁、窓枠:189平方メートル) (261,954円×1式)	262千円
分析調整室建設費(3階内装:仕切壁、床:189平方メートル) (714,420円×1式)	714千円
分析調整室建設費(3階設備:電気、水回り:189平方メートル) (381,024円×1式)	381千円
プラント建設費(バイオコンポストシェルター:3か所) (173,880円×3か所)	522千円
プラント建設費(バイオコンポスト作業施設:1か所) (217,350円×1か所)	217千円
プラント建設費(作業員休憩所:27平方メートル) (316,386円×1式)	316千円
3トントラック借用料(1台×6か月) (23,184円×1台×6か月)	139千円
プラント機材費(人力運搬車:3台) (12,600円×3台)	38千円
プラント機材費(ミミズ用バイオコンポストタンク:5台) (37,800円×5台)	189千円
プラント機材費(ミニバイオコンポスト容器:100個) (378円×100個)	38千円
現地スーパーバイザー人件費(1人×12か月) (22,500円×1人×12か月)	270千円

配分総額 2,342 千円

○ 障がい者、その保護者及び施設スタッフに対する研修及び巡回指導 [マレーシア]

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本ーマレーシア:10回) (140,000円×1人×10回)	1,400千円
日本人専門家国内交通費(郡山ー成田:10人) (19,224円×10人)	192千円
日本人専門家滞在費(86人日) (3,000円×86人日)	258千円
日本人専門家日当(86人日) (3,000円×86人日)	258千円
現地コーディネーター人件費(1人×12か月) (900円×1人×15日×12か月)	162千円
現地通訳人件費(2人×26日) (900円×2人×26日)	47千円
現地アドバイザー養成研修会講師人件費(1人×2日×4回) (900円×1人×2日×4回)	7千円
現地障害者の保護者研修会講師人件費(2人×2日×5か所) (900円×2人×2日×5か所)	18千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 9,094 千円

○ タイ国を中心とするGMS諸国(タイ、ミャンマー、ラオス、ベトナム、カンボジア、中国雲南省)の医療従事者に対する集合研修 [タイ]

[項目]

研修会場費(12か月) (27,000円×12か月)	324千円
現地医師人件費(1人×12か月) (22,500円×1人×12か月)	270千円
現地看護師人件費(1人×12か月) (22,500円×1人×12か月)	270千円
現地検査技師人件費(1人×12か月) (22,500円×1人×12か月)	270千円
現地放射線技師人件費(1人×12か月) (22,500円×1人×12か月)	270千円
現地事務員人件費(1人×12か月) (600円×1人×22日×12か月)	158千円
通訳人件費(タイ語⇄日本語:1人×12か月) (22,500円×1人×12か月)	270千円
通訳人件費(タイ語⇄ビルマ語:1人×12か月) (22,500円×1人×12か月)	270千円
現地医療技術研修生滞在費(9人×12か月) (7,500円×9人×12か月)	810千円
現地医療技術研修生交通費(9人×12か月) (2,700円×9人×12か月)	292千円
現地医療技術研修生現地交通費(9人×4回) (16,200円×9人×4回)	583千円
日本人医療技術専門家航空運賃(日本-タイ:12回) (127,000円×1人×12回)	1,524千円
日本人医療技術専門家滞在費(296人日) (3,000円×296人日)	888千円
日本人医療技術専門家日当(212人日) (3,000円×212人日)	636千円
日本人統括責任者航空運賃(日本-タイ:4回)	

(127,000円×1人×4回)	508千円
日本人統括責任者滞在費(240人日)	
(3,000円×240人日)	720千円
日本人統括責任者日当(171人日)	
(3,000円×171人日)	513千円
現地事務所賃借料(水道光熱費を含む:12か月)	
(30,000円×12か月)	360千円
現地事務員人件費(1人×22日×12か月)	
(600円×1人×22日×12か月)	158千円
※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。	



配分総額 9,901 千円

○ 基礎教育支援のための図書配布、本棚・コンテナ図書室の配備 [南アフリカ]

[項目]

現地学校巡回指導員兼ドライバー人件費(2人×20日×12か月) (600円×2人×20日×12か月)	288千円
現地図書館専門家人件費(2人×10日×12か月) (900円×2人×10日×12か月)	216千円
現地事務員人件費(1人×20日×12か月) (600円×1人×20日×12か月)	144千円
学校寄贈用及び巡回用図書費(40校) (44,100円×40校)	1,764千円
学校寄贈用本棚・キャビネット・ブックエンド等購入費(40校) (69,300円×40校)	2,772千円
コンテナ図書室購入費(7本) (288,000円×7本)	2,016千円
燃料費(12か月) (56,700円×12か月)	680千円
教材作成費(40校) (7,560円×40校)	302千円
研修会場費及び現地交通費(4回) (39,600円×4回)	158千円
日本人プロジェクトマネジャー人件費(1人×150日) (3,000円×1人×150日)	450千円
日本人プロジェクトマネジャー航空運賃(日本ー南アフリカ:1人×2回) (170,000円×1人×2回)	340千円
TAAAメンバー航空運賃(日本ー南アフリカ:2人×1回) (170,000円×2人×1回)	340千円
TAAAメンバー滞在費(2人×7日) (3,000円×2人×7日)	42千円
TAAAメンバー現地交通費(2人×1回) (14,400円×2人×1回)	29千円
現地事務所賃借料(水道光熱費含む:12か月) (30,000円×12か月)	360千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 3,847 千円

○ 牧草の栽培、羊草とアルファルファの混合栽培、農業講習の実施 [中国]

[項目]

混播展示圃造成整地費(30ヘクタール:一式) (171,806円×1式)	172千円
混播展示圃造成施肥費(30ヘクタール:一式) (429,516円×1式)	430千円
混播展示圃造成種子費(30ヘクタール:一式) (300,661円×1式)	301千円
混播展示圃造成播種費(30ヘクタール:一式) (214,758円×1式)	215千円
現地農民人件費(30人×50日) (291円×30人×50日)	437千円
現地指導教員現地交通費(8人×50日) (1,432円×8人×50日)	573千円
人材養成教材費(50セット) (1,432円×50セット)	72千円
現地専門家人件費(1人×40日) (795円×1人×40日)	32千円
現地事務員人件費(2人×40日) (239円×2人×40日)	19千円
現地交通費(燃料費:40日) (258円×40日)	10千円
日本人専門家航空運賃(日本-中国(6月):5人×1回) (66,930円×5人×1回)	335千円
日本人専門家航空運賃(日本-中国(10月):5人×1回) (80,025円×5人×1回)	400千円
日本人専門家滞在費(10人×10日) (2,910円×10人×10日)	291千円
日本人専門家日当(10人×10日) (1,940円×10人×10日)	194千円
車両借上げ費(1.5台×2回) (113,490円×1.5台×2回)	340千円

通訳人件費(1.5人×2回)

(873円×10日×1.5人×2回)

26千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 1,119 千円

○ 初等教育の点字教材の作成及び教員養成 [ベトナム]

[項目]

点字用紙購入費(100箱) (2,700円×100箱)	270千円
バインダー購入費(大・中・小:各10箱) (720円×30箱)	21千円
補助教材材料費(算数セット:一式) (45,000円×1式)	45千円
現地事務所賃借料(水道光熱費含む:5か月) (30,000円×5か月)	150千円
現地スタッフ人件費(200人日) (900円×200人日)	180千円
教員トレーニング研修生参加費(270人日) (300円×270人日)	81千円
日本人専門家日当(150人日) (2,000円×150人日)	300千円
現地交通費(タクシー代金及びレンタカー代金:一式) (72,000円×1式)	72千円

配分総額 5,139 千円

○ ろう学校生徒への補聴器及び機材配備、研修会の開催 [ミャンマー]

[項目]

日本人スタッフ航空運賃(日本ーミャンマー:4回) (121,250円×1人×4回)	485千円
日本人スタッフ滞在費(55人日) (2,910円×55人日)	160千円
日本人スタッフ日当(51人日) (2,910円×51人日)	148千円
日本人専門家航空運賃(日本ーミャンマー:1回) (121,250円×1人×1回)	121千円
日本人専門家滞在費(1人×16日) (2,910円×1人×16日)	47千円
日本人専門家日当(1人×15日) (2,910円×1人×15日)	44千円
補聴器HA73P購入費(60個) (54,475円×60個)	3,269千円
充電電池eneloop購入費(20個) (1,510円×20個)	30千円
デジタル補聴器フィッティング用インターフェース購入費(ソフト含む:3台) (104,760円×3台)	314千円
デジタル補聴器フィッティング用パソコン購入費(3台) (87,125円×3台)	261千円
セミナー通訳人件費(36人日) (873円×36人日)	31千円
研修参加費(14人×10日) (291円×14人×10日)	41千円
研修開催用教材印刷費(40冊) (262円×40冊)	10千円
研修開催用消耗品費(一式) (17,460円×1式)	17千円
研修開催用コットン布購入費(検査室用:30メートル) (873円×30m)	26千円

研修開催用現地教員交通費(ヤンゴンーマンダレー:10回)

(2,183円×1人×10回)

22千円

現地交通費(ヤンゴンーマンダレー:10回)

(8,730円×1人×10回)

87千円

現地国内移動費(32回)

(824円×32回)

26千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 8,518 千円

○ 収入を得るための果樹の植林 [中国]

[項目]

環境整備用保護柵費(10トン) (130,950円×10トン)	1,310千円
環境整備用柵支柱費(6,000本) (349.2円×6,000本)	2,095千円
環境整備用井戸経費(10セット) (130,950円×10セット)	1,310千円
植樹用苗木購入費(ポプラ:175,000本) (8.73円×175,000本)	1,528千円
植樹用苗木購入費(サジー:25,000本) (15.7円×25,000本)	393千円
植樹用苗木購入費(杏:50,000本) (6.98円×50,000本)	349千円
トラクター借上げ費(ガソリン代含む:1台×15日) (26,190円×1台×15日)	392千円
現地平成19年度設置柵補強用作業員人件費(1,000人日) (291円×1,000人日)	291千円
水やり燃料費(5,000リットル) (78.6円×5,000リットル)	393千円
日本人スタッフ日当(55人日) (2,910円×55人日)	160千円
日本人現地スタッフ滞在費(55人日) (2,910円×55人日)	160千円
車両借上げ費(35日) (3,928円×35日)	137千円

配分総額 1,868 千円

○ 識字教育の実施及び識字教師の育成 [カンボジア]

[項目]

日本人スタッフ航空運賃(日本ーカンボジア:2人回) (170,000円×2人回)	340千円
日本人スタッフ滞在費(104人日) (3,000円×104人日)	312千円
日本人スタッフ日当(106人日) (3,000円×106人日)	318千円
現地アシスタントプログラムマネジャー人件費(1人×9か月) (22,500円×1人×9か月)	203千円
現地識字スーパーバイザー人件費(1人×9か月) (6,000円×1人×9か月)	54千円
現地識字アシスタントスーパーバイザー人件費(2人×9か月) (3,000円×2人×9か月)	54千円
現地識字教師トレーニング参加費(138人日) (300円×138人日)	41千円
現地識字教師人件費(9人×6か月) (3,000円×9人×6か月)	162千円
識字教師及び監督者用文具費(12人) (900円×12人)	11千円
生徒用文具費(225人) (450円×225人)	101千円
夜間照明備品費(蛍光灯、バッテリー:9セット) (5,400円×9セット)	49千円
印刷費(テキスト、テスト印刷:30,000枚) (1,125円×30,000枚)	34千円
現地事務所賃借料(水道光熱費含む:9か月) (21,000円×9か月)	189千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。



配分総額 2,577 千円

○ 歯科巡回診療、口腔衛生教育、医療関係者技術指導及び機材提供 [ラオス]

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本ーラオス(5月):4回) (145,500円×1人×4回)	582千円
日本人専門家航空運賃(日本ーラオス(8月):4回) (116,400円×1人×4回)	466千円
日本人専門家航空運賃(日本ーラオス(11月):4回) (97,000円×1人×4回)	388千円
医療材料費(補装具材料:100個) (419円×100個)	42千円
医療材料費(歯ブラシ:1,000個) (33円×1,000個)	33千円
医療材料費(医薬品:3セット) (87,300円×3セット)	262千円
現地歯科医師・医師人件費(5人×24日) (873円×5人×24日)	105千円
現地看護師・運転手人件費(5人×24日) (873円×5人×24日)	105千円
タイ人理学療法士人件費(3人×18日) (873円×3人×18日)	47千円
現地事務員人件費(1人×20日) (582円×1人×20日)	12千円
通訳人件費(1人×6日×3回) (873円×1人×6日×3回)	16千円
日本人看護師人件費(1人×6日×3回) (2,910円×1人×6日×3回)	52千円
日本人専門家滞在費(2室×15日) (2,619円×2室×15日)	79千円
ラオス人専門家滞在費(5室×20日) (1,310円×5室×20日)	131千円
タイ人専門家滞在費(2室×15日) (1,746円×2室×15日)	52千円

---

通訳滞在費(1室×15日)	
(1,746円×1室×15日)	26千円
日本人看護師滞在費(1室×15日)	
(2,619円×1室×15日)	39千円
タイ人交通費①(4人)	
(17,460円×4人)	70千円
タイ人交通費②(8人)	
(8,730円×8人)	70千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 3,569 千円

○ 口唇口蓋裂手術の実施 [フィリピン]

[項目]

日本人専門家航空運賃(燃油サーチャージ含む:日本-フィリピン:12回) (113,490円×1人×12回)	1,362千円
現地病院入院費(20人) (13,095円×20人)	262千円
現地病院薬代(20人) (17,460円×20人)	349千円
現地病院小児科診察費(20人) (786円×20人)	16千円
現地病院麻酔費(20人) (786円×20人)	16千円
麻酔機材費(スパイラルチューブ:4個) (17,656円×4個)	71千円
麻酔機材費(スパイラルチューブ:12個) (26,353円×12個)	316千円
手術機材費(プロリオン(縫合糸):8個) (7,569円×8個)	61千円
手術機材費(PDSⅡ(縫合糸)針付:4個) (14,841円×4個)	59千円
手術機材費(PDSⅡ(縫合糸)針付:8個) (18,019円×8個)	144千円
手術機材費(PDSⅡ(縫合糸)針無:8個) (22,087円×8個)	177千円
手術機材費(コーテッドバイクリル(縫合糸)針無:8個) (14,693円×8個)	118千円
手術機材費(コーテッドバイクリル(縫合糸)針付:4個) (12,466円×4個)	50千円
手術機材費(シルクブレード(縫合糸):6個) (1,292円×6個)	8千円
手術機材費(青ナイロン(縫合糸):2個) (1,397円×2個)	3千円

手術機材費(マクソン(縫合糸):2個) (24,828円×2個)	50千円
手術機材費(滅菌グローブ:6個) (6,635円×6個)	40千円
手術機材費(サクソンチューブ:2個) (15,278円×2個)	31千円
手術機材費(サージカルガウン:6個) (13,095円×6個)	79千円
手術機材費(ユニバーサルバブルチューブ:4個) (2,750円×4個)	11千円
手術機材費(滅菌ドレープ:2個) (36,230円×2個)	72千円
手術機材費(丸直針:24本) (768円×24本)	18千円
手術機材費(外科強湾針:6本) (655円×6本)	4千円
手術機材費(外科強湾針:24本) (576円×24本)	14千円
手術機材費(腸用丸針:18本) (602円×18本)	11千円
手術機材費(替刃メス:4本) (3,492円×4本)	14千円
手術機材費(スカルペル(メス):6枚) (1,397円×6枚)	8千円
手術機材費(アイソレーションマスク:2個) (437円×2個)	1千円
日本人医師日当(70人日) (2,910円×70人日)	204千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 7,254 千円

○ 漁民の生活向上のための禁漁区の設置、漁民によるパトロールの実施、植林、植草 [フィリピン]

[項目]

日本人スタッフ航空運賃(日本ーフィリピン:7回) (80,000円×1人×7回)	560千円
日本人スタッフ滞在費(44人日) (3,000円×44人日)	132千円
日本人スタッフ日当(50人日) (3,000円×50人日)	150千円
日本人スタッフ現地交通費(50日) (900円×1人×50日)	45千円
日本人専門家航空運賃(日本ーフィリピン:2回) (80,000円×1人×2回)	160千円
日本人専門家滞在費(10人日) (3,000円×10人日)	30千円
日本人専門家日当(12人日) (3,000円×12人日)	36千円
日本人専門家現地交通費(12日) (900円×1人×12日)	11千円
現地スタッフ人件費(100人日) (900円×100人日)	90千円
現地会計担当人件費(25人日) (600円×25人日)	15千円
現地地域スタッフ人件費(175人日) (900円×175人日)	158千円
現地作業員人件費(1,800人日) (300円×1,800人日)	540千円
現地トレーニング講師人件費(12人日) (900円×12人日)	11千円
現地海洋専門家人件費(20人日) (900円×20人日)	18千円
現地スタッフ交通費(3人×12か月)	

(1,800円×3人×12か月)	65千円
現地駐在日本人スタッフ日当(90人日)	
(3,000円×90人日)	270千円
マングローブ再生用資材費(一式)	
(903,000円×1式)	903千円
発泡スチロール購入費(50パック)	
(3,600円×50パック)	180千円
アマモ植草資材費(2地区)	
(27,000円×2地区)	54千円
ロープ#16購入費(125巻)	
(2,160円×125巻)	270千円
ペンキ購入費(25ガロン)	
(2,700円×25ガロン)	68千円
車両燃料費(1,000リットル)	
(135円×1,000リットル)	135千円
ボート燃料費(2,000リットル)	
(108円×2,000リットル)	216千円
定置網資材費(6張)	
(90,000円×6張)	540千円
魚加工資材費(2か所)	
(90,000円×2か所)	180千円
トレーニング資料費(500人)	
(225円×500人)	113千円
トレーニング会議参加費(500人)	
(270円×500人)	135千円
トレーニング用リーフレット製作費(1,400冊)	
(180円×1,400冊)	252千円
トレーニング参加者交通費(500人)	
(180円×500人)	90千円
現地事務所賃借料(マニラ事務所:12か月)	
(12,000円×12か月)	144千円
現地事務所賃借料(地域事務所2か所:12か月)	
(8,000円×2か所×12か月)	192千円
現地事務所水道光熱費(マニラ事務所及び地域2か所:12か月)	
(5,000円×3か所×12か月)	180千円
車両借上げ費(100日)	
(4,500円×100日)	450千円
組織代表者会議会場借上げ費(4回)	
(1,800円×4回)	7千円

組織代表者会議会議費(4回)	
(3,600円×4回)	14千円
組織代表者会議交通費(20人)	
(540円×20人)	11千円
アセスメント・企画会議会場借上げ費(6回)	
(1,800円×6回)	11千円
アセスメント・企画会議交通費(120人)	
(540円×120人)	65千円
州レベル関係者シンポ会場借上げ費(2回)	
(9,000円×2回)	18千円
州レベル関係者シンポ会議参加費(250人)	
(180円×250人)	45千円
州レベル関係者シンポ交通費(250人)	
(540円×250人)	135千円
漁民組織連合総会会場借上げ費(1回)	
(1,800円×1回)	2千円
漁民組織連合総会参加費(100人)	
(180円×100人)	18千円
漁民組織連合総会交通費(100人)	
(540円×100人)	54千円
大型懐中電灯機材費(1個)	
(2,700円×1個)	3千円
双眼鏡購入費(3個)	
(1,800円×3個)	5千円
ボート借上げ費(25日)	
(4,500円×25日)	113千円
トレーディングセンター建設費(2か所)	
(180,000円×2か所)	360千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 910 千円

○ 図書館の運営支援 [モンゴル]

[項目]

現地図書館員人件費(3人×11か月) (15,000円×3人×11か月)	495千円
図書館管理費(石炭・薪・電気・ごみ・土地:3か所×11か月) (10,800円×3か所×11か月)	356千円
文具費(画用紙・色鉛筆:3か所×11か月) (1,800円×3か所×11か月)	59千円



配分総額

2,992 千円

## ○ 植林、食害防止用牧柵の設置及び飛沙防止用草方格の作成 [中国]

## [項目]

牧柵材料費(鉄製針金3,600キログラム、コンクリート製牧柵900本:一式) (550,800円×1式)	551千円
ポプラ苗木購入費(24,000本) (40.5円×24,000本)	972千円
樟条苗木購入費(20,000本) (9円×20,000本)	180千円
小黄柳苗木購入費(3,000本) (18円×3,000本)	54千円
爬地柏苗木購入費(2,000本) (36円×2,000本)	72千円
杏苗木購入費(1,500本) (54円×1,500本)	81千円
溝掘トラクター賃借料(42,000メートル) (9円×42,000m)	378千円
稲わら購入費(15,000キログラム) (9円×15,000kg)	135千円
井戸設置材料費(ホース・軽油含む:3か所) (141,300円×3か所)	424千円
現地牧柵作業員人件費(250人日) (300円×250人日)	75千円
現地専門家人件費(4人×2回) (900円×4人×2回)	7千円
資材運搬費(5台) (12,600円×5台)	63千円

配分総額 6,801 千円

○ 植林、バイオガス装置の建設、対象村の組織化 [ネパール]

[項目]

バイオガス設置用セメント購入費(4,000袋) (812円 * 4,000袋)	3,248千円
バイオガス設置用鉄筋購入費(2,500キログラム) (113.5円 * 2,500キログラム)	284千円
バイオガス設置技術者人件費(5人 * 12か月) (19,400円 * 5人 * 12か月)	1,164千円
バイオガス設置資材搬入用車両借上げ費(5回) (13,095円 * 5回)	65千円
現地運転手①人件費(1人 * 5回) (582円 * 1人 * 5回)	3千円
苗木購入費(10,000本) (43.7円 * 10,000本)	437千円
苗木運搬用車両借上げ費(2回) (13,095円 * 2回)	26千円
現地運転手②人件費(2回) (582円 * 2回)	1千円
現地事業総責任者人件費(1人 * 12か月) (21,825円 * 1人 * 12か月)	262千円
現地現場責任者人件費(1人 * 12か月) (19,400円 * 1人 * 12か月)	233千円
現地現場副責任者人件費(1人 * 12か月) (14,550円 * 1人 * 12か月)	175千円
日本人専門家航空運賃(日本-ネパール:2人回) (174,600円 * 2人回)	349千円
日本人専門家日当(20人日) (2,910円 * 20人日)	58千円
日本人専門家現地交通費(1回) (26,190円 * 1回)	26千円
日本人専門家滞在費(20人日) (2,910円 * 20人日)	58千円

現地家畜管理等巡回訪問指導専門家(交通費含む:6日)

(873円×6日)

5千円

現地事務所賃借料(水道光熱費含む:12か月)

(24,250円×12か月)

291千円

現地備蓄倉庫管理責任者人件費(住民交代制:5村×12か月)

(1,940円×5村×12月)

116千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 6,066 千円

○ 出産、育児及び性に関する教育の実施及び教育施設の建設 [ブラジル]

[項目]

日本人スタッフ航空運賃(日本ーブラジル:2回) (242,500円×1人×2回)	485千円
日本人スタッフ滞在費(354人日) (2,910円×354人日)	1,030千円
指導員養成講座及び家庭訪問研修施設借上げ費(10回) (15,714円×10回)	157千円
指導員育成講座及び家庭訪問研修滞在費(10回) (70,713円×10回)	707千円
指導員養成講座及び家庭訪問研修現地交通費(10回) (52,380円×10回)	524千円
指導員養成講座及び家庭訪問研修教材費(10回) (68,094円×10回)	681千円
指導員養成講座及び家庭訪問研修参加費(食費含む:10回) (77.6円×75人×3日×10回)	175千円
指導員養成講座及び家庭訪問研修資料作成費(150部) (873円×150部)	131千円
現地専門家指導員人件費(10回) (873円×3日×10回)	26千円
現地専門家指導員滞在費(10回) (2,619円×2日×10回)	52千円
現地専門家指導員交通費(10回) (31,428円×10回)	314千円
建造資材及び内装費(一式) (1,623,780円×1式)	1,624千円
現地大工人件費(3人×50日) (873円×3人×50日)	131千円
現地大工見習い作業員人件費(2人×50日) (291円×2人×50日)	29千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 3,351 千円

○ 簡易水道施設の建設及び植林 [ハイチ]

[項目]

ソーラー式ポンプ購入費(1台) (270,000円×1台)	270千円
バッテリー購入費(8台) (13,500円×8台)	108千円
ソーラーパネル購入費(8枚) (36,000円×8枚)	288千円
インバーター購入費(一式) (135,000円×1式)	135千円
配線・ボルト・トタン・鉄柱・セメント・工賃等購入費(一式) (279,000円×1式)	279千円
水槽工事費用ブロック・鉄柱・セメント・鉄棒・砂・トタン・鉄柱・釘購入費(一式) (364,500円×1式)	365千円
水槽工事用資機材運搬費(10台) (36,000円×10台)	360千円
日本人スタッフ航空運賃(日本ーハイチ:2回) (180,000円×1人×2回)	360千円
日本人スタッフ滞在費(13人日) (3,000円×13人日)	39千円
日本人スタッフ日当(12人日) (3,000円×12人日)	36千円
日本人スタッフ現地交通費(14日) (9,000円×14日)	126千円
現地専門家人件費(3人×14日) (900円×3人×14日)	38千円
現地コーディネーター人件費(2人×12か月) (8,000円×2人×12か月)	192千円
現地作業員人件費(20人×60日) (300円×20人×60日)	360千円
日本人プロジェクト調整員滞在費(40人日) (3,000円×40人日)	120千円

---

通訳人件費(1人×14日)	
(900円×1人×14日)	13千円
現地運転手人件費(1人×30日)	
(600円×1人×30日)	18千円
配管・貯水池建設費用パイプ・アダプター・シャベル・バケツ購入費(一式)	
(243,000円×1式)	244千円
※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。	

配分総額 5,870 千円

○ 小学校の増築 [ベトナム]

(配分額 4,398 千円)

[項目]

小学校教室建設資材費(3教室:一式) (3,203,730円×1式)	3,204千円
小学校トイレ建設資材費(一式) (392,040円×1式)	392千円
小学校校庭整備費(一式) (370,980円×1式)	371千円
小学校机・いす等備品費(一式) (430,842円×1式)	431千円

○ 中学校の増築 [ラオス]

(配分額 1,472 千円)

[項目]

中学校増設資材費(セメント、砂利、砂:一式) (213,219円×1式)	213千円
中学校増設資材費(レンガブロック、鉄筋、亜鉛鉄板:一式) (600,438円×1式)	600千円
中学校増設資材費(釘、ローラー塗料等:一式) (89,799円×1式)	90千円
中学校増設主要建具・家具費(窓、窓枠、扉、扉枠、机、いす:一式) (227,052円×1式)	227千円
中学校増設その他建具費(ヒンジねじ、錠、塗料等:一式) (40,658円×1式)	41千円
現地大工棟梁人件費(1人×5か月) (900円×25日×1人×5か月)	113千円
現地作業員人件費(5人×5か月) (300円×25日×5人×5か月)	188千円

配分総額 1,950 千円

○ 障がい者のためのデイセンター運営とトイレ・シャワールの建設 [マレーシア]

[項目]

現地指導スタッフ人件費(1人×12か月) (18,061円×1人×12か月)	217千円
現地指導スタッフ人件費(2人×12か月) (12,331円×2人×12か月)	296千円
現地運転手人件費(1人×12か月) (14,550円×1人×12か月)	175千円
現地守衛人件費(2人×12か月) (7,275円×2人×12か月)	174千円
現地調理員人件費(1人×12か月) (7,275円×1人×12か月)	87千円
センター運営費(発電機軽油費:12か月) (9,778円×12か月)	117千円
センター運営費(送迎車軽油費:12か月) (14,666円×12か月)	176千円
センター運営費(光熱費:12か月) (12,222円×12か月)	147千円
利用者給食材料費(12か月) (18,333円×12か月)	220千円
トイレ・シャワールの建設(建築資材費:一式) (74,205円×1式)	74千円
トイレ・シャワールの建設(トイレ・シャワー水回り:一式) (24,444円×1式)	24千円
トイレ・シャワールの建設(運搬費:一式) (19,206円×1式)	19千円
トイレ・シャワールの建設(現地村人共同作業人件費:15人×2回) (291円×15人×2回)	9千円
トイレ・シャワールの建設(現地棟梁人件費:1人×10日) (873円×1人×10日)	9千円
トイレ・シャワールの建設(現地作業員人件費:4人×10日) (291円×4人×10日)	12千円



---

日本人スタッフ航空運賃(日本ーマレーシア:2回)

(97,000円×1人×2回)

194千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 6,231 千円

○ 職業訓練センター建設及び運営指導 [カンボジア]

[項目]

センター建築費(一式) (2,986,000円×1式)	2,986千円
現地教師人件費(1,200人日) (800円×1,200人日)	960千円
現地夜間縫製クラス教師人件費(575人日) (600円×575人日)	345千円
現地夜間縫製クラスアシスタント人件費(575人日) (200円×575人日)	115千円
現地総務担当者人件費(1人×11か月) (15,000円×1人×11か月)	165千円
現地会計担当者人件費(1人×11か月) (15,000円×1人×11か月)	165千円
現地ガードマン人件費(2人×11か月) (7,500円×2人×11か月)	165千円
現地受付人件費(1人×11か月) (15,000円×1人×11か月)	165千円
現地夜間受付人件費(1人×11か月) (5,000円×1人×11か月)	55千円
縫製クラス用手動ミシン経費(20台) (7,650円×20台)	153千円
縫製クラス用裾縫い専用ミシン経費(1台) (10,800円×1台)	11千円
縫製クラス用ボタンホール専用ミシン経費(1台) (13,500円×1台)	14千円
縫製クラス用物差し、はさみ、その他小道具(1クラス分) (27,000円×1クラス分)	27千円
縫製クラス学生練習用布地経費(3クラス分) (27,000円×3クラス分)	81千円
バイク修理クラス実習用バイク(1台) (72,000円×1台)	72千円

バイク修理クラス用修理器材費(30組)	
(2,250円×30組)	68千円
バイク修理クラス用バッテリーチャージ代(1台)	
(4,500円×1台)	5千円
バイク修理クラス用教育用バッテリー代(1台)	
(4,050円×1台)	4千円
バイク修理クラス用Meyeto of Viva(エンジンを動かすための部品)(2台)	
(3,600円×2台)	7千円
バイク修理クラス用道具セット(6組)	
(4,050円×6組)	24千円
美容クラス教材費各種(一式)	
(76,500円×1式)	77千円
美容クラス教材費(ブロー用器具:5台)	
(1,800円×5台)	9千円
美容クラス教材費(かつら:25個)	
(1,800円×25個)	45千円
消音機付発電機(1台)	
(180,000円×1台)	180千円
日本人専門家航空運賃(日本-カンボジア:3回)	
(61,000円×1人×3回)	183千円
日本人専門家滞在費(60人日)	
(2,500円×60人日)	150千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 9,578 千円

○ 織物技術の巡回指導 [カンボジア]

(配分額 2,096 千円)

[項目]

資材費(絹糸等:一式) (299,876円×1式)	300千円
現地指導者交通費(15回) (437円×15回)	7千円
現地アシスタント日当(70人日) (291円×70人日)	20千円
現地織物マネージャー等人件費(9人×98日) (873円×9人×98日)	770千円
日本人カンボジア事務所長人件費(1人×144日) (2,910円×1人×144日)	419千円
織物事務所賃借料(12か月) (13,338円×12か月)	160千円
車両燃料・修理費(12か月) (4,365円×12か月)	52千円
日本人スタッフ航空運賃(日本ーカンボジア:4回) (80,995円×1人×4回)	324千円
日本人スタッフ滞在費(15人日) (2,910円×15人日)	44千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

○ 染色技術の研修 [カンボジア]

(配分額 380 千円)

[項目]

研修資材費(2回) (26,190円×2回)	52千円
日本人専門家現地交通費(ラオスーカンボジア:2回)	

(30,943円×2回)	62千円
日本人専門家滞在費(20人日)	
(2,522円×20人日)	50千円
日本人専門家日当(22人日)	
(2,910円×22人日)	64千円
通訳人件費(1人×14日)	
(873円×1人×14日)	12千円
日本人カンボジア事務所長人件費(1人×48日)	
(2,910円×1人×48日)	140千円

○ 幼児教材の配布及び使い方を教えるワークショップの開催 [カンボジア]

(配分額 7,102 千円)

[項目]

保育教材費(なぞなぞの本:2,000冊)	
(173円×2,000冊)	346千円
保育教材費(詩の本:2,000冊)	
(85円×2,000冊)	170千円
保育教材費(子音文字表:2,000枚)	
(87円×2,000枚)	174千円
保育教材費(子音脚文字表:2,000枚)	
(87円×2,000枚)	174千円
保育教材費(復刻絵本①~⑩:5,000セット)	
(214円×5,000セット)	1,070千円
保育教材費(復刻絵本⑪~⑯:5,000セット)	
(156円×5,000セット)	780千円
保育教材費(数の教材100並べ:2,000個)	
(695円×2,000個)	1,390千円
保育教材費(数の教材O遊び:2,000個)	
(111円×2,000個)	222千円
保育教材費(教育省編集費:6回)	
(4,802円×6回)	29千円
保育教材費(文具費(箱等):一式)	
(43,650円×1式)	44千円
現地事業マネージャー人件費(1人×12か月)	
(21,825円×1人×12か月)	262千円
現地事業調整員人件費(1人×12か月)	
(20,128円×1人×12か月)	242千円

現地事業アシスタント人件費(1人×12か月)	
(10,088円×1人×12か月)	121千円
現地会計担当人件費(1人×12か月)	
(14,550円×1人×12か月)	175千円
保育研修通訳人件費(1人×5回)	
(873円×1人×5回)	4千円
日本人保育事業担当日当(1人×6か月)	
(72,750円×1人×6か月)	437千円
日本人保育事業担当日当(1人×12日×12か月)	
(2,425円×1人×12日×12か月)	349千円
保育研修費(全国研修会:1回)	
(331,740円×1回)	332千円
保育研修費(数教材研修会:1回)	
(34,920円×1回)	35千円
日本人スタッフ航空運賃(日本-カンボジア:4回)	
(84,390円×1人×4回)	338千円
日本人スタッフ航空運賃(日本-カンボジア:2回)	
(77,600円×1人×2回)	155千円
日本人スタッフ滞在費(15人日)	
(2,716円×15人日)	41千円
現地事務所賃借料(水道光熱費を含む:12か月)	
(13,338円×12か月)	160千円
車両燃料費(12か月)	
(4,365円×12か月)	52千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 15,916 千円

○ 植林、有機農業の指導、堆肥加工センターの建設及び運営指導、環境教育の実施 [タイ]

[項目]

継続的な植林活動に向けた環境整備費(草本植物苗10,000株、木本植物苗2,000本、高吸水性高分子10袋:一式)	(898,317円×1式)	898千円
継続的な植林活動に向けた環境整備費(炭焼き窯設置資材:10式)	(166,307円×10式)	1,663千円
継続的な植林活動に向けた環境整備費(苗床設置資材:10式)	(154,259円×10式)	1,543千円
アグロフォレストリー(樹木を植栽し、樹間で家畜・農作物を飼育・栽培する農林業)を軸とした有機農業の推進関連経費(混農林業モデル区画用種苗:9式)	(4,059円×9式)	37千円
アグロフォレストリーを軸とした有機農業の推進関連経費(混農林業モデル区画用種苗、植林道具セット、堆肥槽設置部材、堆肥作り道具セット:6式)	(32,371円×6式)	194千円
アグロフォレストリーを軸とした有機農業の推進関連経費(大型バケツ:6個)	(16,107円×6個)	97千円
アグロフォレストリーを軸とした有機農業の推進関連経費(背負式噴霧器:6個)	(16,238円×6個)	97千円
アグロフォレストリーを軸とした有機農業の推進関連経費(生物起源防虫液施用防護用具:45式)	(11,786円×45式)	530千円
チェンクラン地区における堆肥加工センターの設置と運営指導関連経費(一式)	(3,298,096円×1式)	3,298千円
ペレット成形機(1機)	(892,424円×1機)	892千円
破碎機(1機)	(646,238円×1機)	646千円
攪拌機(堆肥の材料をかきまぜる機械)(1機)	(820,074円×1機)	820千円
改訂版パンフレット印刷費(6,000部)	(52.4円×6,000部)	314千円

消耗品費(堆肥化促進剤、糖蜜、唐辛子、軍手、土嚢袋等:一式)

(767,760円×1式)	769千円
ワークショップ・フィールド研修等用ボールペン、ファイル、ノート(各700本・部:一式)	
(274,995円×1式)	275千円
ワークショップ・フィールド研修等用両面印刷用紙(15個)	
(1,008円×15個)	15千円
現地活動補助者人件費(572人日)	
(873円×572人日)	499千円
現地活動協力者人件費(植林、アグロフォレストリー、堆肥加工センター設置・運営指導等:810人日)	
(873円×810人日)	707千円
現地活動協力者人件費(フィールド研修実施補助等:100人日)	
(873円×100人日)	87千円
現地ワークショップ講師人件費(2人×1回)	
(873円×2人×1回)	2千円
通訳人件費(1人×25日)	
(873円×1人×25日)	22千円
車両借り上げ費(現地活動補助者、現地活動協力者活動用:2台×90日)	
(6,111円×2台×90日)	1,100千円
車両借り上げ費(フィールド研修用:4台×2日×2回)	
(8,730円×4台×2日×2回)	140千円
車両借り上げ費(1台×80日)	
(6,111円×1台×80日)	489千円
日本人専門家航空運賃(日本-タイ:2人×1回)	
(111,550円×2人×1回)	224千円
日本人専門家日当(96人日)	
(5,820円×96人日)	558千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。



配分総額 2,114 千円

○ 喉頭摘出者のための食道発声指導及び発声指導員の育成 [フィリピン]

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本ーフィリピン:3人×2回)	
(113,490円×3人×2回)	681千円
日本人専門家滞在費(3人×14日)	
(2,910円×3人×14日)	122千円
日本人専門家日当(3人×14日)	
(2,910円×3人×14日)	122千円
現地通訳人件費(3人×14日)	
(873円×3人×14日)	37千円
研修教材印刷費(40部)	
(1,310円×40部)	52千円
研修会場費(14日)	
(8,730円×14日)	122千円
現地会員交通費・滞在費(40人×14日)	
(1,746円×40人×14日)	978千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 11,408 千円

○ 小水力発電設備の設置 [ラオス]

[項目]

水力発電設備費(発電本体:1基) (4,725,000円×1基)	4,725千円
水力発電設備費(制御装置:1基) (1,890,000円×1基)	1,890千円
水力発電設備費(監視設備:1台) (1,134,000円×1台)	1,134千円
小水力発電機設置用土木工事(一式) (72,000円×1式)	72千円
小水力発電機設置用基礎工事(一式) (81,000円×1式)	81千円
小水力発電機設置用RC(鉄筋コンクリート)打ち工事(一式) (90,000円×1式)	90千円
水門設置・既存RC改修工事(一式) (22,500円×1式)	23千円
水門設置・RC打込み工事(一式) (36,000円×1式)	36千円
水門設置・止水門設置工事(一式) (144,000円×1式)	144千円
発電機設置・現場足場作成工事(一式) (72,000円×1式)	72千円
発電機設置・ボルト止め工事(一式) (45,000円×1式)	45千円
発電機設置・設置据え付け工事(一式) (72,000円×1式)	72千円
塵除去スクリーン設置・スクリーン本体(1台) (63,000円×1台)	63千円
塵除去スクリーン設置・取り付け金具工事(一式) (36,000円×1式)	36千円
塵除去スクリーン設置・スクリーン取付工事(一式) (18,000円×1式)	18千円

発電機収容小屋基礎工事(一式)	
(27,000円×1式)	27千円
発電機収容小屋本体工事(一式)	
(108,000円×1式)	108千円
発電機収容小屋屋根工事(一式)	
(36,000円×1式)	36千円
配電用電柱工事(一式)	
(225,000円×1式)	225千円
配電用配線工事(一式)	
(90,000円×1式)	90千円
電気周辺部材費(電圧計、電流計:1台)	
(90,000円×1台)	90千円
電気周辺部材費(放電用抵抗器:1台)	
(108,000円×1台)	108千円
電気周辺部材費(漏電ブレーカー:35台)	
(4,500円×35台)	158千円
日本人専門家日当(96人日)	
(3,000円×96人日)	288千円
日本人専門家滞在費(96人日)	
(3,000円×96人日)	288千円
日本人専門家航空運賃(日本ーラオス:7回)	
(160,000円×1人×7回)	1,120千円
現地事務所賃貸料(水道光熱費含む:12か月)	
(15,000円×12か月)	180千円
現地スタッフ人件費(2人×12か月)	
(6,000円×2人×12か月)	144千円
講習会開催用マニュアル(500部)	
(90円×500部)	45千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 8,435 千円

○ 家畜飼育及びソーセージ作りの技術指導、ココナツ再利用のロープ・ネット作成技術指導、営農改善技術指導、作業場・倉庫・研修施設の建設 [フィリピン]

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本ーフィリピン:6回) (115,000円×1人×6回)	690千円
日本人長期専門家日当・滞在費(2人×6か月) (75,000円×2人×6か月)	900千円
日本人短期専門家日当(4人×12日) (3,000円×4人×12日)	144千円
日本人短期専門家滞在費(4人×12日) (3,000円×4人×12日)	144千円
ココナツ粉碎器(1台) (118,800円×1台)	119千円
テント(30張) (9,331円×30張)	280千円
養豚肥育場改修用セメント(4袋×30戸) (259円×4袋×30戸)	31千円
養豚肥育場改修用鉄筋(3袋×30戸) (302円×3袋×30戸)	27千円
普及・研修施設作業場・倉庫の建設(保険料・申請諸経費除く:一式) (1,513,906円×1式)	1,514千円
普及・研修施設研修室・調理場改修工事(保険料・申請諸経費除く:一式) (3,895,630円×1式)	3,896千円
回転資金用子豚購入費(30匹) (3,888円×30匹)	117千円
回転資金用子ヤギ購入費(10匹) (7,560円×10匹)	75千円
現地アシスタント・コーディネーター人件費(1人×12か月) (22,500円×1人×12か月)	270千円
生産者・組織運営研修費用会場費(4回) (2,160円×4回)	9千円
生産者・組織運営研修費参加費(30人×4回)	

(300円×30人×4回)	36千円
生産者・組織運営研修費(現地講師日当:3人×4回) (240円×3人×4回)	3千円
生産者・組織運営研修費(研修資料:30人×4回) (11円×30人×4回)	1千円
現地事務所賃貸料(水道光熱費含む:12か月) (14,880円×12か月)	179千円
※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。	

配分総額 6,619 千円

○ 人身売買及び児童労働に関する意識啓発研修、牛銀行の実施、農業指導、学校トイレ等の建設 [カンボジア]

[項目]

収入向上事業用牛(40頭) (34,920円×40頭)	1,397千円
収入向上事業用野菜種子セット(40セット) (5,238円×40セット)	210千円
収入向上事業用灌漑ポンプ(2基) (43,650円×2基)	87千円
現地家庭菜園講師人件費(1人×12日) (873円×1人×12日)	10千円
現地牛飼育講師人件費(1人×2日) (873円×1人×2日)	2千円
現地蛙飼育講師人件費(1人×12日) (873円×1人×12日)	10千円
農業研修参加者交通費(520人) (291円×520人)	151千円
日本人調整員日当・滞在費(1人×12か月) (72,750円×1人×12か月)	873千円
日本人啓発活動指導員日当・滞在費(1人×12か月) (72,750円×1人×12か月)	873千円
現地スタッフ調整員人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地スタッフ研修トレーナー人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地スタッフ収入向上担当者人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地事務所賃貸料(水道光熱費含む:12か月) (29,100円×12か月)	349千円
日本人スタッフ航空運賃(日本ーカンボジア:2回) (174,600円×1人×2回)	349千円
日本人スタッフ航空運賃(タイーカンボジア:1回)	

(38,800円×1人×1回)	39千円
日本人スタッフ日当(23人日) (1,940円×23人日)	45千円
現地交通費(空港⇄事務所:3回) (1,921円×3回)	6千円
日本人スタッフ滞在費(20人日) (2,910円×20人日)	58千円
車両借り上げ費(17日) (10,476円×17日)	178千円
通訳人件費(17日) (873円×17日)	15千円
現地事務所日本人・現地スタッフ交通費(バス:36回) (2,619円×36回)	94千円
現地事務所日本人・現地スタッフ出張時の滞在費(108人日) (1,940円×108人日)	210千円
現地事務所日本人・現地スタッフ交通費(ガソリン・市内交通費:12か月) (17,460円×12か月)	210千円
現地事務所日本人・現地スタッフ(車両借り上げ:スバイリエン州内のみ:48日) (4,365円×48日)	210千円
通訳人件費(48日) (873円×48日)	42千円
研修参加費(610人) (291円×610人)	178千円
研修会場費(49日) (524円×49日)	26千円
学校整備費(トイレ:2基) (86,427円×2基)	173千円
学校整備費(濾過器:22個) (1,746円×22個)	38千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 14,121 千円

○ 識字訓練及び職業訓練の実施、社会参加のための心理ケアの実施 [カンボジア]

(配分額 7,254 千円)

[項目]

現地ミッション責任者人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地会計担当人件費(1人×12か月) (19,400円×1人×12か月)	233千円
現地プロジェクトマネージャー人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地ソーシャルワーカー人件費(2人×12か月) (21,825円×2人×12か月)	524千円
現地エデュケーター①人件費(1人×12か月) (20,370円×1人×12か月)	244千円
現地エデュケーター②人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地ハウスキーパー人件費(2人×13日×12か月) (291円×2人×13日×12か月)	90千円
現地識字教師人件費(2人×12か月) (7,760円×2人×12か月)	186千円
現地職業訓練絹織物指導講師①人件費(1人×12か月) (19,400円×1人×12か月)	233千円
現地職業訓練絹織物指導講師②人件費(1人×12か月) (17,460円×1人×12か月)	210千円
現地職業訓練縫製指導講師人件費(1人×12か月) (16,490円×1人×12か月)	198千円
現地職業訓練籐家具指導講師人件費(1人×12か月) (17,460円×1人×12か月)	210千円
施設運営用食料品費(50人×12か月) (1,921円×50人×12か月)	1,152千円
施設運営用飲料水費(50人×12か月) (105円×50人×12か月)	63千円



施設運営用医療費(50人×12か月) (349.2円×50人×12か月)	210千円
施設運営用衛生用品費(50人×12か月) (210円×50人×12か月)	126千円
施設運営衣料品費(50人×12か月) (175円×50人×12か月)	105千円
現地事務所水道光熱費(12か月) (29,100円×12か月)	349千円
卒業生フォローアップワークショップ開催費(2回) (14,841円×2回)	30千円
現地交通費(12か月) (13,095円×12か月)	157千円
日本人スタッフ滞在費(32人日) (2,425円×32人日)	78千円
日本人スタッフ現地交通費(4回) (29,100円×4回)	116千円
日本人スタッフ航空運賃(日本ーカンボジア:5回) (128,500円×1人×5回)	643千円
日本人駐在スタッフ滞在費(1人×12か月) (29,100円×1人×12か月)	349千円
日本人駐在スタッフ日当(1人×12か月) (72,750円×1人×12か月)	873千円
心理カウンセリング研修教材費(2回) (4,365円×2回)	9千円
現地心理カウンセリング研修講師日当(2回) (873円×2回)	2千円
職業訓練用織物資材費(1回) (34,920円×1回)	35千円
職業訓練用縫製資材費(1回) (26,190円×1回)	26千円
職業訓練用籐家具資材費(1回) (17,460円×1回)	17千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

○ 識字訓練及び職業訓練の実施、社会参加のための心理ケアの実施 [フィリピン]

(配分額 6,867 千円)

[項目]

現地ミッション責任者人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地会計担当人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地ソーシャルワーカー人件費(2人×12か月) (21,825円×2人×12か月)	524千円
現地エデュケーター人件費(1人×12か月) (21,340円×1人×12か月)	256千円
現地ピアエデュケーター①人件費(2人×12か月) (19,400円×2人×12か月)	466千円
現地ピアエデュケーター②人件費(2人×12か月) (11,640円×2人×12か月)	280千円
現地教師①・②・③ 人件費(3人×22日×12か月) (873円×3人×22日×12か月)	690千円
現地職業訓練指導講師(工芸、縫製:2人×22日×12か月) (873円×2人×22日×12か月)	460千円
現地事務所水道光熱費(12か月) (21,340円×12か月)	256千円
職業訓練用工芸資器材費(1回) (34,920円×1回)	35千円
職業訓練工芸教材費(12か月) (8,730円×12か月)	105千円
職業訓練用縫製資材費(12か月) (13,095円×12か月)	157千円
職業訓練用マシン経費(3台) (15,714円×3台)	47千円
ストリート活動用教材費(12か月) (2,619円×12か月)	31千円
ストリート活動用医薬品等経費(12か月) (873円×12か月)	10千円
ストリート活動用栄養食品等経費(60人×12か月) (131円×60人×12か月)	94千円
現地交通費(12か月) (52,380円×12か月)	629千円
日本人スタッフ滞在費(28人日) (2,910円×28人日)	81千円
日本人スタッフ現地交通費(4回) (16,151円×4回)	65千円
日本人スタッフ航空運賃(日本ーフィリピン:5回)	

(99,483円×1人×5回)	497千円
日本人駐在スタッフ滞在費(1人×12か月) (38,800円×1人×12か月)	466千円
日本人駐在スタッフ日当(1人×12か月) (72,750円×1人×12か月)	873千円
非公式教育教材費(12か月) (8,730円×12か月)	105千円
非公式教育会場費(12か月) (8,730円×12か月)	105千円
非公式教育会場光熱費(12か月) (2,619円×12か月)	31千円
啓発ワークショップ用教材費(12か月) (3,492円×12か月)	42千円
現地啓発ワークショップ講師日当(1人×12か月) (873円×1人×12か月)	10千円
現地啓発ワークショップ実施補佐のボランティア日当(2人×4回×12か月) (291円×2人×4回×12か月)	28千円
※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。	

配分総額 5,354 千円

○ 井戸建設及び未就学者を対象とした二部制学校の運営 [バングラデシュ]

[項目]

アムリタクンダコミュニティスクール教材費(180人×12か月) (15,714円×12か月)	189千円
アムリタクンダコミュニティスクール現地教師人件費(4人×12か月) (9,700円×4人×12か月)	466千円
アムリタクンダコミュニティスクール現地ヘルスケア専門家人件費(2人×12か月) (14,550円×2人×12か月)	349千円
アムリタクンダコミュニティスクール現地医者人件費(2人×12か月) (19,400円×2人×12か月)	466千円
アムリタクンダコミュニティスクール医薬品費(350人) (867円×350人)	303千円
バトラコミュニティスクール本棚経費(2台) (39,285円×2台)	79千円
バトラコミュニティスクール現地教師人件費(4人×12か月) (9,700円×4人×12か月)	466千円
バトラコミュニティスクール医薬品費(240人) (867円×240人)	208千円
バトラコミュニティスクール文房具費(鉛筆、ペン、ノート、消しゴム、ノリ:150人) (146円×150人)	22千円
地下水汲み上げポンプ設置と配管設備工事費(作業員人件費含む:一式) (783,954円×1式)	784千円
給水タンク建設工事費(作業員人件費含む:一式) (735,939円×1式)	736千円
地下水汲み上げポンプ・分電盤費(一式) (392,850円×1式)	393千円
日本人スタッフ航空運賃(日本ーバングラデシュ:6回) (133,860円×1人×6回)	803千円
日本人スタッフ滞在費(31人日) (2,910円×31人日)	90千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 1,693 千円

○ 手術の実施及び現地医師への医療技術指導 [ミャンマー]

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本-ミャンマー:10回) (100,000円×1人×10回)	1,000千円
日本人専門家現地交通費(現地国内航空運賃含む:10回) (13,500円×10回)	135千円
医療心電図モニター購入費(2台) (135,000円×2台)	270千円
医療手術器具購入費(50種) (1,800円×50種)	90千円
医療縫合糸購入費(140箱) (450円×140箱)	63千円
医薬用抗生物質購入費(150人分) (900円×150人分)	135千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 4,722 千円

○ 住民グループ結成・研修の実施、識字学級の運営、児童教育の実施、障がい者支援、自治組織の育成 [バングラデシュ]

[項目]

住民グループ育成現地フィールドワーカー人件費(9人×12か月) (14,065円×9人×12か月)	1,519千円
住民グループ育成各種研修費(一式) (63,293円×1式)	63千円
住民グループ育成年次集会開催経費(一式) (25,317円×1式)	25千円
住民グループ育成現地交通費(12か月) (12,659円×12か月)	152千円
コミュニティへの働きかけ現地フィールドワーカー人件費(5人×12か月) (14,065円×5人×12か月)	844千円
コミュニティへの働きかけ各種研修費(一式) (31,646円×1式)	32千円
コミュニティへの働きかけ現地交通費(12か月) (6,329円×12か月)	76千円
識字学級現地教師人件費(4人×6か月) (2,813円×4人×6か月)	68千円
識字学級現地教師研修費(一式) (12,659円×1式)	13千円
識字学級教材費(一式) (73,419円×1式)	73千円
障がい者支援技術研修費(一式) (15,190円×1式)	15千円
障がい者支援理学療法費(一式) (82,280円×1式)	82千円
自治組織の育成現地フィールドワーカー人件費(2人×12か月) (7,033円×2人×12か月)	169千円
自治組織の育成スタッフ&住民研修費(一式) (18,988円×1式)	19千円
自治組織の育成現地交通費(12か月)	

(5,823円×12か月)	70千円
ダッカ事務所現地主担当者人件費(プログラムコーディネーター:1人×5か月) (21,825円×1人×5か月)	109千円
ダッカ事務所現地本事業担当者人件費(アシスタントプログラムオフィサー:1人×5か月) (21,825円×1人×5か月)	109千円
ダッカ事務所現地本事業担当者補助人件費(プログラムアシスタント:1人×5か月) (21,825円×1人×5か月)	109千円
ダッカ事務所現地総務担当者人件費(アドミニストレーター:1人×3か月) (21,825円×1人×3か月)	65千円
ダッカ事務所現地会計担当者人件費(2人×3か月) (21,825円×2人×3か月)	131千円
ダッカ事務所現地ドライバー人件費(1人×3か月) (14,550円×1人×3か月)	44千円
現地事務所賃貸料(水道光熱費含む:3か月) (29,100円×3か月)	87千円
現地交通費(3か月) (75,951円×3か月)	228千円
車両修繕費(2台×3か月) (15,190円×2台×3か月)	91千円
日本人スタッフ航空運賃(日本-バン格拉デシュ:3回) (135,800円×3人×1回)	407千円
日本人スタッフ日当・滞在費(3人×7日) (2,910円×3人×7日)	61千円
日本人スタッフ滞在費(3人×7日) (2,910円×3人×7日)	61千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 11,097 千円

○ 障がい児、障がい者のためのセンターの建設 [スリランカ]

[項目]

センター建設費建造物工事費(ホール・ステージを除く:一式) (8,375,562円×1式)	8,376千円
センター備品クラス用机(12台) (4,365円×12台)	52千円
センター備品クラス用いす(30脚) (2,619円×30脚)	79千円
センター備品ホール用いす(50脚) (3,056円×50脚)	153千円
センター備品スチールロッカー(6台) (7,421円×6台)	45千円
センター備品棚(5台) (5,849円×5台)	29千円
センター備品冷蔵庫(1台) (74,205円×1台)	74千円
センター備品ガス台(1台) (6,111円×1台)	6千円
センター備品テーブルいすセット(1セット) (24,444円×1セット)	24千円
センター備品事務机・いす(3台) (12,659円×3台)	38千円
現地事業リーダー人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地事業アシスタント人件費(1人×12か月) (14,550円×1人×12か月)	175千円
現地調整員人件費(2人×12か月) (3,880円×2人×12か月)	93千円
現地作業療法士人件費(1人×10か月) (8,730円×1人×10か月)	87千円
現地作業療法士アシスタント人件費(1人×10か月) (2,910円×1人×10か月)	29千円



外遊び設置遊具費5点セット遊具(1セット)	
(196,425円×1セット)	196千円
日本人スタッフ日当(1人×180日)	
(2,910円×1人×180日)	524千円
日本人スタッフ滞在費(1人×180日)	
(2,910円×1人×180日)	524千円
日本人専門家日当(1人×15日)	
(2,910円×1人×15日)	44千円
日本人専門家滞在費(1人×15日)	
(2,910円×1人×15日)	44千円
日本人専門家・スタッフ航空運賃(日本-スリランカ:2回)	
(121,250円×2人×1回)	243千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 8,709 千円

○ 障がい児及び家族のための研修及び支援活動 [モンゴル]

[項目]

特別支援学級(LSC)設置ガイドライン作成現地アドバイザー人件費(1人×3か月) (21,825円×1人×3か月)	65千円
LSC設置ガイドライン資料翻訳費(1回) (69,840円×1回)	70千円
LSC設置ガイドライン出版印刷費(1回) (113,490円×1回)	113千円
LSC運営ワークショップ参加費(ファシリテーター2人分含む:86人) (194円×86人)	17千円
LSC運営現地ワークショップファシリテーター人件費(2人×3回) (873円×2人×3回)	5千円
対象12校におけるLSC設置視覚障がい児用教材購入費(12校) (17,460円×12校)	210千円
対象12校におけるLSC設置聴覚障がい児用教材購入費(12校) (17,460円×12校)	210千円
対象12校におけるLSC設置言語障がい児用教材購入費(12校) (17,460円×12校)	210千円
対象12校におけるLSC設置その他教材購入費(身体障がい児向け(握力の発達を促進するための教材):12校) (10,476円×12校)	126千円
対象12校におけるLSC設置その他教材購入費(知的障がい児向け(脳の発達を促進するための教材):12校) (15,714円×12校)	189千円
対象12校におけるLSC設置教員向け参考図書購入費(12校) (26,190円×12校)	314千円
対象12校におけるLSC設置家具購入費(机、いす等:12校) (43,650円×12校)	524千円
LSC教員研修企画・実施現地アドバイザー人件費(2人×5か月) (21,825円×2人×5か月)	218千円
LSC教員研修企画・実施資料翻訳費(1回) (69,840円×1回)	70千円

LSC教員研修企画・実施研修資料印刷費(6種の研修に必要な資料をカバー:一式) (218,250円×1式)	218千円
LSC教員研修企画・実施研修講師日当(6人×9日) (873円×6人×9日)	47千円
LSC教員研修企画・実施研修講師現地交通費(6人×9日) (480円×6人×9日)	26千円
LSC教員研修企画・実施研修企画実施費(会場借用費:9日間×3か所) (6,548円×9日間×3か所)	177千円
LSC教員研修企画・実施研修参加費(90人×9日) (291円×90人×9日)	236千円
ケースコンフェランス現地アドバイザー人件費(1人×5か月) (21,825円×1人×5か月)	109千円
ケースコンフェランス実施費(アドバイザー交通費:5回×6校) (480円×5回×6校)	14千円
評価ワークショップ企画実行費(会場借用費:一式) (69,840円×1式)	70千円
評価ワークショップ企画実行費(研修参加費:120人) (291円×120人)	35千円
評価ワークショップ資料作成費(1回) (43,650円×1回)	44千円
ピア・エデュケーション企画実行現地アドバイザー費(1人×9か月) (21,825円×1人×9か月)	196千円
PC(子ども保護推進クラブ)対象TOT(トレーナーのためのトレーニング)研修資料 作成費(翻訳代含む:一式) (87,300円×1式)	87千円
PC対象TOTファシリテーター日当(1人×7日) (873円×1人×7日)	6千円
PC対象TOT企画実施費(研修資料印刷費:一式) (20,254円×1式)	20千円
PC対象TOT企画実施費(研修参加費:12人×6日間) (291円×12人×6日間)	21千円
PC対象TOTフィールドスタディ企画実行費(交通費(車両借り上げ費):一式) (52,380円×1式)	52千円
学年代表対象TOTファシリテーター日当(12人×3日) (679円×12人×3日)	24千円
学年代表対象TOT企画実施費(研修資料印刷費:6校) (14,550円×6校)	87千円
学年代表対象TOT企画実施費(参加費:32人×6校) (291円×32人×6校)	56千円

学年代表対象TOT企画実施費(ファシリテーター交通費:スタッフ14人×6校) (480円×14人×6校)	40千円
学年代表対象TOTフィールドスタディ企画実施費(交通費(車両借り上げ費):一式) (209,520円×1式)	210千円
ピア・エデュケーション企画実施費(文房具、フリップチャート、マーカー:12校) (13,095円×12校)	157千円
ピア・エデュケーション企画実施費(ファシリテーター交通費:スタッフ14人×12校 ×2回) (480円×14人×12校×2回)	161千円
ピア・エデュケーションファシリテーター日当(12人×2日) (679円×12人×2日)	16千円
アウトリーチ活動企画調整員人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
メンター・ペアレンツアウトリーチ企画・実施費(文房具・資料コピー費:12人) (11,873円×12人)	142千円
困窮家庭の生活必需品の配給(72家族×2回) (4,365円×72家族×2回)	629千円
メンター・ペアレンツ活動現地交通費(12人×12か月) (1,440円×12人×12か月)	207千円
メンター・ペアレンツ研修資料作成印刷費(1回) (87,300円×1回)	87千円
メンター・ペアレンツ研修企画・実施費(会場借り上げ料:6回) (17,460円×6回)	105千円
メンター・ペアレンツ研修講師日当(2人×2日×6回) (873円×2人×2日×6回)	21千円
メンター・ペアレンツ研修参加費(12人×6回) (291円×12人×6回)	21千円
保護者対象研修資料作成印刷費(1回) (43,650円×1回)	44千円
保護者対象研修企画・実施費(会場借り上げ料:2回) (34,920円×2回)	70千円
保護者対象研修講師日当(2人×1日×2回) (873円×2人×1日×2回)	3千円
保護者対象研修参加費(60人×2回) (291円×60人×2回)	35千円
車両燃料費(12回) (5,238円×12回)	63千円
現地プロジェクト・マネジャー人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円

現地プロジェクト・オフィサー人件費(1人×12か月)	
(21,825円×1人×12か月)	262千円
現地プロジェクト・アシスタント人件費(1人×12か月)	
(21,825円×1人×12か月)	262千円
現地事業経理主任費(1人×12か月)	
(14,550円×1人×12か月)	175千円
現地事業経理アシスタント人件費(1人×12か月)	
(14,550円×1人×12か月)	175千円
現地ドライバー人件費(1人×12か月)	
(14,550円×1人×12か月)	175千円
現地事務所賃貸料(水道光熱費含む:12か月)	
(29,100円×12か月)	349千円
日本人駐在員日当(1人×76日)	
(2,910円×1人×76日)	221千円
日本人駐在員滞在費(1人×75日)	
(2,910円×1人×75日)	218千円
日本人スタッフ航空運賃(日本ーモンゴル:3回)	
(116,400円×1人×3回)	349千円
日本人東京事業担当スタッフモンゴル出張時日当(1人×24日)	
(2,425円×1人×24日)	58千円
日本人東京事業担当スタッフモンゴル出張時滞在費(1人×22日)	
(2,910円×1人×22日)	64千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 10,563 千円

○ 小学校校舎、教員宿舎等の耐震補強工事 [中国]

[項目]

教室1、2棟耐震補強工事費(441.6平方メートル:一式) (4,776,831円×1式)	4,777千円
教員宿舎・事務室・図書室耐震補強工事費(150平方メートル:一式) (1,622,565円×1式)	1,623千円
特別教室・トイレ等耐震補強工事費(124平方メートル:一式) (1,341,320円×1式)	1,341千円
教室1、2棟解体工事費(441.6平方メートル:一式) (449,584円×1式)	450千円
教員宿舎・事務室・図書室解体工事費(150平方メートル:一式) (152,712円×1式)	153千円
特別教室・トイレ等解体工事費(124平方メートル:一式) (126,242円×1式)	126千円
教員宿舎整備費(6式) (15,908円×6式)	95千円
図書室本棚購入費(8台) (4,072円×8台)	33千円
図書室机購入費(6台) (3,818円×6台)	23千円
図書室いす購入費(24脚) (2,545円×24脚)	61千円
日本人専門家・スタッフ航空運賃(日本ー中国:8回) (100,000円×1人×8回)	800千円
日本人専門家・スタッフ現地交通費(16回) (10,181円×16回)	163千円
日本人専門家・スタッフ滞在費(208人日) (1,414円×208人日)	294千円
日本人専門家日当(112人日) (3,000円×112人日)	336千円
日本人スタッフ日当(96人日) (3,000円×96人日)	288千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 371 千円

○ 養蚕及び絹製品の生産指導及び作業場の建設 [フィリピン]

[項目]

建設費(土台作り、石材、セメント、金具、材木、電気、労賃:一式)

(371,172円×1式)

371千円

配分総額 8,379 千円

○ 熱帯性熱病予防のための巡回指導及び特殊蚊帳、医薬品の配布 [カンボジア]

[項目]

キニーネ(マラリア寄生虫を駆除する薬)錠剤(250缶) (5,077円×250缶)	1,269千円
キニーネ点滴用アンプル(3,000箱) (209.5円×3,000箱)	629千円
総合ビタミン剤(200缶) (1,692円×200缶)	338千円
抗生物質(ドキシサイクリン:50缶) (7,091円×50缶)	355千円
抗生物質(アモキシシリン:4,000本) (169.2円×4,000本)	677千円
解熱剤(パラセタモール:40缶) (846円×40缶)	34千円
解熱剤(子供用パラセタモール:8,000本) (161.1円×8,000本)	1,289千円
点滴液(10,000本) (80.58円×10,000本)	806千円
点滴用ビタミン剤(20,000本) (20.14円×20,000本)	403千円
特殊蚊帳購入費(4,000枚) (644.67円×4,000枚)	2,579千円



配分総額 5,233 千円

○ 識字教育、職業教育、衛生教育、給食配給等の実施 [カンボジア]

[項目]

現地スタッフ人件費(5人×12か月) (19,400円×5人×12か月)	1,164千円
識字教育実施機材費(黒板・本・紙・文具等:12か月) (5,238円×12か月)	63千円
給食食材費(252日) (6,111円×252日)	1,540千円
給食調理機材等経費(6か月) (6,984円×6か月)	42千円
現地事務所賃借料(12か月) (29,100円×12か月)	349千円
日本人専門家航空運賃(日本-カンボジア:2人×4回) (135,800円×2人×4回)	1,086千円
日本人専門家滞在費(2人×15日×4回) (2,910円×2人×15日×4回)	349千円
日本人専門家日当(2人×14日×4回) (2,910円×2人×14日×4回)	326千円
日本人専門家現地交通費(15日×4回) (5,238円×15日×4回)	314千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 12,358 千円

○ 巡回保健指導及び健康診断の実施 [パレスチナ]

(配分額 5,512 千円)

[項目]

日本人スタッフ航空運賃(日本ーパレスチナ:2回) (291,000円×1人×2回)	582千円
日本人短期専門家航空運賃(日本ーパレスチナ:2回) (194,000円×1人×2回)	388千円
日本人短期専門家航空運賃(日本ーパレスチナ:2回) (194,000円×1人×2回)	388千円
日本人スタッフ日当(2人×11か月) (72,750円×2人×11か月)	1,600千円
日本人短期専門家日当(15日×2回) (2,910円×15日×2回)	87千円
日本人短期専門家日当(2人×10日) (2,910円×2人×10日)	58千円
現地医師人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地保健指導員人件費(2人×12か月) (21,825円×2人×12か月)	524千円
現地保健指導責任者人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地医師(パート)人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地医師(パート)人件費(1人×4か月) (21,825円×1人×4か月)	87千円
救急法講習用人形(大人型:1体) (261,900円×1体)	262千円
救急法講習用人形(子ども型:1体) (87,300円×1体)	87千円
研修・講習用教材費(印刷物:200部) (262円×200部)	52千円

研修・講習用文房具(筆記具、ノート、模造紙等:60人)	
(873円×60人)	52千円
現地事務所賃借料(12か月)	
(29,100円×12か月)	349千円
現地活動交通費(12か月)	
(17,460円×12か月)	210千円
※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。	

- 教員を対象とする環境教育ファシリテーターの養成、児童・農民に対する環境教育及び環境教育のための資料・情報センター、コミュニティ資料センターの運営 [カンボジア]

(配分額 6,846 千円)

[項目]

日本人専門家日当(農業専門家及び農村開発専門家:2人×11か月)	
(72,750円×2人×11か月)	1,600千円
日本人専門家日当(業務調整員及びモニタリング・評価担当者:2人×15日×2回)	
(2,425円×2人×15日×2回)	146千円
現地環境教育コーディネーター人件費(1人×12か月)	
(21,825円×1人×12か月)	262千円
現地環境教育担当人件費(1人×12か月)	
(21,825円×1人×12か月)	262千円
現地図書館司書人件費(1人×12か月)	
(21,825円×1人×12か月)	262千円
現地図書館アシスタント人件費(2人×12か月)	
(14,550円×2人×12か月)	349千円
現地運転手兼庶務担当人件費(1人×12か月)	
(14,550円×1人×12か月)	175千円
現地事務所賃借料(プノンペン事務所兼図書館(光熱費含む):12か月)	
(29,100円×12か月)	349千円
現地事務所賃借料(シェムリアップ事務所(光熱費含む):12か月)	
(14,550円×12か月)	175千円
日本人専門家航空運賃(日本-カンボジア:2回)	
(97,000円×1人×2回)	194千円
日本人専門家航空運賃(日本-カンボジア:4回)	
(145,500円×1人×4回)	582千円
車両燃料費(12か月)	
(69,840円×12か月)	838千円

車両修理・整備費(12か月)	
(26,190円×12か月)	314千円
資料・情報センター教材費(12か月)	
(7,275円×12か月)	87千円
環境教育教材費(10校)	
(43,650円×10校)	437千円
日本人農業専門家滞在費(1人×11か月)	
(29,100円×1人×11か月)	320千円
日本人農村開発専門家滞在費(1人×11か月)	
(29,100円×1人×11か月)	320千円
日本人業務調整員滞在費(30人日)	
(2,910円×30人日)	87千円
日本人モニタリング・評価担当者滞在費(30人日)	
(2,910円×30人日)	87千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 15,103 千円

○ 女性を対象とした手工芸品、大豆加工食品製造の職業訓練の実施 [バン格拉デシュ]

[項目]

現地スタッフ雇用費(23人×12か月) (14,550円×23人×12か月)	4,016千円
豆乳作成機(1台) (851,175円×1台)	851千円
巡回販売用リアカー(20台) (19,643円×20台)	393千円
木の玉作成機(1台) (157,140円×1台)	157千円
綿から種を取り除く機械(1台) (1,833,300円×1台)	1,833千円
大型発電機(1台) (1,309,500円×1台)	1,310千円
大型冷蔵庫(1台) (1,440,450円×1台)	1,440千円
作業所建設にかかる資材費(職人人件費含む:一式) (698,400円×1式)	698千円
作業所建設にかかる電気配線・ファン・ダスト(一式) (244,400円×1式)	245千円
現地ろうけつ絞り染研修講師人件費(2人×7日) (873円×2人×7日)	12千円
ろうけつ絞り染研修教材費(8人×7日) (1,808円×8人×7日)	101千円
ろうけつ絞り染研修交通費(8人×7日) (262円×8人×7日)	15千円
現地ノクシカタ刺繍研修講師人件費(2人×7日) (873円×2人×7日)	12千円
ノクシカタ刺繍研修教材費(8人×7日) (1,808円×8人×7日)	101千円
ノクシカタ刺繍研修交通費(8人×7日) (262円×8人×7日)	15千円

現地縫製研修講師人件費(2人×7日)	
(873円×2人×7日)	12千円
縫製研修教材費(8人×7日)	
(1,808円×8人×7日)	101千円
縫製研修交通費(8人×7日)	
(262円×8人×7日)	15千円
ノクシカタ刺繍農村巡回研修教材費(30人×12村)	
(1,113円×30人×12村)	401千円
ノクシカタ刺繍農村巡回研修交通費(12村)	
(6,548円×12村)	79千円
大豆加工食品研修教材食材費(30人×12村)	
(655円×30人×12村)	236千円
大豆加工食品研修交通費(12村)	
(6,548円×12村)	79千円
ワークショップ教材費(50人×12村)	
(1,048円×50人×12村)	629千円
ワークショップ交通費(12村)	
(6,548円×12村)	79千円
農村巡回交通費(8人×20日×12か月)	
(524円×8人×20日×12か月)	1,006千円
日本人スタッフ航空運賃(日本ーバングラデシュ:4回)	
(109,610円×1人×4回)	438千円
日本人スタッフ現地滞在費(135人日)	
(2,328円×135人日)	315千円
日本人スタッフ現地交通費(115人日)	
(1,048円×115人日)	121千円
日本人スタッフ日当(135人日)	
(2,910円×135人日)	393千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 617 千円

○ 農業セミナーの開催 [フィリピン]

[項目]

現地農業研修スタッフ人件費(1人×12日) (291円×1人×12日)	3千円
現地農業研修補助人件費(2人×12日) (291円×2人×12日)	6千円
研修講師人件費(12人×1日) (873円×12人×1日)	10千円
研修教材費(一式) (128,331円×1式)	128千円
現地交通費(ガソリン代等:12か月) (9,254円×12か月)	111千円
日本人現地駐在スタッフ滞在費(1人×50日) (2,910円×1人×50日)	146千円
日本人スタッフ航空運賃(日本-フィリピン:2回) (106,700円×1人×2回)	213千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 8,975 千円

○ トイレ設置、ごみ回収システムの導入、住民への衛生指導及び地方政府職員への管理指導  
[ベトナム]

[項目]

トイレ設備設置費(学校:3校) (911,445円×3校)	2,734千円
トイレ設備設置費(幼稚園:4園) (290,005円×4園)	1,160千円
トイレ設備修繕費(保健所:2か所) (145,002円×2か所)	290千円
給水設備設置費(保健所:3か所) (62,114円×3か所)	186千円
ごみ箱調達費(学校・幼稚園・保育所:41個) (5,220円×41個)	214千円
ごみ回収用リアカー(54台) (15,373円×54台)	830千円
現地スタッフ人件費(プロジェクトコーディネーター、プロジェクトオフィサー:696人日) (900円×696人日)	626千円
現地スタッフ人件費(エンジニア、財務スタッフ:336人日) (600円×336人日)	202千円
現地事務所維持費(光熱費含む:12か月) (30,000円×12か月)	360千円
現地事務所維持費(移動費:12か月) (4,500円×12か月)	54千円
現地事務所維持費(ガソリン代:12か月) (2,333円×12か月)	28千円
啓蒙活動・学校衛生キャンペーン費(12回) (26,100円×12回)	313千円
啓蒙活動・幼稚園衛生講習会費(3回) (5,220円×3回)	16千円
啓蒙活動・幼稚園衛生キャンペーン費(3回) (26,100円×3回)	78千円
衛生状況分析・地域啓蒙活動費(15回)	



(10,440円×15回)	157千円
啓蒙活動・ごみのないコミュニティーキャンペーン経費(5回)	
(41,760円×5回)	209千円
啓蒙活動・子ども衛生チーム支援費(60チーム)	
(1,566円×60チーム)	94千円
啓蒙活動・成人衛生チーム支援費(276チーム)	
(1,044円×276チーム)	288千円
啓蒙活動・ごみ回収システム支援費(60チーム)	
(2,610円×60チーム)	157千円
啓蒙活動・ごみ回収システムワークショップ経費(2回)	
(62,640円×2回)	125千円
地域リーダー向け衛生基本トレーニング経費(3回)	
(13,050円×3回)	39千円
地域リーダー向け衛生プロジェクト管理トレーニング経費(3回)	
(20,880円×3回)	63千円
保健所ボランティア向け衛生プロジェクト管理トレーニング経費(2回)	
(20,880円×2回)	42千円
学校運営委員会向け衛生基本・プロジェクト管理トレーニング経費(5回)	
(13,050円×5回)	65千円
生徒向け衛生基本・プロジェクト管理トレーニング経費(5回)	
(13,050円×5回)	65千円
県レベルプロジェクト実施委員会交通費(12回)	
(5,220円×12回)	63千円
水質サンプル調査費(75か所)	
(3,289円×75か所)	247千円
日本人スタッフ航空運賃(日本-ベトナム:3回)	
(90,000円×1人×3回)	270千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 4,091 千円

○ 農業生産者組合の組成及び運営指導 [スリランカ]

[項目]

トラクターレンタル費(2台×10か月) (35,100円×2台×10か月)	702千円
加工容器調達費(4台) (8,190円×4台)	33千円
大型ガスバーナー調達費(2台) (16,380円×2台)	33千円
大型ガスシリンダ調達費(1台) (16,380円×1台)	16千円
キトル(樹液)用大瓶調達費(1,000個) (80円×1,000個)	80千円
キトル用小瓶調達費(1,000個) (61円×1,000個)	61千円
現地事務所賃借料(12か月) (18,200円×12か月)	218千円
日本人スタッフ航空運賃(日本ースリランカ:7回) (135,000円×1人×7回)	945千円
日本人スタッフ日当(70人日) (3,000円×70人日)	210千円
日本人スタッフ滞在費(70人日) (3,000円×70人日)	210千円
現地コーディネーター人件費(1人×12か月) (22,500円×1人×12か月)	270千円
現地事務職員人件費(1人×12か月) (13,650円×1人×12か月)	164千円
現地作業ボランティア人件費(3人×12か月) (6,825円×3人×12か月)	246千円
ガソリン代(レンタカー・トラクター:12か月) (6,264円×12か月)	75千円
レンタカー代(12か月) (54,000円×12か月)	648千円

---

現地運転手人件費(1人×12か月)

(15,000円×12か月)

180千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 11,214 千円

○ 子どもへの読み書きの教育、家族に対する心理ケアの実施及びソーシャルワーカー、指導員の育成 [レバノン]

[項目]

子ども向けプログラム現地指導員人件費(21人×12か月) (21,825円×21人×12か月)	5,500千円
子ども向けプログラム現地主任指導員人件費(7人×12か月) (21,825円×7人×12か月)	1,833千円
子ども向けプログラム教材費(840人×12か月) (87.3円×840人×12か月)	880千円
家族向けプログラム現地ソーシャルワーカー人件費(7人×12か月) (21,825円×7人×12か月)	1,833千円
家族向けプログラムワークショップ教材費(140人×10か月) (87円×140人×10か月)	122千円
日本人スタッフ航空運賃(日本-レバノン:4回) (194,000円×1人×4回)	776千円
日本人スタッフ日当・滞在費(60人日) (2,910円×60人日)	175千円
心理サポート研修夏季集中会場費(5日) (8,730円×5日)	44千円
心理サポート研修参加費(交通費、軽食代含む:35人×5日) (291円×35人×5日)	51千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 3,681 千円

○ ゴミ収集施設の建設及び環境教育 [ネパール]

[項目]

ごみ集積場建設費(石材等:48個) (10,856円×48個)	521千円
ごみ集積場建設現地作業員人件費(12人×154日) (141円×12人×154日)	261千円
ゴミ箱作成費(ゴミ箱:69個) (2,230円×69個)	154千円
ごみ箱作成費(塗料:69リットル) (652円×69リットル)	45千円
ゴミ箱作成費(錆止め:69リットル) (435円×69リットル)	30千円
ごみ箱作成費(雑費:一式) (2,606円×1式)	3千円
ごみ箱輸送交通費(69回) (327円×69回)	23千円
ごみ箱輸送現地ポーター人件費(3人×23日) (291円×3人×23日)	20千円
ワークショップ用テキスト代・文房具(80人) (1,086円×80人)	87千円
ワークショップ会場費(4日) (5,429円×4日)	22千円
日本人専門家航空運賃(日本-ネパール:7回) (174,600円×1人×7回)	1,222千円
日本人専門家現地交通費(7回) (15,925円×7回)	111千円
日本人専門家滞在費(135人日) (2,910円×135人日)	393千円
日本人専門家日当(142人日) (2,910円×142人日)	413千円
現地スタッフ人件費(2人×25日×12か月) (582円×2人×25日×12か月)	349千円

---

通訳人件費(31人日)

(873円×31人日)

27千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 4,919 千円

○ タイに居住するミャンマー人難民に対する人権・個人の尊厳に関する教育の実施 [タイ]

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本-タイ:5回) (110,000円×5人×1回)	550千円
日本人スタッフ航空運賃(日本-タイ:6回) (110,000円×6人×1回)	660千円
日本人専門家・スタッフ滞在費(11人×1回) (50,000円×11人×1回)	550千円
施設賃借料(12か月) (34,844円×12か月)	418千円
現地講師人件費(1人×12か月) (22,500円×1人×12か月)	270千円
現地スタッフ人件費(8人×12か月) (15,000円×8人×12か月)	1,440千円
日本人専門家・スタッフ現地交通費(6回) (45,000円×6往復)	270千円
現地スタッフ交通費(12か月) (22,500円×12か月)	270千円
教育プログラム文具費(12か月) (21,627円×12か月)	260千円
教育プログラム教材費(12か月) (19,224円×12か月)	231千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 2,794 千円

○ 植林及び環境教育 [ミャンマー]

[項目]

現地植林作業員人件費(120人×20日)	
(266.7円×120人×20日)	640千円
植林苗木購入費(121,000本)	
(8.1円×121,000本)	980千円
現地植林地管理人件費(2人×25日×12か月)	
(300円×2人×25日×12か月)	180千円
日本人専門家航空運賃(日本ーミャンマー:2人×3回)	
(100,000円×2人×3回)	600千円
日本人専門家現地交通費(船借上:4日×3回)	
(10,800円×4日×3回)	130千円
通訳人件費(6日×3回)	
(900円×6日×3回)	16千円
現地専門家現地交通費(船借上:4日×2回)	
(10,800円×4日×2回)	86千円
日本人専門家日当(2人×6日×3回)	
(3,000円×2人×6日×3回)	108千円
現地専門家人件費(2人×6日×5回)	
(900円×2人×6日×5回)	54千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。



配分総額 8,367 千円

○ ホームレスHIV感染者のケアセンターへの備品配備及び運営経費の補助、識字教育 [インド]

[項目]

現地一般医師人件費(96人日) (873円×96人日)	84千円
現地顧問医師人件費(48人日) (873円×48人日)	42千円
現地検査技師人件費(300人日) (873円×300人日)	262千円
現地カウンセラー人件費(600人日) (873円×600人日)	524千円
現地看護師人件費(1,200人日) (873円×1,200人日)	1,048千円
現地雑務係人件費(600人日) (291円×600人日)	175千円
現地ケア・テイカー人件費(1,200人日) (873円×1,200人日)	1,048千円
現地事務スタッフ人件費(600人日) (582円×600人日)	349千円
病院用ベッド購入費(25台) (13,968円×25台)	349千円
病院ベッド用マットレス購入費(25枚) (4,190円×25枚)	105千円
いす購入費(25脚) (4,749円×25脚)	119千円
天井ファン購入費(10部屋) (8,381円×10部屋)	84千円
クローゼット購入費(5部屋) (16,762円×5部屋)	84千円
扇風機購入費(17台) (4,190円×17台)	71千円
パーテーション購入費(6枚) (13,968円×6枚)	84千円

浄水器購入費(3台)	(89,395円×3台)	268千円
湯沸かし器購入費(7台)	(12,571円×7台)	88千円
冷蔵庫購入費(7台)	(47,491円×7台)	332千円
洗濯機購入費(2台)	(78,221円×2台)	156千円
ルームヒーター購入費(13台)	(4,470円×13台)	58千円
消火器購入費(3台)	(11,174円×3台)	34千円
病理検査室用備品費(一式)	(279,360円×1式)	279千円
CD4(HIV判定)検査器具費(一式)	(419,040円×1式)	419千円
医薬品購入費(63人)	(12,851円×63人)	810千円
自動滅菌器購入費(2台)	(11,901円×2台)	24千円
車いす購入費(5台)	(11,174円×5台)	56千円
マスク・手袋購入費(12か月)	(4,190円×12か月)	50千円
外部検査費用(12か月)	(60,342円×12か月)	724千円
現地事務所費(12か月)	(29,100円×12か月)	349千円
現地交通費(12か月)	(5,587円×12か月)	67千円
ケアセンター・肥料・殺虫剤購入費(12か月)	(13,968円×12か月)	168千円
識字教育教材費(12か月)	(4,749円×12か月)	57千円

配分総額 10,104 千円

○ 初等学校校舎の建設及び施設管理に関する研修 [ペルー]

[項目]

建設工事費(教員室:一式)	
(1,981,544円×1式)	1,982千円
建設工事費(校庭:一式)	
(2,065,215円×1式)	2,065千円
建築工事費(園庭:一式)	
(1,583,086円×1式)	1,583千円
現地交通費(車両借上げ費:6か月)	
(198,900円×6か月)	1,193千円
現地運転手人件費(1人×6か月)	
(15,000円×1人×6か月)	90千円
現地交通費(ガソリン代:6か月)	
(36,450円×6か月)	219千円
現地現場監督人件費(1人×6か月)	
(19,800円×1人×6か月)	119千円
現地建設アシスタント人件費(1人×6か月)	
(13,200円×1人×6か月)	79千円
現地教育モニター人件費(1人×6か月)	
(13,200円×1人×6か月)	79千円
現地ロジスティックス・倉庫管理者人件費(1人×6か月)	
(13,200円×1人×6か月)	79千円
現地事務アシスタント人件費(1人×6か月)	
(13,200円×1人×6か月)	79千円
現地フィールド会計人件費(1人×6か月)	
(13,200円×1人×6か月)	79千円
現地司書人件費(一括)	
(68,000円×1括)	68千円
現地コンサルタント人件費(一括)	
(70,000円×1括)	70千円
日本人スタッフ航空運賃(日本ーペルー:4回)	
(250,000円×1人×4回)	1,000千円

日本人スタッフ滞在費(6か月)	
(40,000円×1人×6か月)	240千円
日本人現地駐在スタッフ日当(132人日)	
(2,000円×132人日)	264千円
日本人スタッフ日当(30人日)	
(2,000円×30人日)	60千円
研修資料作成(一式)	
(23,256円×1式)	23千円
研修資料印刷(一式)	
(197,370円×1式)	197千円
研修用文房具(一式)	
(31,500円×1式)	32千円
現地事務所賃借料(水道・光熱費含む:6か月)	
(30,000円×6か月)	180千円
物資・資機材購入費(図書コーナー棚:2台)	
(22,500円×2台)	45千円
物資・資機材購入費(児童図書:300冊)	
(900円×300冊)	270千円
物資・資機材購入費(文房具:一式)	
(9,000円×1式)	9千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 4,986 千円

○ 井戸の設置及び農業指導 [ニジェール]

[項目]

モーターポンプ購入費(10台) (39,983円×10台)	400千円
モーターポンプ燃料費(初期試用時含む:2,400リットル) (89円×2,400リットル)	214千円
井戸掘削経費(4基×10か所) (23,571円×4基×10か所)	943千円
種子購入費(一式) (130,950円×1式)	131千円
農具購入費(鎌・くわ等:200丁) (2,183円×200丁)	437千円
受益者トレーニング講習会教材作成・筆記用具経費(10か所×5回) (7,421円×10か所×5回)	371千円
講習会用いす・マット・テーブル購入費(一式) (56,745円×1式)	57千円
スタッフ及び受益者リーダー会議資料作成・参加者交通費等(4回) (8,171円×4回)	33千円
現地農業専門指導員人件費(2人×12か月) (21,825円×2人×12か月)	524千円
現地農業サポートスタッフ人件費(2人×12か月) (7,275円×2人×12か月)	175千円
現地組織化指導員人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地マイクロビジネス指導員人件費(1人×10日) (873円×1人×10日)	9千円
現地会計補佐人件費(1人×12か月) (14,550円×1人×12か月)	175千円
現地事務補佐人件費(1人×12か月) (14,550円×1人×12か月)	175千円
日本人プロジェクトマネージャー滞在費(240人日) (1,047.6円×240人日)	251千円

---

モニタリング用車両借上げ費(19回)	
(10,982円×19回)	209千円
モーターバイク燃料費(12か月)	
(21,790円×12か月)	261千円
モーターポンプ輸送費(一式)	
(87,300円×1式)	87千円
日本人スタッフ航空運賃(日本ーニジェール:1回)	
(271,600円×1人×1回)	272千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 15,799 千円

○ 小学校3校の老朽化に伴う校舎及びトイレの建設 [カンボジア]

[項目]

チャートウマイ小学校校舎・トイレ建設費(1棟5教室・トイレ4室・井戸1基:一式) (4,557,060円×1式)	4,557千円
チャートウマイ小学校備品費(ホワイトボード・机・いす・教壇:一式) (325,193円×1式)	325千円
コンポンコー小学校校舎・トイレ建設費(1棟5教室・トイレ4室・井戸1基:一式) (4,446,189円×1式)	4,446千円
コンポンコー小学校備品費(ホワイトボード・机・いす・教壇:一式) (320,828円×1式)	321千円
コースワイ小学校校舎・トイレ建設費(1棟5教室・トイレ4室・井戸1基:一式) (4,323,969円×1式)	4,324千円
コースワイ小学校備品費(ホワイトボード・机・いす・教壇:一式) (320,828円×1式)	321千円
現地調査監督交通費(12か月) (8,730円×12か月)	105千円
車両整備費(12か月) (8,730円×12か月)	105千円
現地調査監督宿泊費(12か月) (2,910円×12か月)	35千円
日本人スタッフ日当(現地駐在員:1人×12か月) (56,745円×1人×12か月)	681千円
現地スタッフ人件費(1人×12か月) (11,058円×1人×12か月)	133千円
現地スタッフ人件費(1人×12か月) (8,439円×1人×12か月)	101千円
日本人専門家航空運賃(日本-カンボジア:1回) (106,700円×1人×1回)	107千円
日本人専門家滞在費(1人×6日) (2,910円×1人×6日)	17千円
現地事務所賃借費(光熱費含む、通信費を除く:12か月) (14,114円×12か月)	169千円

---

日本人スタッフ滞在費(現地駐在員:12か月)

(4,365円×12か月)

52千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。



配分総額 3,707 千円

○ 栄養失調児への給食実施及びHIV感染者雇用による運営 [中央アフリカ]

[項目]

給食用ミルク(25キログラム×36缶) (13,095円×36缶)	471千円
給食用オイルサーディン(イワシ類)(3,600缶) (96円×3,600缶)	346千円
給食用米(50キログラム×36袋) (5,238円×36袋)	189千円
現地医師人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地看護師人件費(4人×12か月) (21,825円×4人×12か月)	1,048千円
現地栄養失調専門栄養士人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地ソーシャルワーカー人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
日本人専門家航空運賃(日本ー中央アフリカ:2回) (385,546円×1人×2回)	771千円
給食用鍋・釜・調理用品等購入費(2か所) (43,650円×2か所)	87千円
カルテ作成費(1,000枚) (9円×1,000枚)	9千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 1,055 千円

○ 子ども・保育者に対する歯科検診の実施及び歯磨きの指導を中心とした健康教育 [カンボジア]

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本ーカンボジア:6回) (120,160円×1人×6回)	721千円
日本人専門家日当滞在費(60人日) (3,000円×60人日)	180千円
日本人専門家現地交通費(運転手・車チャーター:2回) (68,850円×2回)	138千円
通訳雇用費(18人日) (900円×18人日)	16千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 13,260 千円

○ 小学校の建設及び教育法人設立の指導 [インドネシア]

(配分額 10,663 千円)

[項目]

小学校建設費(3教室・1職員室・トイレ2か所:一式) (8,051,400円×1式)	8,051千円
小学校用備品購入費(机、いす、黒板、棚、ゴミ箱:一式) (1,284,300円×1式)	1,284千円
現地スタッフ人件費(300人日) (600円×300人日)	180千円
現地スタッフ人件費(300人日) (600円×300人日)	180千円
現地建築・教育専門家人件費(75人日) (900円×75人日)	68千円
日本人専門家航空運賃(日本ーインドネシア:1回) (120,000円×1人×1回)	120千円
日本人専門家航空運賃(国内運賃:1人) (41,040円×1人)	41千円
日本人専門家現地交通費(車両借上げ:8日) (8,100円×8日)	65千円
日本人専門家滞在費(8人日) (3,000円×8人日)	24千円
日本人専門家日当(8人日) (3,000円×8人日)	24千円
日本人スタッフ現地交通費(車両借上げ:35日) (8,100円×35日)	284千円
日本人スタッフ滞在費(35人日) (3,000円×35人日)	105千円
日本人スタッフ日当(35人日) (3,000円×35人日)	105千円
現地事務所賃借料(水道光熱費含む:12か月) (11,000円×12か月)	132千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

○ 図書館への図書配備及び図書館運営の指導 [インドネシア]

(配分額 2,597 千円)

[項目]

書籍購入費(2,500冊:一式)	
(1,368,900円×1式)	1,369千円
書籍印刷・製本費(1,000冊)	
(450円×1,000冊)	450千円
ポスター印刷費(50枚)	
(900円×50枚)	45千円
貸出票印刷費(15,000組)	
(9円×15,000組)	135千円
現地スタッフ人件費(300人日)	
(600円×300人日)	180千円
現地開館準備スタッフ人件費(175人日)	
(600円×175人日)	105千円
現地図書館専門家人件費(150人日)	
(800円×150人日)	120千円
車両借上げ費(6回)	
(16,200円×6回)	97千円
現地事務所賃借料(水道光熱費含む:12か月)	
(8,000円×12か月)	96千円

配分総額 19,043 千円

- ストリートチルドレンに対するカウンセリング、教育、通学支援、保健・医療活動、栄養改善活動及び対象者の組織化によるコアグループの育成 [フィリピン]

(配分額 12,754 千円)

[項目]

現地ストリートエジュケーター人件費(600人日) (900円×600人日)	540千円
現地ソーシャルワーカー人件費(725人日) (900円×725人日)	653千円
現地医師人件費(72日) (900円×72日)	65千円
現地保健専門家人件費(300人日) (900円×300人日)	270千円
現地事務員人件費(425人日) (600円×425人日)	255千円
現地組織化担当人件費(125人日) (900円×125人日)	113千円
現地職業訓練専門家人件費(425人日) (900円×425人日)	383千円
現地職業訓練人件費(48人日) (900円×48人日)	43千円
現地スタッフ交通費(9人×12か月) (6,750円×9人×12か月)	729千円
路上教育活動材料費(12か月) (6,300円×12か月)	76千円
路上教育活動研修滞在費(35人×2日) (300円×35人×2日)	21千円
路上教育活動栄養改善食費(580人×12か月) (126円×580人×12か月)	877千円
路上教育活動参加者交通費(12か月) (6,300円×12か月)	76千円
路上保健医療活動保健教育教材費(12か月)	

(2,700円×12か月)	32千円
路上保健医療活動栄養改善食費(400人×12か月) (126円×400人×12か月)	605千円
路上保健医療活動医療・治療費(12か月) (54,000円×12か月)	648千円
路上保健医療活動参加者交通費(12か月) (675円×12か月)	8千円
各種活動会場賃借料(水道光熱費・入場料含む:6か所×12か月) (16,200円×6か所×12か月)	1,166千円
各種活動会場施設整備費(12か月) (10,500円×12か月)	126千円
日本人専門家日当(575人日) (3,000円×575人日)	1,725千円
日本人専門家滞在費(690人日) (3,000円×690人日)	2,070千円
日本人専門家航空運賃(日本-フィリピン:4回) (114,000円×1人×4回)	456千円
日本人専門家航空運賃(国内鉄道運賃:4回) (24,336円×1人×4回)	97千円
日本人専門家現地交通費(23か月) (3,060円×23か月)	70千円
職業訓練活動材料費(160人×12か月) (432円×160人×12か月)	829千円
職業訓練活動参加費(160人×12か月) (99円×160人×12か月)	190千円
職業訓練活動参加者交通費(12か月) (2,115円×12か月)	25千円
現地事務所賃借料(水道光熱費含む:12か月) (30,000円×12か月)	360千円
識字等基礎教育材料費(12か月) (5,400円×12か月)	65千円
識字等基礎教育栄養改善食費(120人×12か月) (126円×120人×12か月)	181千円
※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。	

○ 小学校の給食配給、菜園作り、家畜飼育、教材・学用品の配布、環境教育及び家庭での手工芸品の技術訓練の実施 [フィリピン]

(配分額 6,289 千円)

[項目]

給食活動給食材料費(800人×100回) (20.7円×800人×100回)	1,656千円
給食活動材料購入交通費(5校×25回) (396円×5校×25回)	50千円
給食活動給食調理場整備経費(5校) (14,400円×5校)	72千円
給食活動調理器具購入費(5校) (7,200円×5校)	36千円
生計向上活動研修会場費(50回) (720円×50回)	36千円
生計向上活動研修参加費(50人×10回) (90円×50人×10回)	45千円
生計向上活動材料費(50人×10回) (333円×50人×10回)	167千円
生計向上活動販売促進費(2回) (9,900円×2回)	20千円
生計向上活動研修参加者交通費(50人×10回) (270円×50人×10回)	135千円
現地教育専門家人件費(1人×12か月) (22,500円×1人×12か月)	270千円
現地生計向上専門家人件費(390人日) (760円×390人日)	296千円
現地学校整備及び菜園担当人件費(1人×12か月) (19,000円×1人×12か月)	228千円
現地スタッフ現地交通費(990人日) (320円×990人日)	317千円
現地スタッフ航空運賃(マニラーミンダナオ:4回) (16,000円×1人×4回)	64千円
現地事務所賃借料(水道光熱費含む:12か月) (30,000円×12か月)	360千円
日本人専門家日当(1人×12か月) (65,000円×1人×12か月)	780千円
日本人専門家滞在費(1人×12か月) (78,000円×1人×12か月)	936千円
日本人専門家航空運賃(日本ーフィリピン:1回) (115,000円×1人×1回)	115千円
国内鉄道運賃(1往復)	

(24,336円×1往復)	24千円
日本人専門家現地航空運賃(マニラーミンダナオ:6回) (16,000円×1人×6回)	96千円
日本人専門家現地交通費(12か月) (7,200円×12か月)	86千円
学校菜園・飼育活動用苗・家畜・材料等費(5校) (36,000円×5校)	180千円
学校菜園・飼育活動用飼育施設整備(5校) (14,400円×5校)	72千円
学校用図書・学用品等購入費(5校) (14,400円×5校)	72千円
学校設備整備費(5校) (14,400円×5校)	72千円
環境教育植林用苗(1,000本) (72円×1,000本)	72千円
環境教育研修参加費(15人) (300円×15人)	5千円
環境教育研修参加者交通費(15人) (198円×15人)	3千円
子どもの権利研修会場費(5回) (720円×5回)	4千円
子どもの権利研修材料費(5回) (900円×5回)	5千円
子どもの権利研修参加費(交通費込み:50人) (300円×50人)	15千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。



配分総額 2,633 千円

○ 植林及び環境教育 [フィリピン]

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本-フィリピン:11回) (117,000円×1人×11回)	1,287千円
日本人専門家車両借上げ費(30日) (5,400円×30日)	162千円
日本人専門家滞在費(99人日) (1,000円×99人日)	99千円
日本人専門家日当(100人日) (3,000円×100人日)	300千円
現地雇用費(コミュニティ・オーガナイザ:52日) (900円×52日)	47千円
現地臨時作業員(420人日) (300円×420人日)	126千円
植樹用苗木購入費(25,000本) (18円×25,000本)	450千円
苗木作り講習会経費(3回) (18,000円×3回)	54千円
植樹講習会経費(3回) (18,000円×3回)	54千円
メンテナンス講習会経費(3回) (18,000円×3回)	54千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 2,812 千円

○ 小学校の教室増築、教員養成指導及び授業実施 [カンボジア]

[項目]

教室増築建設資材費(2教室:一式)	
(1,690,306円×1式)	1,690千円
教室増築資材運搬費(100回)	
(662円×100回)	66千円
教室増築建具・付属品費(2教室:一式)	
(275,346円×1式)	275千円
現地作業員人件費(大工・左官・塗装・屋根葺:345人日)	
(740円×345人日)	255千円
現地作業員人件費(一般雇用:450人日)	
(300円×450人日)	135千円
家具材購入費(黒板・机・いす:一式)	
(271,350円×1式)	271千円
日本人スタッフ航空運賃(日本ーカンボジア:1回)	
(120,000円×1人×1回)	120千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額

915 千円

○ 大工職人に対する鉋(かんな)の作成・使用方法及び家具製作に関する職業訓練 [スリランカ]

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本ースリランカ:2人×2回)	
(145,500円×2人×2回)	582千円
日本人専門家現地交通費(車両借上げ:14日)	
(9,603円×14日)	134千円
現地運転手人件費(14日)	
(582円×14日)	8千円
通訳人件費(14日)	
(873円×14日)	12千円
日本人専門家日当(2人×14日)	
(2,910円×2人×14日)	81千円
日本人専門家滞在費(2人×14日)	
(2,910円×2人×14日)	81千円
木工指導資機材費(前期:一式)	
(4,365円×1式)	4千円
木工指導資機材費(後期:一式)	
(13,095円×1式)	13千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 1,341 千円

○ 農業所得向上のためのドラゴンフルーツ栽培指導 [スリランカ]

[項目]

ドラゴンフルーツ栽培用苗購入費(800ポット) (175円×800ポット)	140千円
ドラゴンフルーツ栽培用コンクリート支柱費(2.5メートル:200本) (698円×200本)	140千円
ドラゴンフルーツ栽培用肥料費(200ユニット) (87円×200ユニット)	17千円
フェンス用コンクリート支柱費(3メートル:60本) (1,310円×60本)	79千円
フェンス用補助支柱(2メートル:60本) (611円×60本)	37千円
フェンス用有刺鉄線費(9ロール) (3,929円×9ロール)	35千円
現地植込み作業人件費(50人日) (291円×50人日)	15千円
現地フェンス建設作業人件費(50人日) (291円×50人日)	15千円
現地農園管理者人件費(1人×12か月) (7,275円×1人×12か月)	87千円
日本人スタッフ航空運賃(日本-スリランカ:8回) (97,000円×1人×8回)	776千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 13,037 千円

○ 口唇口蓋裂手術の実施 [ベトナム]

(配分額 6,496 千円)

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本-ベトナム:23回) (121,250円×1人×23回)	2,789千円
医療機材費(一式) (717,837円×1式)	718千円
医療薬剤費(一式) (260,663円×1式)	261千円
現地購入薬剤費(一式) (348,327円×1式)	348千円
患者入院費(120人) (5,805円×120人)	697千円
車両借上げ費(27台分) (5,805円×27台)	157千円
車両借上げ費(16台分) (8,294円×16台)	133千円
患者交通費(120人) (1,659円×120人)	199千円
現地スタッフ人件費(112人日) (582円×112人日)	65千円
現地通訳人件費(42人日) (900円×42人日)	38千円
現地医師人件費(56人日) (873円×56人日)	49千円
日本人専門家滞在費(26人日) (2,910円×26人日)	76千円
日本人専門家滞在費(158人日) (2,304円×158人日)	364千円
日本人専門家日当(207人日) (2,910円×207人日)	602千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

○ 口唇口蓋裂手術、口腔衛生指導の実施及び言語訓練センターの建設 [モンゴル]

(配分額 4,581 千円)

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本ーモンゴル:11回) (160,050円×1人×11回)	1,761千円
医療器材費(一式) (563,883円×1式)	564千円
医療薬剤費(一式) (197,350円×1式)	197千円
現地購入薬剤費(一式) (199,044円×1式)	199千円
患者入院費(40人) (4,147円×40人)	166千円
言語訓練・研修センター内装工事(一式) (439,556円×1式)	440千円
カーテン(一式) (8,294円×1式)	8千円
現地工事人件費(180人日) (873円×180人日)	157千円
カーペット(3×4サイズルーム:一式) (24,881円×1式)	25千円
机(1台) (29,857円×1台)	30千円
いす(5脚) (6,635円×5脚)	33千円
本棚(4本) (27,783円×4本)	111千円
車両借上げ費(8台分) (9,952円×8台)	80千円
車両借上げ費(18台分) (4,147円×18台)	75千円
患者交通費(40人) (1,659円×40人)	66千円
日本人専門家滞在費(33人日) (2,910円×33人日)	96千円

日本人専門家滞在費(52人日)	
(2,765円×52人日)	144千円
現地専門家滞在費(28人日)	
(2,765円×28人日)	77千円
現地スタッフ人件費(92人日)	
(582円×92人日)	54千円
現地通訳人件費(26人日)	
(873円×26人日)	23千円
現地医師人件費(32人日)	
(873円×32人日)	28千円
日本人専門家日当(85人日)	
(2,910円×85人日)	247千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

○ 口唇口蓋裂手術の実施 [エチオピア]

(配分額 1,960 千円)

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本－エチオピア:4回)	
(388,000円×1人×4回)	1,552千円
医療薬剤費(一式)	
(175,093円×1式)	175千円
現地購入薬剤費(一式)	
(23,222円×1式)	23千円
日本人専門家滞在費(36人日)	
(2,910円×36人日)	105千円
日本人専門家日当(36人日)	
(2,910円×36人日)	105千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 12,941 千円

○ 口唇口蓋裂手術の実施 [インドネシア]

(配分額 3,687 千円)

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本-インドネシア:8回) (126,100円×1人×8回)	1,009千円
医療機材費(一式) (508,213円×1式)	508千円
医療薬剤費(現地購入含む:一式) (250,942円×1式)	251千円
患者入院費(50人) (12,440円×50人)	622千円
日本人専門家滞在費(15人日) (2,910円×15人日)	44千円
日本人専門家滞在費(77人日) (1,843円×77人日)	142千円
現地専門家滞在費(72人日) (1,843円×72人日)	133千円
日本人専門家日当(89人日) (2,910円×89人日)	259千円
現地コーディネーター人件費(96日) (582円×96日)	56千円
通訳人件費(15人日) (873円×15人日)	13千円
現地医師人件費(60人日) (873円×60人日)	52千円
現地国内航空運賃(14人) (32,345円×14人)	453千円
車両借上げ費(15台) (4,147円×15台)	62千円
患者交通費(50人) (1,659円×50人)	83千円



※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

○ 口唇口蓋裂手術の実施及び医療機材の配備 [ラオス]

(配分額 6,349 千円)

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本ーラオス:11回) (145,500円×1人×11回)	1,601千円
医療機器(全身麻酔器・生体情報モニター・高周波手術装置:一式) (2,370,253円×1式)	2,370千円
医療器材費(一式) (1,002,383円×1式)	1,002千円
医療薬剤費(一式) (157,434円×1式)	157千円
患者入院費(25人) (4,147円×25人)	104千円
日本人専門家日当(85人日) (2,910円×85人日)	247千円
日本人専門家滞在費(ビエンチャン:58人日) (2,910円×58人日)	169千円
日本人専門家滞在費(ウドムサイ:38人日) (2,765円×38人日)	105千円
現地医師通訳滞在費(25人日) (2,765円×25人日)	69千円
現地コーディネーター人件費(90人日) (582円×90人日)	52千円
通訳人件費(17人日) (873円×17人日)	15千円
現地医師人件費(54人日) (873円×54人日)	47千円
現地国内航空運賃(17回) (16,338円×1人×17回)	278千円
車両借上げ費(21台) (4,147円×21台)	87千円
患者交通費(25人) (1,843円×25人)	46千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

○ 口唇口蓋裂手術、歯科治療の実施 [ミャンマー]

(配分額 2,905 千円)

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本-ミャンマー:7回) (135,800円×1人×7回)	951千円
医療器材費(一式) (790,647円×1式)	791千円
医療薬剤費(一式) (253,209円×1式)	253千円
患者入院費(30人) (4,147円×30人)	124千円
日本人専門家現地国内航空運賃(5人) (14,928円×5人)	75千円
現地専門家(医師・通訳)国内航空運賃(4人) (14,928円×4人)	60千円
患者交通費(30人) (1,659円×30人)	50千円
車両借上げ費(14日) (4,976円×14日)	70千円
日本人専門家滞在費(ヤンゴン:31人日) (2,910円×31人日)	90千円
日本人専門家滞在費(地方:45人日) (1,843円×45人日)	83千円
現地医師・通訳滞在費(36人日) (1,843円×36人日)	66千円
現地コーディネーター人件費(65人日) (582円×65人日)	38千円
通訳人件費(19人日) (873円×19人日)	17千円
現地医師人件費(18人日) (873円×18人日)	16千円
日本人専門家日当(76人日) (2,910円×76人日)	221千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 5,124 千円

○ 農業用資機材、農機具、苗の提供、苗生産場の設置 [ハイチ]

[項目]

共同農地資機材費(ポンプ維持費除く:一式)	
(1,673,199円×1式)	1,672千円
苗生産場資材費(一式)	
(1,039,707円×1式)	1,040千円
現地農業専門家人件費(2人×12か月)	
(22,500円×2人×12か月)	540千円
現地スタッフ人件費(1人×12か月)	
(15,000円×1人×12か月)	180千円
現地作業員人件費(45人×60日)	
(300円×45人×60日)	810千円
現地苗専門家人件費(1人×12か月)	
(22,500円×1人×12か月)	270千円
現地苗専門家助手人件費(1人×12か月)	
(7,500円×1人×12か月)	90千円
日本人スタッフ航空運賃(日本ーハイチ:1回)	
(250,000円×1人×1回)	250千円
日本人スタッフ滞在費(29日)	
(3,000円×29日)	87千円
車両借上げ費(7日)	
(13,500円×7日)	95千円
日本人スタッフ日当(30日)	
(3,000円×30日)	90千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 1,862 千円

○ 学校校舎の補修、孤児院の運営支援 [ネパール]

[項目]

チャンピ村小学校グラウンド補修及びフェンス建設費(ポール作業員費含む:一式) (659,178円×1式)	659千円
チャンピ村小学校グラウンド補修及びフェンス作業員費(100人日) (300円×100人日)	30千円
チャンピ村小学校グラウンド補修及びフェンス資材運搬作業員費(100人日) (300円×100人日)	30千円
サハヨギ孤児院運営費(スタッフ人件費:5人×6か月) (6,000円×5人×6か月)	180千円
サハヨギ孤児院運営費(昼食代:6か月) (54,000円×6か月)	324千円
サハヨギ孤児院運営費(リネン代:6か月) (5,400円×6か月)	32千円
サハヨギ孤児院運営費(医療費:6か月) (14,040円×6か月)	84千円
チャンピ村小学校教育環境整備費(机・窓・黒板・施錠・ブランコ:一式) (90,720円×1式)	90千円
チャンピ村小学校教師人件費(1人×6か月) (7,200円×6か月)	43千円
チャンピ村小学校教室壁補修資材費(一式) (18,630円×1式)	19千円
チャンピ村小学校教室壁補修作業員費(20人日) (300円×20人日)	6千円
日本人スタッフ航空運賃(日本ーネパール:2回) (150,000円×1人×2回)	300千円
日本人スタッフ国内移動費(2人) (8,154円×2人)	16千円
日本人スタッフ滞在費(14人日) (1,429円×14人日)	20千円
日本人スタッフ日当(14人日) (1,429円×14人日)	20千円

---

日本人スタッフ現地交通費(14日)

(643円×14日)

9千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額

612 千円

○ 農業経営研修及び畜産研修 [スリランカ]

[項目]

研修参加費(360人日)	
(300円×360人日)	108千円
研修教材費(40人)	
(180円×40人)	7千円
現地交通費(研修生:40人)	
(270円×40人)	11千円
現地講師日当(13人日)	
(900円×13人日)	12千円
現地講師交通費(13回)	
(900円×13回)	12千円
現地補助スタッフ人件費(6人日)	
(600円×6人日)	4千円
現地スタッフ人件費(30人日)	
(600円×30人日)	18千円
現地スタッフ交通費(30日)	
(900円×30日)	27千円
現地調整員人件費(1人×2か月)	
(22,500円×1人×2か月)	45千円
現地運転手人件費(1人×30日)	
(600円×1人×30日)	18千円
現地交通費(ガソリン代:30日)	
(1,800円×30日)	54千円
日本人スタッフ航空運賃(日本-スリランカ:2回)	
(109,000円×1人×2回)	218千円
日本人スタッフ滞在費(30人日)	
(2,600円×30人日)	78千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 15,600 千円

○ 有機堆肥の販売ルート確立、堆肥場建設及び運営、市民グループ組織化及びゴミリサイクルに関する講習会の実施 [ボリビア]

[項目]

堆肥場建設費(建設費:一式)	
(10,106,721円×1式)	10,107千円
堆肥場建設費(周辺設備費:一式)	
(65,475円×1式)	65千円
堆肥場建設費(焼却場:一基)	
(30,555円×1基)	31千円
堆肥作りの為の道具経費(一式)	
(112,565円×1式)	113千円
一次・二次処理用材料費(籾殻:12台)	
(23,571円×12台)	283千円
一次・二次処理用材料費(米ぬか:180袋)	
(786円×180袋)	141千円
一次・二次処理用材料費(土:12台)	
(21,825円×12台)	262千円
一次・二次処理用材料費(マメガラ:12台)	
(13,968円×12台)	168千円
一次・二次処理用材料費(緑肥:12台)	
(12,222円×12台)	147千円
一次・二次処理用材料費(地域材料:12台)	
(12,222円×12台)	147千円
一次・二次処理用材料費(鶏糞:12台)	
(13,968円×12台)	168千円
一次・二次処理用材料費(バケツ:1,200個)	
(829円×1,200個)	995千円
ゴミ回収車両用ガソリン代(12か月)	
(4,802円×12か月)	58千円
ゴミ回収用車両借上費(12か月)	
(21,825円×12か月)	262千円
現地ゴミ回収車両運転手人件費(96人日)	

(582円×96人日)	56千円
現地ゴミ回収作業員人件費(350人日)	
(291円×350人日)	102千円
現地事務所賃借料(12か月)	
(24,250円×12か月)	291千円
日本人スタッフ航空運賃(日本-ポリビア:2回)	
(291,000円×1人×2回)	582千円
日本人スタッフ滞在費(2人×200日)	
(2,910円×2人×200日)	1,164千円
現地スタッフ人件費(4人×12か月)	
(7,275円×4人×12か月)	348千円
講習会準備・材料費(一式)	
(52,380円×1式)	52千円
講習会用小冊子(一式)	
(26,190円×1式)	26千円
講習会専門家人件費(6回)	
(786円×6回)	5千円
講習会用機材賃借費(6回)	
(1,746円×6回)	10千円
現地堆肥場運営作業員人件費(57人日)	
(300円×57人日)	17千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。



配分総額                      11,953 千円

○ 有機栽培農法の指導、植栽の実施 [マダガスカル]

(配分額                      3,395 千円)

[項目]

パイナップル苗木(200,000本) (8.1円×200,000本)	1,620千円
シナモン苗木(2,000本) (9円×2,000本)	18千円
開墾及び苗床造成の施肥・開墾費等(10ヘクタール) (4,950円×10ヘクタール)	50千円
開墾及び苗床造成用防火帯建設費(10式) (9,000円×10式)	90千円
開墾及び苗床造成用育苗床(7式) (19,080円×7式)	134千円
日本人スタッフ航空運賃(日本—マダガスカル:3回) (220,000円×1人×3回)	660千円
日本人スタッフ滞在費(1人×15日) (3,000円×1人×15日)	45千円
日本人スタッフ現地交通費(1人×15日) (8,100円×1人×15日)	122千円
日本人専門家航空運賃(日本—マダガスカル:1回) (150,000円×1人×1回)	150千円
日本人専門家滞在費(1人×4日) (3,000円×1人×4日)	12千円
日本人専門家現地交通費(1人×4日) (8,100円×1人×4日)	32千円
現地植栽専門家人件費(100人日) (660円×100人日)	66千円
現地防火帯建設人件費(120人日) (600円×120人日)	72千円
現地交通費(4回×10か月) (8,100円×4回×10か月)	324千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

○ 農業情報支援センターの設備増築及び有機農法指導 [ベトナム]

(配分額 1,825 千円)

[項目]

フェンス・井戸・水路資材費(一式) (1,168,872円×1式)	1,169千円
現地建設作業員人件費(186人日) (300円×186人日)	56千円
日本人スタッフ航空運賃(日本-ベトナム:3人×1回) (110,000円×3人×1回)	330千円
日本人スタッフ現地交通費(15回) (9,000円×15回)	135千円
日本人スタッフ滞在費(14日) (3,000円×14日)	42千円
通訳人件費(8回) (900円×8回)	7千円
現地調整員人件費(15回) (900円×15回)	14千円
日本人専門家航空運賃(日本-ベトナム:1回) (60,000円×1人×1回)	60千円
日本人専門家滞在費(1人×4日) (3,000円×1人×4日)	12千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

○ 小学校の増築及び教材の配布 [ラオス]

(配分額 4,598 千円)

[項目]

小学校建設資材費(一式) (3,710,711円×1式)	3,711千円
日本人スタッフ航空運賃(日本-ラオス:3回) (120,000円×1人×3回)	360千円
日本人スタッフ滞在費(1人×15日) (3,000円×1人×15日)	45千円
日本人スタッフ現地交通費(15日)	

(13,500円×15日)	203千円
現地調整員現地交通費(15回)	
(13,500円×15回)	203千円
現地調整員費(15回)	
(900円×15回)	14千円
現地専門家人件費(180人日)	
(300円×180人日)	54千円
通訳人件費(9日)	
(900円×9日)	8千円
※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。	

○ 農作物用貯蔵庫の建設 [タイ]

(配分額 2,135 千円)

[項目]

貯蔵庫建築資材費(一式)	
(1,555,604円×1式)	1,556千円
日本人スタッフ航空運賃(日本-タイ:3人×1回)	
(110,000円×3人×1回)	330千円
日本人スタッフ滞在費(10人日)	
(3,000円×10人日)	30千円
車両借上費(15日)	
(8,100円×15日)	122千円
通訳人件費(9日)	
(900円×9日)	8千円
現地調整員人件費(15回)	
(900円×15回)	14千円
現地貯蔵庫建設専門家人件費(100人日)	
(750円×100人日)	75千円
※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。	

配分総額 3,520 千円

○ バイオガスプラントの建設、ガス燃料作成のための牛銀行の実施、環境保全・生活改善指導の実施 [ネパール]

[項目]

バイオガスプラント設置(バクタプール郡スダル村建設費:30基) (24,749.6円×30基)	742千円
バイオガスプラント設置(バクタプール郡ハゲシュワリ建設費:25基) (24,750円×25基)	619千円
バイオガスプラント設置(カブレ郡トゥクチャ村建設費:26基) (24,749.6円×26基)	643千円
日本人専門家航空運賃(日本ーネパール:1人×5回) (135,800円×1人×5回)	679千円
日本人専門家滞在費(7日×4回・10日×1回) (2,910円×38人日)	110千円
日本人専門家現地交通費(5回) (10,476円×5回)	52千円
日本人専門家日当(7日×4回・10日×1回) (2,910円×38人日)	110千円
牛の銀行(スダル村分:10頭) (36,666円×10頭)	367千円
現地スタッフ宿泊移動費(車借上げ料・燃料費・宿泊費含む:12か月) (3,718円×12か月)	45千円
現地スタッフ日当(1人×12か月) (10,185円×1人×12か月)	122千円
現地啓蒙トレーニング講師交通費(6回) (873円×6回)	5千円
啓蒙トレーニング参加者文具費(150人) (105円×150人)	16千円
啓蒙トレーニング参加費(150人) (65円×150人)	10千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 2,536 千円

○ スラム地区の保育園での公開保育、保育園・図書館スタッフ研修及び住民の意識向上目的の講習の実施 [タイ]

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本-タイ:4回) (116,400円×1人×4回)	466千円
日本人専門家航空運賃(日本-タイ:5回) (53,350円×1人×5回)	267千円
日本人専門家航空運賃(日本-タイ:2回) (53,350円×1人×2回)	107千円
日本人専門家滞在費(62人日) (2,910円×62人日)	180千円
日本人専門家日当(54人日) (2,910円×54人日)	157千円
現地交通費(ガソリン代:7日×2回) (2,619円×7日×2回)	37千円
現地スタッフによる研修事業の事前調整・準備経費・ガソリン代(31か所) (2,619円×31か所)	81千円
現地スタッフによる研修事業の事前調整・準備経費・資料作成費(通信費を除く:31か所) (1,048円×31か所)	32千円
現地事前調整スタッフ人件費(2人×7日×12か月) (582円×2人×7日×12か月)	98千円
施設使用料・設営費(10か所) (8,730円×10か所)	87千円
現地スタッフによる研修準備・運営補助経費・ガソリン代(10か所) (2,619円×10か所)	26千円
現地スタッフによる研修準備・運営補助経費・資料作成費(40人×10か所) (262円×40人×10か所)	105千円
現地運営補助スタッフ人件費(10人×10か所) (291円×10人×10か所)	29千円
現地スタッフによる研修準備・運営補助経費・公開保育教材費(10か所) (26,190円×10か所)	262千円

現地スタッフによる研修準備・運営補助経費・子ども保育用おもちゃ購入費(一式) (104,760円×1式)	105千円
現地スタッフによる研修準備・運営補助経費・研修用配布絵本購入費(10か所) (13,095円×10か所)	131千円
現地スタッフによる研修準備・運営補助経費・研修用参考図書購入費(10か所) (8,730円×10か所)	87千円
通訳人件費(7日×2回) (873円×7日×2回)	12千円
資料翻訳費(25枚) (1,746円×25枚)	44千円
住民講演会用施設使用料・設営費(1か所) (43,650円×1か所)	44千円
住民講演会用ガソリン代(1回) (16,762円×1回)	17千円
現地スタッフ運営補助人件費(30人) (291円×30人)	9千円
住民講演会用資料作成費(200人) (524円×200人)	105千円
モニタリング・反省会経費(参加者日当:30人) (291円×30人)	9千円
モニタリング・反省会経費(施設使用料:1か所) (8,730円×1か所)	9千円
モニタリング・反省会経費(ガソリン代:10か所) (2,619円×10か所)	26千円
モニタリング・反省会経費(通訳人件費:5日) (873円×5日)	4千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 1,771 千円

○ ココヤシ栽培技術指導者の育成 [フィリピン]

(配分額 1,071 千円)

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本-フィリピン:4回) (87,300円×1人×4回)	349千円
現地交通費(4回) (8,730円×4回)	35千円
日本人専門家日当(20人日) (2,910円×20人日)	58千円
日本人専門家滞在費(20人日) (2,910円×20人日)	58千円
現地技術者人件費(534人日) (873円×534人日)	466千円
肥料・農機具等経費(12か月) (8,730円×12か月)	105千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

○ 診療所の運営指導 [ネパール]

(配分額 700 千円)

[項目]

診療所用医薬品費(12か月) (1,746円×12か月)	21千円
診療所医療設備費(12か月) (2,619円×12か月)	31千円
現地専門家スタッフ(看護師)人件費(134人日) (869円×134人日)	116千円
日本人スタッフ航空運賃(日本-ネパール:2回) (169,750円×1人×2回)	340千円
日本人スタッフ滞在費(16人日)	

---

(2,910円×16人日)	47千円
日本人スタッフ現地交通費(2回)	
(26,190円×2回)	52千円
現地コーディネーター人件費(160人日)	
(582円×160人日)	93千円
※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。	



配分総額 13,615 千円

○ 鉄橋の建設、診療所・サポートセンターの境界壁の建設 [ネパール]

[項目]

チョウリ・コラ川鉄橋建設用三角骨組鉄骨費(18メートル:一式) (5,892,750円×1式)	5,893千円
アクセス道路整備費(0.2キロメートル:一式) (785,700円×1式)	786千円
チョウリ・コラ川鉄橋建設と周辺道路の整備に係る設計・監理経費(一式) (1,001,768円×1式)	1,002千円
チョウリ・コラ川鉄橋建設と周辺道路の整備に係る搬送費(2台×10回) (6,548円×2台×10回)	131千円
チョウリ・コラ川鉄橋建設と周辺道路の整備に係る労務費(10人×120日) (291円×10人×120日)	349千円
チョウリ・コラ川鉄橋建設と周辺道路の整備に係る現場監督人件費(1.4人×120日) (437円×1.4人×120日)	73千円
診療所・サポートセンター境界壁建設(一式) (1,965,690円×1式)	1,966千円
診療所・サポートセンター内歩道整備費(一式) (282,852円×1式)	283千円
診療所・サポートセンター周辺整備と植栽費(8か所) (32,738円×8か所)	262千円
診療所・サポートセンター進入路整備費(40メートル) (9,821円×40m)	393千円
診療所・サポートセンター境界壁建設と進入路等周辺整備に係る搬送費(1台×8回) (6,548円×1台×8回)	52千円
診療所・サポートセンター境界壁建設と進入路等周辺整備に係る労務費(5人×32日) (291円×5人×32日)	47千円
診療所・サポートセンター境界壁建設と進入路等周辺整備に係る監督人件費(1.46人×32日) (437円×1.46人×32日)	20千円
巡回診療用4WD車チャーター費(52回) (23,571円×52回)	1,226千円
サポート・センター用4WD車チャーター費(2回×12か月)	

---

(23,571円 × 2回 × 12か月)	566千円
鉄橋建設用4WD車チャーター費(2回 × 12か月)	
(23,571円 × 2回 × 12か月)	566千円

配分総額 3,093 千円

○ 緑化のための植林 [中国]

[項目]

苗木購入費(16,500本:一式) (1,633,185円×1式)	1,633千円
ツルハシ購入費(30丁) (227円×30丁)	7千円
スコップ購入費(50丁) (176円×50丁)	9千円
ビニールホース購入費(350キログラム) (227円×350kg)	79千円
小籠購入費(40個) (466円×40個)	19千円
バケツ購入費(50個) (479円×50個)	24千円
化学肥料・新硫燐購入費(20箱) (2,898円×20箱)	58千円
化学肥料・尿素購入費(40袋) (1,764円×40袋)	71千円
農薬・殺虫剤購入費(20箱) (3,528円×20箱)	71千円
現地整地作業員人件費(726人日) (300円×726人日)	218千円
現地植栽作業員人件費(594人日) (300円×594人日)	178千円
現地灌水作業員人件費(660人日) (300円×660人日)	198千円
現地撫育作業員人件費(455人日) (300円×455人日)	137千円
車両燃料費(2,000リットル) (76.5円×2,000リットル)	153千円
車両維持費(一式) (61,155円×1式)	61千円

---

現地専門家人件費(50人日)	
(900円×50人日)	45千円
現地事務員人件費(100人日)	
(600円×100人日)	60千円
現地運転手人件費(100人日)	
(600円×100人日)	60千円
現地事務所光熱費(2か月)	
(5,940円×2か月)	12千円

配分総額 4,373 千円

○ 遠隔地の小中学校への黒板の配布及び教員への技術指導 [モンゴル]

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本ーモンゴル:4回) (156,170円×1人×4回)	625千円
現地車両借上げ費(運転手雇用含む:3回) (104,760円×3回)	314千円
日本人スタッフ滞在費(1人×14日) (2,910円×1人×14日)	41千円
日本人専門家滞在費(3人×7日) (2,910円×3人×7日)	61千円
通訳人件費(2人×5日) (873円×2人×5日)	9千円
日本人専門家日当(3人×6日) (2,910円×3人×6日)	52千円
黒板制作費(156枚) (13,968円×156枚)	2,179千円
黒板運送費(3回) (349,200円×3回)	1,048千円
現地黒板運送運転手、助手人件費(60人日) (582円×60人日)	35千円
現地専門家人件費(1人×10日) (873円×1人×10日)	9千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 1,922 千円

○ 障がい児のためのリハビリテーションの技術指導、障がい児保護者とのワークショップの開催 [ネパール]

[項目]

現地日本人専門家人件費(3人×8日) (3,000円×3人×8日)	72千円
現地運営者人件費(1人×50日) (900円×50日)	45千円
現地専門家人件費(2人×35日) (900円×2人×35日)	63千円
現地アシスタント人件費(4人×35日) (300円×4人×35日)	42千円
通訳人件費(20日) (900円×20日)	18千円
日本人スタッフ航空運賃(日本ーネパール:5回) (150,000円×1人×5回)	750千円
日本人専門家航空運賃(日本ーネパール:3回) (150,000円×1人×3回)	450千円
リハビリ用施設賃借料(12か月) (9,000円×12か月)	108千円
ワークショップ用会場使用料(10日) (9,000円×10日)	90千円
ワークショップ用製作物材料費(4セット) (4,500円×4セット)	18千円
リハビリ用ガス(スチームバス用)経費(3個) (3,600円×3個)	11千円
リハビリ用オイル経費(6リットル) (4,500円×6リットル)	27千円
リハビリ用パウダー等経費(パウダー4箱・コットン3ロール・消毒液3本・よもぎパウダー30キログラム・バスタオル5枚) (10,530円×1式)	11千円
日本人専門家滞在費(3人×8日) (3,000円×3人×8日)	72千円

---

日本人スタッフ滞在費(5人×8日)

(3,000円×5人×8日)

120千円

現地交通費(家庭訪問:8日)

(1,350円×8日)

11千円

現地交通費(ワークショップ:10日)

(1,350円×10日)

14千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 1,465 千円

○ 女性を対象とした衛生・栄養・家庭教育及び手芸に関する研修の実施 [カザフスタン]

[項目]

リーダー育成現地講師人件費(60回) (900円×60回)	54千円
リーダー育成会議室借用料(20回) (540円×20回)	11千円
リーダー育成書籍購入費(20冊) (1,800円×20冊)	36千円
リーダー育成教材費(100部) (450円×100部)	45千円
現地ボランティア人件費(10人×40回) (300円×10人×40回)	120千円
生活改善栄養指導用食材費(60人×4回) (180円×60人×4回)	43千円
生活改善指導衛生用品一式(石鹸、洗剤、タオル等:120人分) (270円×120人)	32千円
日本人専門家航空運賃(日本ーカザフスタン:2回) (90,000円×1人×2回)	180千円
日本人専門家滞在費(1人×14日×2回) (3,000円×1人×14日×2回)	84千円
日本人専門家日当(1人×14日×2回) (3,000円×1人×14日×2回)	84千円
生活支援教材費(文房具、コピー代、用紙類等:一式) (18,000円×1式)	18千円
生活支援手芸用材料費(70人分) (720円×70人)	50千円
生活支援裁縫道具費(60セット) (1,350円×60セット)	81千円
現地コーディネーター人件費(12か月) (22,500円×1人×12か月)	270千円
車両借上費(ガソリン代等:70回)	



---

(4,500円×70回)

315千円

現地運転手人件費(70日)

(600円×1人×70日)

42千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 1,922 千円

○ 援助地内病院での救急活動指導及び救急隊員の養成 [カンボジア]

[項目]

日本人専門家航空運賃(日本ーカンボジア:5人×5回) (50,000円×5人×5回)	1,250千円
現地交通費(5回) (9,000円×5回)	45千円
日本人専門家日当(5人×5日×5回) (3,000円×5人×5日×5回)	375千円
通訳人件費(2人×5日×5回) (900円×2人×5日×5回)	45千円
心肺蘇生法訓練用人形(2セット) (45,000円×2セット)	90千円
外傷処置訓練用資器材(2セット) (45,000円×2セット)	90千円
傷病者観察訓練用資器材(1セット) (27,000円×1セット)	27千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 14,474 千円

○ 医療機材の配備、エイズ予防講習会の実施、HIV感染者に対する職業訓練及びカウンセリングの実施 [ケニア]

[項目]

現地診療所日本人責任者滞在費(1人×12か月) (72,750円×1人×12か月)	873千円
現地歯科医師人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地歯科助手人件費(1人×12か月) (14,550円×1人×12か月)	175千円
現地検査技師人件費(2人×12か月) (19,400円×2人×12か月)	466千円
現地薬剤師人件費(2人×12か月) (19,400円×2人×12か月)	466千円
現地会計担当者人件費(1人×12か月) (14,550円×1人×12か月)	175千円
現地産科助産婦人件費(6人×12か月) (21,825円×6人×12か月)	1,571千円
現地エイズカウンセラー人件費(2人×12か月) (21,825円×2人×12か月)	524千円
現地エイズ担当准医師人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地レントゲン技師人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地農業研修所日本人責任者日当(1人×12か月) (48,500円×1人×12か月)	582千円
現地専任講師人件費(4人×12か月) (21,825円×4人×12か月)	1,048千円
現地実習技師人件費(4人×12か月) (21,825円×4人×12か月)	1,048千円
現地研修所寄宿舍舎監人件費(2人×12か月) (7,275円×2人×12か月)	175千円
現地警備員人件費(昼夜2人体制:4人×12か月)	

(7,275円×4人×12か月)	349千円
現地農業研修所日本人会計担当者滞在費(1人×12か月) (48,500円×1人×12か月)	582千円
巡回車両借上費(運転手の費用含む:12か月) (139,331円×12か月)	1,672千円
巡回車両燃料費(12か月) (69,840円×12か月)	838千円
エイズケアセンター建築費(一式) (2,419,808円×1式)	2,420千円
発電機購入費(一式) (481,896円×1式)	482千円
エイズケアセンター・レセプションルーム用備品費(一式) (241,996円×1式)	242千円

配分総額 3,141 千円

○ 現地教員に対する保健科授業の実施 [カンボジア]

[項目]

教員育成講習会通訳人件費(4人×6日×2回) (900円×4人×6日×2回)	43千円
教員育成講習会交通費(2回) (54,000円×2回)	108千円
教員育成講習会用印刷費(270冊) (270円×270冊)	73千円
教員育成講習会参加者交通費(近郊:44人×2回) (300円×44人×2回)	26千円
教員育成講習会参加者交通費(遠方:39人×4日×2回) (300円×39人×4日×2回)	94千円
保健科教育教材費(122セット) (450円×122セット)	55千円
教員育成講習会用配布資料コピー費(5,000枚) (4.5円×5,000枚)	23千円
教員育成講習会設営費(2回) (31,500円×2回)	63千円
日本人専門家航空運賃(日本-カンボジア:7回) (150,000円×1人×7回)	1,050千円
日本人専門家航空運賃(国内:7回) (14,000円×1人×7回)	98千円
日本人専門家滞在費(3人×6日×2回) (3,000円×3人×6日×2回)	108千円
日本人専門家日当(3人×7日×2回) (3,000円×3人×7日×2回)	126千円
プロジェクトチームPT研究会通訳費(1人×8日) (900円×1人×8日)	7千円
プロジェクトチームPT研究会用資料コピー費(1,000枚) (5円×1,000枚)	5千円
プロジェクトチームPT研究会現地専門家人件費(1人×3回) (900円×1人×3回)	3千円

プロジェクトチームPT研究会設営費(8日)	
(9,000円×8日)	72千円
巡回モニタリング・フォローアップ指導交通費(3回)	
(27,000円×3回)	81千円
巡回モニタリング・フォローアップ指導通訳費(1人×5日×3回)	
(900円×1人×5日×3回)	14千円
巡回モニタリング・フォローアップ指導(資料コピー費:1,200枚)	
(4.5円×1,200枚)	5千円
伝達講習会交通費(2回)	
(27,000円×2回)	54千円
伝達講習会通訳費(1人×5日×2回)	
(900円×1人×5日×2回)	9千円
伝達講習会会場設営費(10校)	
(4,500円×10校)	45千円
日本人専門家(プロジェクト・オフィサー)人件費(1人×156日)	
(3,000円×1人×156日)	468千円
現地プロジェクト・コーディネーター人件費(1人×12か月)	
(20,000円×1人×12か月)	240千円
現地プロジェクト・アシスタント人件費(1人×12か月)	
(7,500円×1人×12か月)	90千円
現地事務所賃借料(光熱費含む:12か月)	
(11,500円×12か月)	138千円
現地交通費(燃料費:12か月)	
(3,600円×12か月)	43千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 15,122 千円

○ 産婦人科医療関係者への研修、妊産婦の周産期ケアの人材研修及び医療機材の配布 [ネパール]

(配分額 7,255 千円)

[項目]

日本人計画立案・保健政策専門家日当・滞在費(2人×15日) (5,820円×30人日)	174千円
日本人周産期医療専門家日当・滞在費(2人×15日) (5,820円×30人日)	174千円
日本人周産期ケア技術指導専門家日当・滞在費(215人日) (5,820円×215人日)	1,252千円
日本人事業成果アセスメント専門家日当・滞在費(1人×15日) (5,820円×15人日)	88千円
日本人スタッフ(本部職員)日当・滞在費(125人日) (5,820円×125人日)	728千円
日本人スタッフ・専門家航空運賃(日本—ネパール:9回) (169,750円×1人×9回)	1,528千円
日本人スタッフ・専門家運賃(国内:9回) (12,362円×9人×1回)	111千円
現地事務管理人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地会計管理人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
現地業務調整人件費(1人×12か月) (21,825円×1人×12か月)	262千円
日本人派遣者現地交通費(カトマンズ—ブトワル:10回) (20,079円×1人×10回)	201千円
日本人派遣者現地交通費(公共交通機関等:10回) (1,135円×10回)	11千円
母親学級等資料作成費(5回) (11,349円×5回)	57千円
母親学級等開催教材妊婦体験用モデル購入費(1体)	

(68,749円×1体)	69千円
母親学級等映像教材購入費(一式) (34,047円×1式)	34千円
推進協議会参加費(15人×10回) (291円×15人×10回)	44千円
推進協議会参加者交通費(15人×10回) (908円×15人×10回)	136千円
推進協議会資料作成費(10回) (3,405円×10回)	34千円
推進協議会参加者日当(2人×2回) (291円×2人×2回)	1千円
推進協議会参加者滞在費(2人×2回) (2,910円×2人×2回)	12千円
推進協議会参加者交通費(カトマンズブーツワル:4回) (11,349円×2人×2回)	45千円
OJTトレーニング用超音波ドップラー購入費(3台) (249,678円×3台)	749千円
OJTトレーニング用酸素モニター購入費(4台) (113,490円×4台)	454千円
車両借上げ費(12か月) (9,079円×12か月)	109千円
車両燃料費(12か月) (9,079円×12か月)	109千円
現地事務所賃借料(水道光熱費含む:12か月) (29,100円×12か月)	349千円
※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。	

○ 農場経営指導、農畜産物の販売支援及び結核患者への栄養補給 [ザンビア]

(配分額 7,867 千円)

[項目]

日本人専門家日当・滞在費(1人×18日×2回) (5,820円×1人×18日×2回)	210千円
日本人専門家(農業専門家)航空運賃(日本ーザンビア:2回) (254,625円×1人×2回)	509千円
日本人専門家運賃(国内:3回) (12,362円×3回)	37千円
日本人専門家(マネージメント)日当・滞在費(1人×12日)	



(5,820円×1人×12日)	70千円
日本人専門家(マネージメント)航空運賃(日本-ザンビア:1回) (254,625円×1人×1回)	255千円
現地プロジェクトマネージャー人件費(1人×12か月) (14,550円×1人×12か月)	175千円
現地チーフ・アドミニストレーション・オフィサー人件費(1人×12か月) (14,550円×1人×12か月)	175千円
現地農場マネージャー人件費(1人×12か月) (14,550円×1人×12か月)	175千円
現地農業技術指導員人件費(3人×12か月) (14,550円×3人×12か月)	524千円
農業基盤整備資機材費(給水ポンプ:1台) (399,484円×1台)	399千円
農業基盤整備資機材費(灌漑用パイプ:200本) (499円×200本)	100千円
農業基盤整備資機材費(灌漑用パイプ設置:一式) (64,916円×1式)	65千円
農業基盤整備資機材費(スプリンクラー:20台) (3,370円×20台)	67千円
農業基盤整備資機材費(各種工作用工具:一式) (195,997円×1式)	196千円
農業基盤整備資機材費(各種養鶏施設改修用資材:一式) (178,020円×1式)	178千円
農業基盤整備資機材費(各種養鶏設備:一式) (57,026円×1式)	57千円
農業基盤整備トラック借上げ費(120日) (12,483円×120日)	1,498千円
農業基盤整備トラクター借上げ費(6日) (37,452円×6日)	225千円
農業基盤整備トラック・トラクター燃料費(12か月) (49,936円×12か月)	599千円
農業基盤整備資機材修理費(12か月) (22,698円×12か月)	272千円
農業運営用養鶏購入費(500羽) (125円×500羽)	62千円
農業運営用養鶏飼料・栄養剤購入費(2回) (87,138円×2回)	174千円
農業運営用野菜・大豆種苗購入費(2回) (12,484円×2回)	25千円

農業運営用養土・肥料購入費(2回)

(24,968円×2回)	50千円
現地農畜産物生産研修講師交通費(1人×5日×2回)	
(2,270円×1人×5日×2回)	23千円
農畜産物生産研修教材費(12人×2回)	
(499円×12人×2回)	12千円
現地マネージメント能力研修講師人件費(1人×3日×3回)	
(873円×1人×3日×3回)	8千円
マネージメント能力研修講師交通費(1人×3日×3回)	
(2,270円×1人×3日×3回)	20千円
マネージメント能力研修教材費(12人×3回)	
(499円×12人×3回)	18千円
関係団体ミーティング教材費(18人×12回)	
(499円×18人×12回)	108千円
関係団体ミーティング参加者交通費(6人×1日×12回)	
(250円×6人×1日×12回)	18千円
組織向上ワークショップ教材費(12人×2回)	
(499円×12人×2回)	12千円
現地事務所警備費(12か月)	
(7,490円×12か月)	90千円
現地事務所水道光熱費(12か月)	
(5,548円×12か月)	67千円
モニタリング車両借上げ費(96日)	
(12,484円×96日)	1,198千円
モニタリング車両燃料費(96日)	
(2,043円×96日)	196千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 17,349 千円

○ 農産物運搬用索道の建設及びメンテナンス体制確立のための指導 [ネパール]

[項目]

索道建設資材費(各種ワイヤーロープ:一式) (3,744,000円×1式)	3,744千円
索道建設資材費(サドルブロック:4個) (28,350円×4個)	113千円
索道建設資材費(支柱:5基) (54,000円×5基)	270千円
索道建設資材費(アンカー:4基) (45,000円×4基)	180千円
索道建設資材費(クリップ等:2式) (90,000円×2式)	180千円
索道建設資材費(滑車:40個) (8,100円×40個)	324千円
索道建設資材費(搬器:2台) (67,500円×2台)	135千円
索道建設資材費(動力及びウインチ等(電気工事含む):2式) (1,350,000円×2式)	2,700千円
索道建設資材費(制御機器他:2式) (180,000円×2式)	360千円
索道建設資材費(鉄筋等雑材料:2式) (121,500円×2式)	243千円
索道建設資材運送費(一式) (264,600円×1式)	265千円
電気増強施設(新規設置)工事費(機械工事:一式) (837,900円×1式)	838千円
電気増強施設(新規設置)工事費(電気工事:一式) (315,900円×1式)	316千円
電気増強施設(新規設置)工事費(土木工事:一式) (523,800円×1式)	524千円
電気増強施設(新規設置)工事費(運送代:一式) (63,900円×1式)	64千円

電気増強施設(新規設置)工事費(据付・試運転:一式) (526,500円×1式)	527千円
電気増強施設(新規設置)工事費(工具等:一式) (13,500円×1式)	14千円
電力増強施設(既存施設)工事費(タービン能力向上及び導水路交換:50パーセント) (2,466,000円×50%)	1,233千円
電力増強施設(既存施設)工事費(土木工事:50パーセント) (931,500円×50%)	466千円
電力増強施設(既存施設)工事費(運送代:50パーセント) (68,400円×50%)	34千円
電力増強施設(既存施設)工事費(スペア及び工具類:50パーセント) (53,100円×50%)	27千円
電力増強施設(既存施設)工事費(施工管理・試運転費用:50パーセント) (879,300円×50%)	440千円
現地索道建設管理人件費(2人×12か月) (22,500円×2人×12か月)	540千円
現地電力増強施設建設管理人件費(1人×12か月) (22,500円×1人×12か月)	270千円
日本人専門家航空運賃(日本一ネパール:21回) (130,000円×1人×21回)	2,730千円
日本人専門家滞在費(125人日) (3,000円×125人日)	375千円
日本人専門家現地交通費(6回) (67,500円×6回)	405千円
通訳雇用費(36人日) (900円×36人日)	32千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

配分総額 6,167 千円

○ 職業訓練、職業訓練設備の設置、識字教育及び農業技術指導 [セネガル]

[項目]

日本人スタッフ航空運賃(日本ーセネガル:4回) (280,000円×1人×4回)	1,120千円
日本人木工専門家航空運賃(日本ーセネガル:2回) (300,000円×1人×2回)	600千円
日本人熱帯作物専門家航空運賃(日本ーセネガル:1回) (300,000円×1人×1回)	300千円
日本人スタッフ滞在費(110人日) (3,000円×110人日)	330千円
日本人木工専門家滞在費(27人日) (3,000円×27人日)	81千円
日本人熱帯作物専門家滞在費(11人日) (3,000円×11人日)	33千円
木工具保管庫設置費(一式) (1,570,500円×1式)	1,569千円
木工研修用木材購入費(190本) (2,894円×190本)	550千円
保管庫小屋設置費(一式) (27,000円×1式)	27千円
作業小屋設置費(一式) (44,928円×1式)	45千円
共同作業小屋光熱費(12か月) (8,000円×12か月)	96千円
現地スタッフ人件費(4人×12か月) (15,000円×4人×12か月)	720千円
現地識字講師人件費(1人×12か月) (20,000円×1人×12か月)	240千円
現地見習い石工人件費(10人日) (300円×10人日)	3千円
日本人スタッフ日当(111人日) (3,000円×111人日)	333千円

---

日本人木工専門家日当(28人日)

(3,000円×28人日)

84千円

日本人熱帯作物専門家日当(12人日)

(3,000円×12人日)

36千円

※ 航空運賃には、査証取得手数料等の諸経費を含まない。

## 法第5条及び第6条第2項の規定により寄附金に充てられた金額等

- 1 寄附金に充てられた額…………… 730,852,123 円
- (1) 法第5条により寄附金に充てられた額
- ア 法第5条第1項の規定により寄附金に充てられた配分金…………… 81,096,035 円
- ・ 平成21年度配分期間中に返還されたが配分とならなかった平成20年度配分期間以前に交付された配分金…………… 50,348,035 円
  - ・ 平成20年度配分期間経過後に交付できなくなった配分金…………… 30,748,000 円
- イ 法第5条第2項の規定により寄附金に充てられた平成20年度配分期間の末日において配分金とならなかった寄附金…………… 639,384,316 円
- ・ 平成20年度配分期間において、緊急援助用等として保留されていた寄附金…………… 639,384,316 円
- (2) 法第6条第2項により寄附金に充てられた額
- ・ 法第6条第2項の規定により寄附金に充てられた金額(運用した結果生じた利子)…………… 10,371,772 円
- 2 寄附金の額から控除した費用の額及びその内訳
- (1) 寄附金の額から控除した費用の額…………… 0 円
- (2) 内訳
- 寄附金に係る寄附の委託の勧奨等のため特に要した費用(平成20年度分)…………… 0 円
- 3 配分金とならなかった寄附金の額及びその処理方法
- (1) 配分金とならなかった寄附金の額…………… 188,032,123 円
- (2) 配分金とならなかった寄附金の処理方法
- 平成22年度配分期間以降の配分用として保留

(参考) 配分原資等の算出

1 寄附金に充てられる額

- ① 法第5条第1項の規定により寄附金に充てられた配分金…………… 81,096,035 円  
(平成20年度配分期間経過後に返還され又は交付できなくなった配分金)
- ② 法第5条第2項の規定により寄附金に充てられた額…………… 639,384,316 円  
(平成20年度配分期間の末日において配分金とならなかった寄附金)
- ③ 法第6条第2項の規定により寄附金に充てられた額  
(運用した結果生じた利子)…………… 10,371,772 円

合 計…………… 730,852,123 円

2 費用(支出)

特に要した費用…………… 0 円

3 配分原資(1-2)…………… 730,852,123 円

(1) 配分予定額…………… 542,820,000 円

(2) 配分金とならなかった寄附金…………… 188,032,123 円